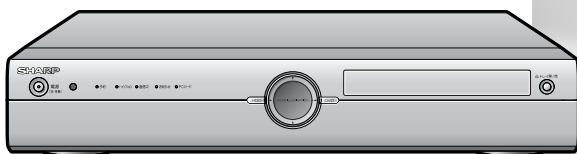
SHARP®

デジタルハイビジョンレコーダー

形名 DV-HRD1（ディーブイ エイチアールディー）

形名 DV-HRD10（ディーブイ エイチアールディー）

取扱説明書

2. 操作編

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用の前に、別冊の取扱説明書「1. 接続・準備編」の「安全にお使いいただくために」(6ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書および別冊の取扱説明書「1. 接続・準備編」は、保証書とともに、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。
- 製造番号は、品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と保証書に記入されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

はじめに

本機の特長

1. 大容量ハードディスクでハイビジョン録画・再生が可能 DV-HRD1 80GB DV-HRD10 180GB

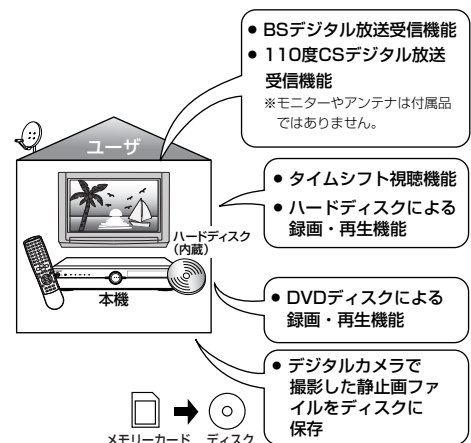
• 本体に大容量ハードディスクを搭載。デジタルハイビジョン放送をそのままの高画質で録画可能です。また、D4映像出力端子装備により、高画質大画面テレビ(D3またはD4端子付き)と接続すれば、ハイビジョンの美しい映像が楽しめます。ハードディスクでは録画モード(画質)に応じて長時間録画も可能ですので、従来のように録画するディスクやテープを何度も交換しなくても、見たい番組をどんどん録り貯めできます。

ハードディスクに録画可能な時間の目安

	録画モード	録画可能時間	
		DV-HRD1	DV-HRD10
デジタル放送	HD （ハイビジョン） SD （スタンダード）	約7時間 約20時間	約16時間 約48時間
アナログ(VHF/UHF) 放送・外部入力	FINE（高画質） SP （標準） LP （2倍） EP （3倍）	約18時間 約30時間 約68時間 約110時間	約43時間 約71時間 約161時間 約258時間

録画可能時間はタイムシフトを「しない」に設定した場合の目安です。放送によっては、更に増える場合があります。
デジタル放送のラジオ・データ放送は録画することができません。

ハードディスクまたはDVD-R/RWに直接録画できる放送について
• デジタル放送は直接DVD-R/RWに録画することはできません。

	デジタル放送	アナログ（VHF/UHF ）放送・外部入力
ハードディスク	○	○
DVD-R/RW	×	○

2. デジタル放送の裏番組録画も可能なBS・110度CSデジタルチューナー搭載

• BSデジタルハイビジョン放送に加え、新しくスタートした110度CSデジタル放送チューナーを搭載しておりますので、高精細・多機能・多チャンネルなデジタル放送をより手軽にお楽しみいただけます。また、デジタルチューナー内蔵のテレビとの組み合わせでは、ご要望の多かったデジタル放送の裏番組録画も可能となり多彩な番組を見逃しません。

3. 互換性・保存性に優れた「DVD-RW、DVD-R録画・再生」

• 書き換え可能なDVD-RWディスクや1回だけ記録可能なDVD-Rディスクへの高画質デジタル録画に対応。ハードディスクに録画した映像を省スペースなDVDにダビング※2保存できます。豊富な編集機能を備えた「VR(ビデオレコーディングフォーマット)モード」、既存のDVDプレーヤーで再生可能※1な「ビデオモード」※3の2つの録画モードに対応しており、用途に応じた録画・ダビングが楽しめます。
また、DVD-RWディスク(VRモード)に対しては、FINE（高画質)、SP(標準)、LP(2倍)、EP(3倍)の4段階の録画モードの設定、DVD-R/RWディスク(ビデオモード記録)に対してはFINE、SP、LPの3段階の録画モードの設定が可能です。

※1 DVD-RW/Rディスクへのビデオモード記録は、2000年にDVDフォーラムで承認された規格であり、本規格への対応はメーカー各社の任意です。そのため承認以前の発売機種も含め、DVDプレーヤーによっては再生しない機種もあります。
※2 ハードディスクに録画したハイビジョン映像のDVD-R/RWへのダビングは通常放送画質になります。（ダウンコンバートされます。）
※3 ビデオモード記録での録画はDVD-RWver1.1以降、DVD-Rver2.0以降のディスクにおいて可能です。

4. デジタルカメラなどで撮影した静止画(JPEG)を再生・保存できる「PCカードスロット」搭載

• デジタルスチルカメラやデジタルビデオカメラでメモリーカード※4に記録したJPEGデータを、大画面テレビなどで一覧表示したり再生・スライドショー再生ができます。また、DVD-RWディスクへのコピー※5も可能ですので、パソコンをお持ちでないユーザーでも、メモリーカードのJPEGデータを大容量のDVD-RWディスクへ保存したり、メモリーカードへ書き戻したりできます。(DVD-RW対応のパソコンでは、本機で記録したJPEGデータを再生可能です)さらに、CD-R/RWに記録されたJPEGデータも再生可能です。

※4 本機では、別売のSDメモリーカード、マルチメディアカード、コンパクトフラッシュ、スマートメディア、メモリースティックに対応しています。メモリーカードを使う際には、対応の別売PCカードアダプターが必要です。
※5 ハードディスクへのJPEGコピーはできません。

5. チラツキのない高画質DVD映像を楽しめる「DVDプログレッシブ再生」

• DVD再生においては、2つのプログレッシブ方式の対応により、輪郭部のギザギザ感がなく、高密度でチラツキのない高画質映像を実現します。

(1) 2-3プルダウン方式
フィルム素材から制作された映画などのDVDビデオソフトに対して、オリジナルに忠実な映像を再現しフィルムの持つ豊かな質感を楽しめます。

(2) 動き適応型補完方式
インターレス素材のディスクに対して、独自のアルゴリズム処理による画素補完を行うことでチラツキのない映像を楽しめます。

6. ハードディスクならではの追いかけ再生・タイムシフト視聴・同時録再・長時間連続録画

(1) 録画中でもその番組を最初から見られる「追いかけ再生」
予約録画の途中に予定より早く帰宅・・・・。
そんな時も録画終了を待たずに、番組を最初から見ることができます。

(2) ちょっと待ってて「一時停止」、その後遅れて「追いかけ視聴」※6
番組を視聴中に突然の電話・・・・。
そんな時ワンタッチで放送中の番組を一時停止でき、用事を済ませてからゆっくり続きを見ることができます。さらに「停止/ライブ」ボタンを押すだけで、放送中の場面に切り替える※7こともできます。
※6　タイムシフト視聴をするためには予めタイムシフト「入」の設定が必要です。
※7　オンエア放送より若干(1～2秒)遅れます。

(3) ハードディスクに録画中でも他の録画番組やDVD再生ができる「同時録再」
ハードディスクへの録画中でも、すでにハードディスクに録画している番組やDVDの再生が楽しめ、録画終了まで待つ必要はありません。

(4) 大容量ハードディスクならではの、長時間連続録画「24時間丸ごと録画」
1回の録画で最長24時間まで(録画モードSP/LP/EP時)の連続録画に対応しておりますので番組時間に合わせた録画が可能です。(ダイレクト録画時)

7. 電子番組表(EPG)から選ぶだけの「簡単予約」

• BS・110度CSデジタル放送の電子番組表(EPG)から録画したい番組を選ぶだけの簡単予約。番組名や番組内容を画面で見ながら視聴・録画予約できるので、放送時刻やチャンネルを入力する手間が要りません。

8. リスト・ディスクナビから選ぶだけの「簡単再生」

• ハードディスクに録画した番組は、番組名リストから見たい番組を選ぶだけで再生。同じようにDVD-R/RWに録画した番組は、静止画(録画映像より抜粋)として一覧表示できるディスクナビ機能から見たい番組を選ぶだけですばやく再生できます。ビデオテープのように巻き戻しや頭出しの手間も要りません。

9. デジタルビデオカメラとの接続で簡単にデジタルダビング可能なDV入力端子(i.LINK)

• i.LINKによるDV方式デジタルビデオカメラとの接続で高品位なデジタルダビングが可能です。付属のリモコンでビデオカメラの再生/停止/早送り/巻戻しなどの操作が可能ですので、ダビングしたいシーンを簡単に探し出すことができます。

10. ハードディスクからDVD-R/RWに自動ダビング可能なダビング予約

• 深夜や外出中に時間指定(予約)しておけば、ハードディスクに録画した番組を自動的にダビングできます。

11. 薄型モニターにマッチしたコンパクトデザイン

• 横幅430mm高さ78mm奥行250mm(突起部除く)のスリムデザイン。薄型の液晶テレビともスマートに接続・設置ができます。

12. 操作が分からなくなった時はここからスタート「スタートメニュー」

• 「スタートメニュー」ボタンを押すと機能一覧画面を表示。あとはカーソルと決定ボタンで選ぶだけで様々な操作ができます。

13. 好きな番組を毎週更新「お好み番組ボタン」

• 楽しみにしている連続ドラマや趣味の番組など、チャンネルと時間を設定しておけば、自動的に毎週(毎日)最新の内容に上書き録画できます。

もくじ

別冊の取扱説明書「1.接続・準備編」に記載されている「安全にお使いいただくために」（**6**ページ）は使う前に必ず読み、正しく安全にご使用ください。

ご自分で設置するときや、初めてお使いになるときは別冊の取扱説明書「1.接続・準備編」をお読みください。

次ページへつづく ▶▶▶

もくじ　つづき

この取扱説明書の見かた

本書で使われているマークについて

HDD ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 説明している機能がハードディスクで働くことを表しています。

DVD VIDEO ・・・・・・・・・・・・・ 説明している機能がDVDビデオディスクで働くことを表しています。

DVD RW（VRモード） DVD RW（ビデオモード） ・・・・・・ 説明している機能がDVD-RWディスクで働くことを表しています。

- VRモード　：VRモードで録画するとき、またはVRモードで録画されたディスクを再生するときに働くことを表します。
- ビデオモード：ビデオモードで録画するとき、またはビデオモードで録画されたディスクを再生するときに働くことを表します。

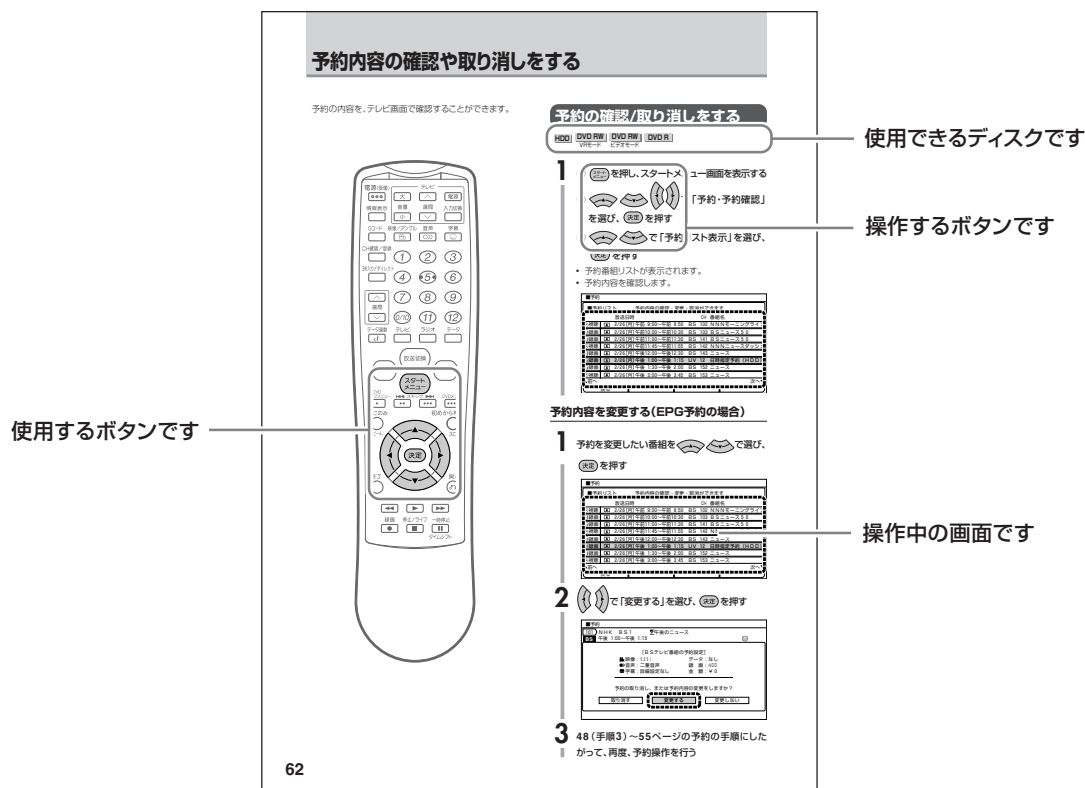
DVD R ・・・・・・・・・・・・・・・・ 説明している機能がDVD-Rディスクで働くことを表しています。

ビデオCD ・・・・・・・・・・・・・・・・ 説明している機能がビデオCDで働くことを表しています。

音楽用CD ・・・・・・・・・・・・・・・・ 説明している機能が音楽用CDで働くことを表しています。

メモリーカード ・・・・・・・・・・・・・ 説明している機能がメモリーカードで働くことを表しています。

本書内のイラストや説明文章について

- 画面表示やイラストは、説明のために簡略化しておりますので、実際とは多少異なる場合があります。

おしらせ

- 操作や設定時の制限事項や注意する内容について説明しています。

ヒント

- 知っておくと便利な補助説明です。

ご 注 意

- 特に気をつけていただきたい内容について説明しています。

ハードディスクについて

本機には、録画・再生用のハードディスク（以下「HDD」）が内蔵されています。
HDD自身や、HDDの内容が損なわれたり、動作が中断したり、ノイズが記録されたりする場合がありますので、設置時や使用時は以下のことにお気をつけてください。

- 振動や衝撃を与えない
- 本機後面の冷却用ファンや通風口をふさぐような狭いところに置かない
- 温度差の激しいところに置かない
  → 温度差の激しいところに設置すると、「つゆつき」が起こる場合があります。本機内部に「つゆつき」が起こったまま使うと、HDDに傷が付き、故障の原因になります。室温の温度変化は、毎時10℃以下（1時間あたりの温度変化が10℃以内）に保つことをおすすめします。
- 湿度の高いところに置かない
- 水平に置き傾けない
- 電源が「入」のときは、電源プラグをコンセントから抜いたり、本機を設置してある場所のブレーカーを落としたり、本機を動かしたりしない
  → 動かすときは、電源が「切」の状態で電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

■ HDDでは効率よく録画を行うために可変ビットレート方式で録画を行います。可変ビットレート方式では、以下のようなことがおこる場合があります。

可変ビットレート方式では、HDDの残量の表示に比べて、録画できる残量が増減することがあります。

- HDDの残量表示が少ないときはあらかじめ不要な番組を消去し、残量に余裕がある状態で録画してください。
- 番組を消去しても、消去した時間分の残量が増えないことがあります。新しく録画するときには、残量に余裕のある状態で録画してください。

その他、本機ではHDDの容量の一部を、システム管理領域として使用しています。

■ 停電などが起こったときは

録画･再生中の内容が損なわれる場合があります。

■ 大切な録画のために

HDDが故障すると、HDDに記録された内容が失われることがあります。保存しておきたい内容はDVD-RWやDVD-Rに複製や移動をしておくことをおすすめします。

HDDの故障による録画･録音内容の損失など万一何らかの不具合により、録画･編集されなかった場合の内容の補償、録画･編集されたデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接･間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

- 本機は、複製防止機能（コピーガード）を搭載しており、著作権などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフト及び放送番組は録画することができません。
- 録画中のソース映像に途中から複製禁止信号が入っている場合、その時点で録画が停止します。

ハードディスク操作（録画・再生・タイムシフト視聴など）について

- 本機は、録画や再生などを行ったとき動作に応じた表示（例:録画を始めたとき「REC」）を画面に表示します。表示が出ている間は、操作ボタンを受け付けませんので、次の操作を行うときは、表示が消えてから行ってください。

おしらせ

- ハードディスクエラーを示すメッセージ（「ハードディスクにエラーが発生しました。ライブ視聴のみ可能です。」など）が表示されたときなど、ハードディスクが故障した場合、ご自身でハードディスクを交換することはできません。本機を分解しますと、保証が無効になります。また、データの修復は不可能です。再生が可能であれば、録画内容をDVD-RW/Rディスクに録画しなおしたうえで、お買い上げの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口（**172**ページ）にご連絡ください。
- 寒いところ（温度の低い場所）でご使用になる場合、電源を「入」にした後、ハードディスクの準備が完了するまでは、ライブ視聴のみの動作となります。タイムシフト視聴や録画、ビデオリストの表示、録画番組の再生はできません。ハードディスクの準備ができるまでお待ちください。

ディスクについて

本機で使用できるディスクについて

- 本機は下記のディスクをアダプターなしで再生・録画することができます。8cmアダプター（CD用）は使用しないでください。
- 本機はNTSC（日本のテレビ方式）に適合していますので、ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをご使用ください。
- ディスクレーベル面に下記のロゴマークが入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。規格外ディスクを使用された場合には、再生の保証は致しかねます。また、再生できた場合であっても、画質・音質の保証は致しかねます。

■本機で録画・再生できるディスク

ディスクの種類		録画方式（フォーマット）	ディスクの内容	ディスク盤の大きさ
DVD-RW *5	Ver.1.0	VRモード	音声+映像（動　画）	12cm盤 片面/両面1層
	•Ver.1.1 •Ver.1.1 (CPRM対応) *1	VRモード ビデオモード	音声+映像（動　画）	8cm盤 片面1層 *2
		ビデオモード（JPEG）*3	静止画（JPEGファイル）	
DVD-R *4	Ver.2.0	ビデオモード	音声+映像（動　画）	12cm盤 片面/両面1層 8cm盤 片面1層 *2

*1 BSデジタル放送などの「1回だけ録画可能」の番組を録画することができます。詳しくは「BS・110度CSデジタル放送で送られているコピーコントロール（制御）情報について」**12**ページをご覧ください。
*2 DVD-R/RW 8cm盤片面1層ディスクは、ビデオモードでのみ録画が行えます。ディスクによっては録画できない場合があります。
*3 本機はDVD-RW（ビデオモード）ディスクに静止画（JPEGファイル)をメモリーカードからコピー（複製）することができます。但し、テレビ放送等の動画が記録されているディスクやVRモードでフォーマットされたディスクには、静止画（JPEGファイル)をメモリーカードからコピー（複製）することができません。
*4 静止画（JPEGファイル)をメモリーカードからDVD-Rへコピー（複製）することはできません。
*5 DVD-RW（ビデオモード）ディスクに静止画（JPEGファイル)と動画が混在している場合は静止画（JPEGファイル)しか再生することができません。ディスクによっては再生できない場合があります。

■本機で再生できるディスク（再生専用ディスク）

ディスクの種類		記録方式	ディスクの内容	ディスク盤の大きさ
DVDビデオ	リージョン番号 ②Ⓐ	ビデオフォーマット	音声+映像（動　画）	12cm盤 8cm盤
ビデオCD		ビデオCDフォーマット	音声+映像（動　画）	12cm盤 8cm盤
音楽用CD *6		音楽用CDフォーマット	音声	12cm盤 8cm盤
CD-R/CD-RW *7		音楽用CDフォーマット	音声	12cm盤 8cm盤
		ビデオCDフォーマット	音声+映像（動　画）	
		JPEG	静止画（JPEGファイル）	

*6 本製品は、CD（コンパクトディスク）規格に準拠した音楽用CDの再生を前提として設計されています。著作権保護を目的とした信号（コピーコントロール信号）の入ったCDは再生できない場合があります。
*7 音楽や映画などと静止画（JPEGファイル）が混在したディスクは静止画（JPEGファイル)しか再生することができません。ディスクによっては再生できない場合があります。

■ DVDビデオを再生するとき
- DVDビデオには、リージョン番号（再生可能地域番号）が設けられています。本機のリージョン番号（再生可能地域番号）は「2」です。(リージョン番号が「2」以外でも、「ALL」と表記されているディスクは再生できます。)

■ ディスクの操作について
- DVDビデオは、ディスク制作者の意図により、いろいろな操作や機能が本書で説明している内容と違ったり、一部の操作を禁止している場合があります。
- 操作中「⃠この操作はできません」の表示が出たときは、ディスク側、あるいは本機での操作を禁止しております。ディスク側での操作の禁止については、ディスクの説明書も合わせてご覧ください。
- ディスクの再生中に、メニュー画面が表示されたり、操作内容が表示されたときは表示の内容に従って操作してください。

■ 高速記録には対応しておりません。
- 今後、各社から発売予定の高速記録用DVD-R/RWを使用した場合、通常の録画・再生（1倍速）は可能です。本機は、高速記録には対応していません。

本機で再生(使用)できないディスクについて

■ 次のディスク等は、全く再生できないか、再生できても正常に再生されないことがあります。
誤って再生された場合、大音量によってスピーカーを破損する原因となる場合がありますので、絶対に再生しないでください。

CDG、フォトCD、CD-ROM、CD-TEXT、CD-EXTRA、SVCD、SACD、PD、CDV
DVD-ROM、DVD-RAM、DVD+RW、DVDオーディオ

■ DVDビデオでも、次のようなディスクは再生できないことがあります。

DVDビデオ	リージョン番号「2」、「ALL」が含まれていないディスク（正式な販売地域以外のディスク）※1
	PAL方式、SECAM方式のディスク（海外で製造されたディスク）※2
	無許諾のディスク（海賊版のディスク）
	業務用のディスク

※1 本機のリージョン番号（再生可能地域番号）は「2」です。
※2 本機はNTSC方式に適合した機器です。ディスクをご購入の際は、方式をご確認ください。

■ CD-R/CD-RWでも、次のような場合は再生できないことがあります。

CD-R CD-RW	データが記録されていないディスクは、再生できません。
	ビデオCD/音楽CDフォーマット以外のフォーマットで記録されたディスクやJPEGファイル以外（MP3ファイル形式など）は、再生できません。
	ディスクの記録状態/ディスク自体の状態によっては、再生できません。
	ディスクと本機の相性によっては、再生できません。
	• 記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。 • ファイナライズされていないディスクは再生できません。

■ 特殊な形のディスクは再生できません。
- 本機では、特殊な形のディスク（ハート形や六角形等）は再生できません。故障の原因となりますので、そのようなディスクはご使用にならないでください。

DVDディスクの録画について

録画方式(フォーマット)について

- 本機の録画方式には「VRモード」と「ビデオモード」の2種類の方式があります。
- ディスクにより選択できる録画方式が一部異なります。ディスクと録画方式をご覧ください。

VRモード

DVD-RWの基本的な録画方式で、本機のいろいろな編集機能が楽しめます。

- VRモードで録画した場合は、録画消去を繰り返すことができます。消去することにより録画可能な時間も増えます。
- 録画したディスクはDVD-RW対応DVDプレーヤーでのみ再生ができます。注1
- 『1回だけ録画可能』の番組を録画できます。注2

注1：
- ファイナライズが必要な場合もありますが、ファイナライズ後も録画消去は可能です。
- DVD-RW対応のDVDプレーヤーには、下記のマークが表示されています。

RW COMPATIBLE　これは、DVDレコーダーでVRモード(ビデオレコーディングフォーマット)記録されたDVD-RWが再生できる機能を示しています。

注2：DVD-RW Ver1.1(CPRM)対応ディスク使用時。録画した番組は、他のDVDプレーヤー(DVD-RWプレーヤー含む)やCPRMに対応していないDVDレコーダーでは再生できません。

ビデオモード

市販のDVDプレーヤーやDVD-ROMドライブと互換性のある録画方式です。

- 録画後にファイナライズをすることにより他のDVDプレーヤーで再生できるようになります。(すべてのDVDプレーヤーでの再生を保証するものではありません。)
- ビデオモード録画の場合、ファイナライズするまでは本機のみにて再生、追加録画および編集が可能です。編集機能は制限されます。
- DVD-R/RWへのビデオモード(ビデオフォーマット)による録画は、2000年にDVDフォーラムで承認された新しい規格であり、この規格への対応はDVD再生機メーカー各社の任意です。そのため、DVDプレーヤーやDVD-ROMドライブによってはDVD-R/RWを再生しないモデルがあります。
- 『1回だけ録画可能』の番組は録画できません。
- 二カ国語放送を録画するときは、主音声／副音声のいずれか選択した音声のみの記録となります。
- 本機で静止画(JPEGファイル)を保存(記録)したDVD-RW(ビデオモード)ディスクは、静止画(JPEGファイル)に対応していないDVDプレーヤーやDVD-RWレコーダーでは、ご覧になれません。

ディスクと録画方式について

- 本機で録画できるディスクはDVD-RWとDVD-Rです。ディスクのバージョンやディスクにより選択できる録画方式が一部異なります。下表を確認ください。

ディスクの種類	録画方式	
	VRモード	ビデオモード
DVD-RW Ver1.0	○	×
DVD-RW Ver1.1	○	○
DVD-RW Ver1.1 (CPRM対応)	○	○
DVD-R	×	○

本機の録画再生には必ずディスクまたはディスクジャケットに「FOR VIDEO」あるいは「録画用」と記載されたディスクを使用してください。

DVD-RWディスク

- DVDならではの高音質な音声と高画質な映像を約1000回繰り返し録画することができます。
- Ver1.0とVer1.1、Ver1.1(CPRM)があります。
- Ver1.0ディスクはVRモードでのみ録画できます。
- Ver1.1ディスクはVRモード、ビデオモードどちらの方式でも録画できます。注3
- VRモードで録画した場合は、録画消去を繰り返すことができます。消去することにより録画可能な時間も増えます。
- ビデオモードで録画した場合はディスクが一杯になるまで追加録画できますが、消去して録画時間を増やすことはできません。注4
- ビデオモードでも初期化することにより新たに録画し直すことができます。注5

注3：一枚のディスクの中に、VRモードとビデオモードの方式を混在することはできません。
注4：最後のタイトルを消去した時のみ増やすことができます。(ただしファイナライズを行ったディスクではタイトル消去ができません。)
注5：初期化すると記録されていた内容は全て消去されます。初期化については**12**·**145**ページをご覧ください。

DVD-Rディスク

- DVD-RWディスク同様の高品質な映像を一度だけ録画することができます。
- ビデオモードでのみ録画できます。
- ディスクが一杯になるまで追加録画できますが、タイトル消去しても空き容量は増えません。(見えないようにするだけの消去です。)
- ファイナライズすることにより他のDVDプレーヤーで再生できるようになりますが、ファイナライズ後は録画や消去などはできなくなります。
- ファイナライズするまでは本機のみにて追加録画、編集が可能です。

おしらせ

- DVD-RW/DVD-Rに録画するときは、録画開始までに時間がかかります。(DVD-RWは約2秒/DVD-Rは約10秒) DVD-RW/DVD-Rに録画するときは、早めに [録画●] を押してください。

ご注意

- CD-R、CD-RWには記録できません。

録画時間について

- 録画方式により設定できる録画モードが異なります。設定できる録画モードは下記をご覧ください。
- 録画可能時間の( )内の数値は、ジャスト録画時の録画可能時間の目安です。
(LPの約300分はVRモード時の録画可能時間です。)

録画モード	録画可能時間	録画方式		補足説明
		VRモード	ビデオモード	
FINE	約60分(約90分)	○	○	高画質な映像で録画したいとき
SP	約120分(約180分)	○	○	標準的な録画モードです
LP	約240分(約300分)	○	○	多少画質が落ちますが長く記録したいとき
EP	約360分	○	×	録画時間を優先したいとき

- ジャスト録画は、タイマー予約録画やダビング/ダビング予約時に働く機能です。ジャスト録画された映像は、設定された録画モードより低い録画モードとなりますので画質が多少落ちて録画されます。
- 録画可能時間は、4.7GBのディスクを使用したときの録画可能な時間の目安です。録画する映像により、録画容量が異なるため、録画終了時点で記録時間よりディスク空き容量が多く残る場合があります。「録画や再生時の時間表示について」(**174**ページ)もご覧ください。

※DVDでの録画は、一部の録画モードを除き、VBR(可変ビットレート「VBRコントロール(**173**ページ)」)を使用して行われるため、画像によって録画可能時間が変わります。

- 受信状態の悪いテレビ放送などのように画質の悪い映像を録画する場合、上記よりも録画可能時間が短くなることがあります。
- 録画されている時間と空き時間の合計は、各録画モードの録画可能時間とは一致しないことがあります。
- デジタル画像圧縮技術の特性上、動きの早い場面などでブロック状の画像が目立つことがあります。

ディスクの空き時間について

● VRモード
- ディスクに空き容量がある限り、追加録画ができます。(ファイナライズを行った後も追加録画ができます。)
- 不要なオリジナルの映像を消去(**100**ページ)すると、ディスクの空き時間を増やすことができます。(ファイナライズを行った後も消去できます。)

● ビデオモード
- ファイナライズを行うまでは、ディスクに空き容量がある限り本機での追加録画ができます。(ファイナライズを行うと追加録画/消去ができません。)
- 空き時間を録画前の状態に戻したり、上書き録画をしたりすることはできません。
- 編集機能の「タイトル消去」は、不要なタイトルを表示させないようにするためのものです。空き容量は増えません。(DVD-RWでは、ファイナライズ前であれば最後のタイトルを消去した場合に限り、空き容量が増えます。)

録画に関するご注意

● **ビデオモードで録画するときは**
- 二カ国語放送の番組を録画(ダビング)するときは、主音声/副音声の両方を記録することはできません。どちらを記録するか、あらかじめ選んでおいてください。(**123**ページ)
- 映像は30秒単位(LPモードは1分単位)で録画されるため、録画を停止したあとしばらく映像が記録されることがあります。
- DVD-Rに録画するときは、**録画ボタンを2回**押します。録画ボタンを1回押すと、録画一時停止「❚❚REC」になります。もう一度押すと、録画を開始します。(**45**ページ)(録画開始の操作方法は変更することができます。(**122**ページ))

● **必ずためし録りを**
- 大切な録画の前には、DVD-RW(VRモード)で事前にためし録りをして、正常に録画されているかどうかをご確認ください。

● **録画内容の補償について**
- 万一、本機やディスクの不都合によって、または停電や結露などの外部要因などによって録画できなかった場合、録画内容の補償やそれに付随する損害について、当社は一切の責任を負えませんのでご了承ください。

● **キズやホコリに注意**
- DVD-R・DVD-RWは、ホコリや指紋、特に傷などに敏感です。傷などが付くと録画できなくなったり、録画した大事なデータを再生できなくなったりする場合がありますので、取り扱いには充分注意し、大切に保管してください。

こんなときはこんなディスクを

録画する目的によって、使用するディスクと録画方式を選びましょう。
下の表を参考にして選んでください。

やりたいこと	使用するディスク	録画モード
• 録画したディスクをDVDプレーヤーやDVDビデオ対応パソコンで再生したいとき • 録画したディスクを繰り返し録画しないとき (長期保存や、消されては困る映像を録画するとき)	録画用DVD-Rディスク DVD R R4.7	ビデオモード録画 + ファイナライズ処理
• 録画したディスクをDVDプレーヤーやDVDビデオ対応パソコンで再生したいとき • 録画したディスクを繰り返し録画・消去したいとき	録画用DVD-RWディスク Ver.1.1 CPRM対応 Ver.1.1 DVD RW	ビデオモード録画 + ファイナライズ処理
• 本機で録画したディスクを編集して楽しみたいとき • DVD-RW対応プレーヤー(下の表記の付いたプレーヤー)で再生するとき RW COMPATIBLE • 録画したディスクを繰り返し録画・消去したいとき	録画用DVD-RWディスク Ver.1.1 CPRM対応 Ver.1.1 Ver.1.0 DVD RW	VRモード録画 + (ファイナライズ処理)
• 「1回だけ録画可能」の番組を録画したいとき	録画用DVD-RWディスク Ver.1.1 CPRM対応 DVD RW	VRモード録画

次ページへつづく ▶▶▶

BS・110度CSデジタル放送で送られているコピーコントロール(制御)情報について

コピー制御信号には、「録画自由」「1回だけ録画可能」「録画禁止」の3種類があります。本機ではデジタル放送を直接DVD-RW/Rへ録画できませんが、ハードディスクに録画したデジタル放送の番組をダビングする場合にコピー制御信号に対し、下記の通り動作します。

- 「録画禁止」の番組は、ハードディスクに録画することができません。

• 録画モード • ディスクの種類	コピーコントロール(制御)情報／コントロール情報表示の種類		
	録画自由の番組／特に表示されません	1回だけ録画可能の番組	録画禁止の番組
• VRモード • DVD-RW (Ver.1.0) (Ver.1.1)	◎ 録画・再生可	× 録画不可	× 録画不可
• VRモード • DVD-RW (Ver.1.1 CPRM対応)	◎ 録画・再生可	○ 録画・再生可	× 録画不可
• ビデオモード • DVD-RW (Ver.1.1) (Ver.1.1 CPRM対応)	◎ 録画・再生可	× 録画不可	× 録画不可
• ビデオモード • DVD-R (Ver.2.0)	◎ 録画・再生可	× 録画不可	× 録画不可

◎：録画・再生できます。自分で録画したビデオカメラの映像や地上波テレビ番組などが、これにあたります。
○：録画・再生できます。ただし録画した番組は、他のＤＶＤプレーヤー(DVD-RWプレーヤーを含む)やCPRMに対応していないDVDレコーダーでは再生できません。
『1回だけ録画可能』の番組を録画するときは、DVD-RW Ver.1.1 CPRM対応のディスクをVRモードでフォーマットしてをお使いください。Ver.1.0およびCPRM対応の表記がないVer.1.1のディスクでは録画できません。DVD-RW Ver1.1 CPRM対応ディスクを使用しても、ビデオモードでは録画できません。
ハードディスクから1回だけ録画可能な番組をDVD-RWディスクへダビングする場合は、移動(ハードディスクの録画内容消去)となります。
×：録画できません。市販のDVDソフトやビデオカセットにも録画禁止の映像があります。

録画できない映像について

- コピーガード(録画禁止のコピー制御信号)が入っている映像は、録画することができません。
  例)• DVDビデオ
  • CS放送のペイパービューなど
- 本機の外部入力端子(L1、L2、DV)につないだ機器の映像にコピーガード(録画禁止のコピー制御信号)が含まれている場合、正しい映像が得られない場合があります。
  例)• 正確な輝度で出力されない
  • 画面サイズ(**137**ページ)などの情報が正しく出力されない
  このような機器は、本機を通さず直接テレビに接続してください。
- 録画中のソース映像に途中から複製禁止信号が入っているなどの場合、その時点で録画が一時停止状態になります。複製禁止信号がなくなると再び録画を開始しますが、複製禁止信号が入っている部分の映像は録画されません。
  ハードディスクに録画中は録画が停止します。
- 本機は、複製防止機能(コピーガード)を搭載しており、著作権などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフト及び放送番組は録画することができません。

初期化とファイナライズについて

フォーマット(初期化)について

DVD-RW Ver1.1ディスクをビデオモードでご使用になる場合は、初期化が必要です。
(初期化は、「スタートメニュー」の「DVDディスク設定」(**145**ページ)で行います。)

お買い上げの状態では、未使用のDVD-RW Ver1.1ディスクをセットすると、自動的にVRモードで初期化が始まるように設定されています。ビデオモードで初期化するように設定を変えることもできます。(**123**ページ)
この設定を変えずにDVD-RW Ver1.1のディスクをビデオモードでご使用のときは、VRモード初期化終了後あらためてビデオモードでの初期化を行ってください。(**145**ページ)

- 初期化を行うとそれまでに録画されていた内容は全て消去されます。
- 初期化が終了するまで約1分から1分30秒かかります。

他のDVDプレーヤーで再生できるようにする(ファイナライズ)

ビデオモードで録画して他のDVDプレーヤーで再生する場合には必ずファイナライズ処理を行ってください。
(ファイナライズは、「スタートメニュー」の「DVDディスク設定」(**145**ページ)で行います。)

すべての録画が終わったディスクは、他のDVDプレーヤーやDVDビデオ対応パソコンで見られるよう、「ファイナライズ処理」を行ってください。ファイナライズ処理を行わないと、他のDVDプレーヤーやDVDビデオ対応パソコンで再生ができないことがあります。(すべてのDVDプレーヤーやDVD対応パソコンでの再生を保証するものではありません。)

- DVD-Rディスクでファイナライズ処理を行うと以降の録画編集は一切できなくなります。
- DVD-RW Ver1.1のディスクは、ビデオモードで録画しファイナライズした後でも初期化することにより再度録画できるようになりますが、録画された内容は全て消去されます。
- DVD-RW対応プレーヤーで、VRモード記録のディスクが再生できない場合は、ファイナライズが必要です。(VRモードの場合はファイナライズ後も録画編集は可能です。)
- ファイナライズの処理には数分から約1時間必要です。(ディスクの空き容量が多いと、処理に時間がかかります。)

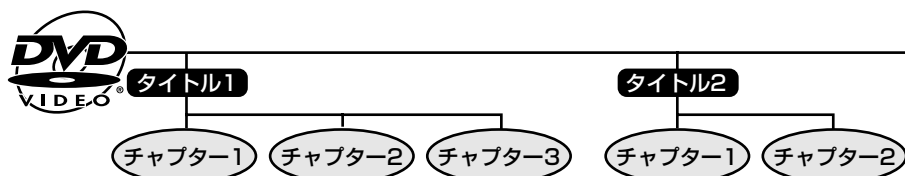
下記の様な操作を行うと不具合を生じる可能性があります。

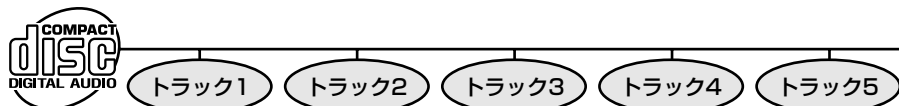
- 本機で録画・録音・編集したディスクを他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで動作させる
- 上記の操作を行ったディスクを再び本機で動作させる
- 他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで記録したディスクを本機で動作させる

ディスクの構成について

ディスクの構成について

• DVDではディスクをタイトルという単位で分け、さらにタイトルをチャプターという単位で分けています。（DVDビデオにはメニュー映像が記録されているソフトがありますが、このメニュー映像はどのタイトルにも属していません。）
DVDビデオの映画ソフトなどでは、ふつう1つの映画が1つのタイトルに対応し、複数のチャプターで構成されています。また、カラオケソフトのように1曲が1タイトルとなっているディスクもありますし、このような区切りになっていないものもあります。

例:DVDビデオ・DVD-R・DVD-RWディスクの場合

• ビデオCD、音楽用CDでは、ディスクをトラックという単位で分けています。（一般的には、1曲が1つのトラックに対応しています。またさらに、トラックがインデックスという単位で分けられている場合もあります。）

例:ビデオCD・音楽用CDの場合

• **DVD-RWにVRモードで録画した場合**
1回の録画が1タイトル（＝1チャプター）となります。ただし録画の途中で一時停止したり、編集操作でシーンを消去したりすると、チャプターマーク（区切り）が自動で入ります。また、好みの場面にチャプターマーク（区切り）を入れることもできます。（**94**ページ）

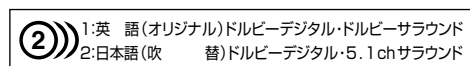
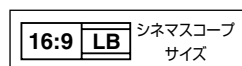
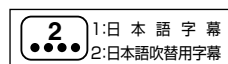
• **DVD-RまたはDVD-RWにビデオモードで録画した場合**
1回の録画が1タイトルとなり、自動で3分ごとにチャプターが区切られます。チャプターを区切る間隔は「3（分）」「5（分）」「10（分）」「15（分）」「30（分）」「―（オートチャプターなし）」と変更できます（**122**ページ）が、好みの場面で区切ることはできません。

おしらせ

• それぞれのタイトル、チャプター、トラックには順番に番号がつけられます。
ディスクによっては、それぞれの番号が記録されていないものがあります。

DVDディスクに表示されているマークについて

• 本機は、DVDビデオソフトのいろいろな機能が楽しめます。
• DVDビデオソフトに記載されている機能やマークをご確認の上、お楽しみください。（下記は、表示されているマークの一部です。）

音声トラック数
音声トラック数や音声記録方式を表しています。

画面サイズ
DVDビデオディスクに記録されている画面サイズを表しています。

字幕
字幕の種類を表しています。

収録時間
ディスク内に収録されている映画などの時間です。

約166分

リージョン番号
• リージョン番号(再生可能地域番号)を表しています。
• 本機は、「リージョン番号」が「ALL」または「2」の含まれるDVDビデオディスクの再生が可能です。

本機で再生できる静止画(JPEGファイル)について

静止画(JPEGファイル)について

本機が再生できる静止画ファイルはJPEG形式の静止画ファイルです。(容量:最大２ＭＢ)目安として解像度300万画素相当です。

- 解像度が３００万画素を超えたファイルでも、容量が2MB以内であれば再生が可能です。
- ＪＰＥＧファイルとは、静止画ファイル(写真やイラストなど)を保存するファイル形式のひとつです。
- 本機が再生できるカードやCD-R/RWのJPEGファイルは「DCF」*準拠のファイルです。

  * 「DCF」とは、(社)電子情報技術産業協会(JEITA)の規格「Design rule for Camera File system」の略称です。主としてデジタルカメラの画像ファイルを関連機器間で簡便に利用しあうことを目的として制定された規格です。ただし、「DCF」規格は機器間の完全な互換性を保証するものではありません。

  本ロゴマークは、(社)電子情報技術産業協会の「Design rule for Camera File system」の規格を表す団体商標です。

- 「DCF」*準拠のJPEGファイルには、「.JPG」という拡張子が付いています

おしらせ

- 動画ファイルや音声ファイル、またJPEGファイルであってもMOTION JPEGは再生できません。
- JPEG以外の静止画(TIFFなど)は再生できません。
- JPEG形式でもファイルによっては再生できない場合があります。
- ファイルサイズが2MB、300万画素を超えたJPEGファイルは再生およびコピーができません。
- フォルダ数やファイル数、データの容量によっては、再生やコピー、消去に時間がかかることがあります。
- JPEGファイルを再生したときExif情報は表示されません。
- DVD-RWディスクの場合、最大32フォルダ、1つのフォルダに最大128個のファイルが記録可能です。
- 読み取り可能なフォルダ階層は、最大8階層までです。
- DVD-RWディスクの場合、静止画と動画を混在させて記録することはできません。
- 本機でJPEGを記録したDVD-RWディスクをパソコンで再生する場合は、ファイナライズを行う必要があります。
- プログレッシブJPEGは再生できません。
- CD-R/RWの場合、音楽や映画などと静止画(JPEGファイル)が混在したディスクは静止画(JPEGファイル)しか再生することができません。ディスクによっては再生できない場合があります。
- メモリーカードの記録状態、記録用機器、メモリーカード自体の状態によっては本機で使用できない場合があります。
- ファイル名が8文字を超えたファイルは認識できません。
- お手持ちのコンピュータで作成や修正、コピー等、編集された静止画(JPEGファイル)は一部再生できない場合があります。
- 画像サイズが720×480およびその整数倍以外の静止画(JPEGファイル)は、画像の周りに黒いふちが見える場合があります。
- ハードディスクに静止画(JPEGファイル)は記録できません。

静止画(JPEGファイル)を再生/コピーできるメディアについて

- DVD-RWディスクに静止画(JPEGファイル)をコピーするときは、DVD-RWビデオモードでフォーマット(初期化)しておいてください。(DVD-RW VRモードディスクには、静止画ファイルがコピーできません。)
- テレビ放送など動画が記録されているディスクには、静止画(JPEGファイル)をコピーすることができません。何も記録されていないディスクを使用してください。

静止画(JPEGファイル)を再生できるメディア

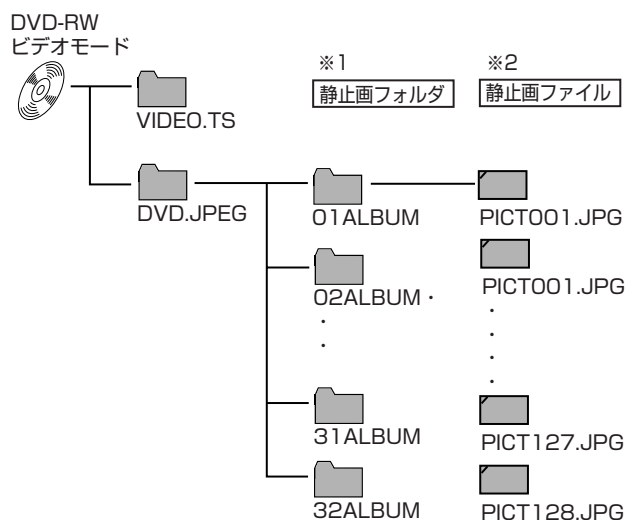
- メモリーカード※
- 本機で記録したDVD-RWディスク
- CD-R/RW

静止画(JPEGファイル)をコピーできるメディア

- メモリーカード※
- DVD-RW Ver1.1ディスク

※ メモリーカードの詳細については、次ページの「本機で使用できるメモリーカードについて」をご覧ください。
本機でメモリーカードを使用するためには、それぞれのメモリーカードに適したPCカードアダプターが必要です。

表示・保存できるディスク内のフォルダ構成

メモリーカードからDVD-RWビデオモードディスクに静止画(JPEGファイル)をコピーしたときは下記のフォルダ構成となります。(下記のイラストのフォルダ名とファイル名は、一例です。)

※1　DVD-RWビデオモードディスクにメモリーカード内の静止画(JPEGファイル)をコピーしたときは、自動的に32個のALBUMフォルダが作成されます。
※2　一つのフォルダにコピーできる静止画(JPEGファイル)は128枚までです。128枚を超えた静止画(JPEGファイル)はつぎのフォルダにコピーされます。
※3　1枚のディスクにコピーできる静止画(JPEGファイル)は4096枚までです。(32フォルダ×128枚)
※4　静止画(JPEGファイル)をコピーしたディスクを再生するとき、本機に表示される(選択できる)のは※1静止画フォルダと※2静止画ファイルです。

静止画（JPEGファイル）が保存（記録）されているCD-R/RWを本機で再生するとき

- CD-R/RWに保存されている静止画（JPEGファイル）を再生するときに、本機が再生できる静止画（JPEGファイル）は、DCFフォーマットに準拠しているメモリーカードからフォルダごとコピーしたものです。
- 本機が認識できるフォルダ数は、最大8階層・256個までです。また、認識できるファイル数は、最大4096枚です。
- マルチセッションディスクは再生できません。
- 映像加工ソフトで加工（回転や上書き保存）した静止画（JPEGファイル）やインターネット、メールなどから取り込んだ静止画（JPEGファイル）は、再生できない場合があります。
- ファイル名が半角英数字8文字を超えている静止画（JPEGファイル）は再生できない場合があります。
- ファイル名が8文字以内でも、半角英数字以外の静止画（JPEGファイル）のときは、ファイル名が「*」や「スペース」表示となったり、再生できない場合があります。

データについて

- お客様または第三者がメモリーカードの取り扱いを誤ったり、静電気や電気的ノイズを受けたり、故障によりデータを消失した場合、損害について当社は一切責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- デジタルカメラで撮影したメモリーカードの静止画（JPEGファイル）をDVD-RWにコピーし、その後、メモリーカードにコピーしなおすと、デジタルカメラでは再生できない場合があります。
- 本機で記録したJPEGデータをパソコンで再生するためには、ディスクのファイナライズが必要です。また、パソコンのドライブがDVD-RWに対応している必要があります。（パソコンの環境やドライブによっては再生できない場合があります。）

本機で使用できるメモリーカードについて

使用できるメモリーカードと容量

おしらせ

- 下記以外のメモリーカードは、本機で認識できない場合や、ファイルが読み出せない場合があります。

メモリーカード	ご利用可能なメモリーカード容量
ATA Flashメモリーカード	128 MB以下
SDメモリーカード※1	128 MB以下
コンパクトフラッシュ※2	128 MB以下
マルチメディアカード※3	64 MB以下
スマートメディア※4	128 MB以下
メモリースティック※5	128 MB以下

- メモリーカードを使用するためには、それぞれのメモリーカードに適したPCカードアダプターが必要です。

※1　SDメモリーカードは商標です。
※2　コンパクトフラッシュはSanDisk Corporationの商標です。
※3　マルチメディアカードはドイツInfineon Technologies AGの商標です。
※4　スマートメディアは（株）東芝の商標です。
※5　メモリースティックはソニー（株）の商標です。

ご注意

- カード型のハードディスク（Micro Driveなど）には対応していません。
- 上記のメモリーカードでも、カードの状態、PCカードアダプターの状態によっては認識できない、または正しく動作しない場合があります。

本機の対応フォーマットとPCカードスロットの規格

- 対応フォーマット:FAT 16 / FAT 12
- PCカードスロット:PCMCIA-TYPE II (3.3 V/5.0V)/ATA準拠

ご注意

- PCMCIA-TYPE II以外のPCカードアダプターは、挿入しないでください。
- フォーマットがFAT16/FAT12でも、パソコンなどでフォーマットしたものは、本機で認識できない場合があります。フォーマットはカメラで行ってください。

メモリーカードのプロテクトについて

- 書き込み禁止スイッチの付いたメモリーカードでは、スイッチを「LOCK」側にすると、書き込みや消去ができなくなります。大切なファイルの入ったメモリーカードを使用するときは「LOCK」側にするとデータを保存できます。

PCカードアダプターの挿入/取り出し時の注意事項

- PCカードアダプターの挿入/取り出しは、必ず本機の電源を切った状態で行ってください。
- 本体のPCカードランプが点滅/点灯しているときは、動作している、またはメモリーカードの読み込み、書き込みを行っておりますので、電源を切ったりメモリーカードを取り出したりしないでください。データが消失したり、メモリーカードが破壊される場合があります。電源の切断やメモリーカードの取り出しは、PCカードランプが消灯していることを確認してから行ってください。

使用上のご注意

ディスクの使用上のご注意

ディスクの保存のしかた

ディスクケースの中に入れ、立てて保管してください。	
直射日光のあたるところや熱器具などのそば、湿気の多いところは避けてください。	
落としたり強い振動やショックを与えないでください。	
ほこりの多いところおよびカビの発生しやすいところは避けてください。	

ディスクの取り扱いかた

ディスクのお手入れについて

- ディスクについた指紋や汚れを落とすときは、柔らかい布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭き取るようにしてください。

- 汚れがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で軽く拭き取り、乾いた布でからぶきしてください。
- シンナーやベンジン、アナログ式レコード盤用のクリーナー、静電気防止剤などは絶対使用しないでください。ディスクを傷める原因となります。

取り扱いはていねいに

- 記録面（再生面）には手を触れないでください。
- ディスクに紙やシールを貼らないでください。

再生中、映像や音声が乱れたり、録画が途中で止まってしまうときは

- ディスクに汚れや傷があると、映像や音声が乱れたり、録画が途中で止まってしまう場合があります。一度ディスクを取り出し、汚れを落としてから、再度録画や再生をしてください。

レンズのクリーニングについて

- 市販されているクリーニングディスクは絶対使用しないでください。レンズを破損する恐れがあります。
- レンズのクリーニングは、お買い上げの販売店またはシャープ修理相談センター（**172**ページ）にご依頼ください。

つゆつきについて

- 次のような場合には、内部のレンズやディスクにつゆ（水滴）がつくことがあります。
  - ●暖房をつけた直後。
  - ●湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき。
  - ●冷えた場所（部屋）から急に暖かい部屋に移動したとき。

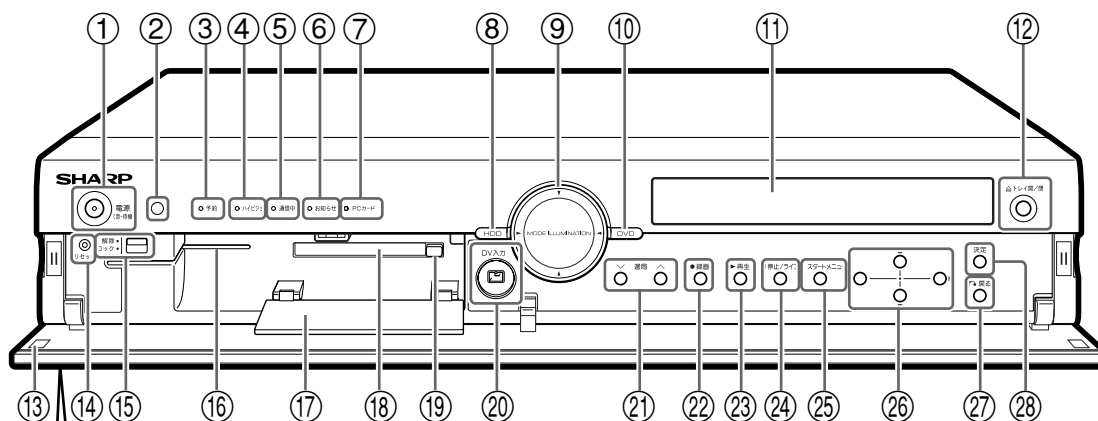
つゆがつくと　ディスクの信号が読み取れず、この製品が正常な動作をしないことがあります。

つゆをとるには　ディスクを取り出して電源を入れておけば、約1時間位でつゆが取り除かれ、正常な動作をするようになります。

著作権について

- あなたが録画･録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 本機には、マクロビジョンコーポレーションおよび他の権利保有者が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許可が必要であり、同社の許可がない限りは一般家庭及び、それに類似する限定した場所での視聴に制限されています。解析や改造は禁止されていますので行わないでください。
- 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- Dolby、ドルビーおよびダブルD（DD）記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTS、DTSデジタルサラウンドは、デジタルシアターシステムズ社の登録商標です。
- DVDロゴは登録商標です。
- DVD VIDEO/R/RWは商標です。
- i.LINKはIEEE1394-1995仕様およびその拡張仕様を示す呼称で、i.はi.LINKに準拠した製品に付けられるロゴです。
- i.LINK i.は商標です。

各部のなまえとおもな機能

本体前面

前面扉の開けかた

この部分に指先をかけ、手前に引いてください。

①電源ボタン(75ページ)/待機ランプ(21ページ)
電源を入/切します。本機の電源が「切」のときは、待機ランプが点灯します。電源を「入」にすると、待機ランプが消灯します。

②リモコン受光部

③予約ランプ(21・49・59・61・64ページ)
番組を予約(ダビング予約)しているときに点灯します。

④ハイビジョンランプ(21ページ)
ハイビジョン放送を受信したとき、またはハイビジョン放送を再生したときに点灯します。

⑤通信中ランプ(21ページ)
モデム通信中に点灯します。

⑥お知らせランプ(21・114ページ)
放送局から送られてきたメッセージを受信したとき(未読メッセージがあるとき)に点灯します。

⑦PCカードランプ(21・102ページ)
PCカード(メモリーカード)が動作しているときに点灯します。

⑧HDDランプ(21・36ページ)
ハードディスク(HDD)が動作しているときに点灯します。

⑨モードイルミネーションランプ(21ページ)
本機が動作しているときに点灯、または点滅します。

⑩DVDランプ(21・45ページ)
DVDが動作しているときに点灯します。

⑪ディスクトレイ(45ページ)
ディスクをセットします。

⑫トレイ開/閉ボタン(45ページ)
電源「入」時にディスクトレイの開/閉をします。

⑬前面扉
前面端子や扉内ボタン、B-CASカードスロット、PCカードスロットを使うときに開きます。

⑭リセットボタン(168ページ)
本機をリセットします。

⑮ロックスイッチ(解除/ロック)
B-CASカードを挿入したり取り出すときは「解除」、挿入後は「ロック」の位置にします。このスイッチでカードをロックしないとB-CASカードは働きません。

⑯B-CASカードスロット
付属のB-CASカードを挿入します。

⑰PCカード扉(103ページ)
PCカードスロットを使うときに開きます。

⑱PCカードスロット(103ページ)
PCカード(メモリーカード)を装着したPCカードアダプターをセットします。

⑲PCカード取り出しボタン(103ページ)
ここを押すと、セットされているPCカードアダプターが取り出せます。

⑳DV入力端子(148ページ)
デジタルビデオカメラのDV端子と接続します。

㉑選局(∧順/∨逆)ボタン(27ページ)
選んだネットワークの放送種類の中でチャンネルを選局します。

㉒録画ボタン(44・45ページ)
視聴中の番組を録画します。

㉓再生ボタン(75ページ)
再生をします。

㉔停止/ライブボタン(37・44・76ページ)
- 再生、録画を停止します。
- タイムシフト視聴中、現在の場面(ライブ)に戻ります。

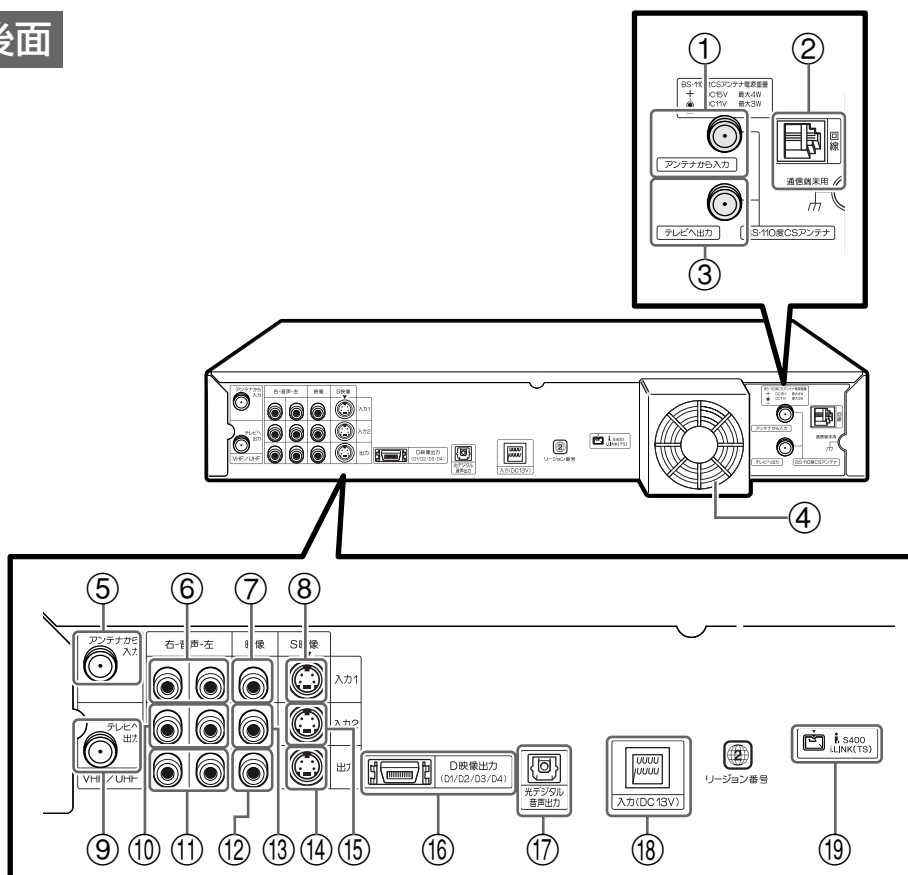
㉕スタートメニューボタン(23ページ)
スタートメニュー画面を表示したり、消したりします。

㉖カーソルボタン(23ページ)
様々な設定を行うときやメニュー画面で操作するときに項目の選択をします。

㉗戻るボタン(23ページ)
1つ前の画面に戻ります。

㉘決定ボタン(23ページ)
選択した項目の決定、設定内容の確定、いろいろな動作の実行をします。

次ページへつづく ▶▶▶

本体後面

①BS・110度CSアンテナ入力端子
BS・110度CSアンテナから出ているアンテナ線を接続します。

②電話回線端子
付属の電話線を接続します。

③BS・110度CSアンテナ出力端子
アンテナ線で本機とBSデジタル・110度CS対応のチューナーやテレビを接続します。

④ファン
本機内部に熱がこもらないように動作します。

⑤VHF/UHFアンテナ入力端子
VHF/UHFアンテナから出ているアンテナ線を接続します。

⑥音声入力1端子
音声出力端子付きの機器と接続します。

⑦映像入力1端子
映像出力端子付きの機器と接続します。

⑧S映像入力1端子
S映像出力端子付きの機器と接続します。

⑨VHF/UHFアンテナ出力端子
75Ω同軸ケーブル(付属品)で本機とテレビのVHF/UHFアンテナ入力端子を接続します。

⑩音声入力2端子
音声出力端子付きの機器と接続します。

⑪音声出力端子
テレビの音声入力端子と接続します。

⑫映像出力端子
テレビの映像入力端子と接続します。

⑬映像入力2端子
映像出力端子付きの機器と接続します。

⑭S映像出力端子
テレビのS映像入力端子と接続します。

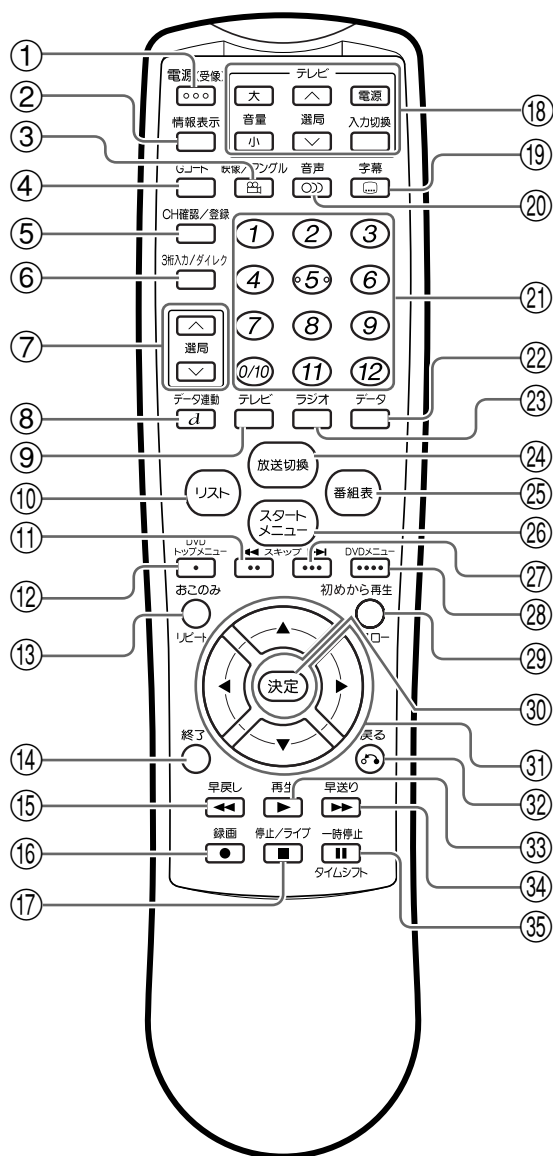
⑮S映像入力2端子
S映像出力端子付きの機器と接続します。

⑯D映像出力端子(D1/D2/D3/D4)
D映像入力端子付きのテレビと接続します。

⑰光デジタル音声出力端子
光デジタル入力端子付きのオーディオ機器と接続します。

⑱DC入力端子
ACアダプタを接続します。

⑲i.LINK端子(154ページ)
D-VHSビデオデッキと接続します。

リモコン

①電源（受像）ボタン（75ページ）
電源を入/切します。

②情報表示ボタン（22・41ページ）
•視聴中の番組の詳細情報を表示します。
•ハードディスクやDVD-RW/Rディスクの残量時間情報などを表示します。
•DVD再生中：タイトル、チャプター、カウンターを表示します。

③映像/アングルボタン（29・82ページ）
•デジタル放送の主映像/副映像を切り換えます。
•DVD：複数のアングルが記録されているDVDビデオディスクを再生したとき、アングルを切り換えます。

④Gコードボタン（58ページ）
Gコード予約を行うときに押します。

⑤CH確認/登録ボタン（33・35ページ）
チャンネルボタンにチャンネルを登録したり、登録チャンネルを確認するときに押します。

⑥3桁入力/ダイレクトボタン（28・86ページ）
•デジタル放送視聴中：チャンネル番号を入力して選局するときに押します。
•DVD再生中：再生したいタイトル、チャプター、タイムを入力するときに押します。

⑦選局（∧順/∨逆）ボタン（27ページ）
選んだネットワークの放送種類の中でチャンネルを選局します。

⑧データ連動（d）ボタン（28ページ）
デジタル放送のテレビ番組やラジオ番組に連動したデータ放送を呼び出します。

⑨テレビボタン（27ページ）
デジタル放送視聴中：テレビ放送に切り換えます。

⑩リストボタン（70ページ）
ハードディスクに録画してある番組リスト画面を表示したり消したりします。

⑪スキップボタン（カラーボタン：赤）（38・69・78・80・105ページ）
•DVD、ビデオCD、CD再生中：前のチャプター（トラック）に戻ります。
•ビデオCD再生中：PBC（プレイバックコントロール）再生中は、「前（PREVIOUS）」ボタンとして働きます。
•デジタル放送視聴時：表示画面でカラーボタン赤に設定されている動作を実行します。

⑫ＤＶＤトップメニューボタン（カラーボタン：青）（38・69・87ページ）
•DVD-VIDEO再生中：トップメニュー画面を表示します。
•DVD-RW/R再生中：ディスクナビ画面を表示します。
•デジタル放送視聴時：表示画面でカラーボタン青に設定されている動作を実行します。

次ページへつづく ▶▶▶

各部のなまえとおもな機能　つづき

⑬おこのみ/リピートボタン(74・83・84・112ページ)
- 放送視聴中：おこのみ番組を再生します。
- ハードディスク再生中：再生中の録画番組のリピート（くり返し）再生をします。
- DVD再生中：再生中のタイトル、チャプター、シーン（A-B間）のリピート（くり返し）再生を設定します。

⑭終了ボタン(23・39ページ)
スタートメニュー画面、番組表、リストなどの表示を終了します。

⑮早戻しボタン(37・74・79ページ)
早戻しします。

⑯録画ボタン(44・45ページ)
録画先設定で設定した内容（ハードディスク/DVD）に従い録画します。

⑰停止/ライブボタン(36・44・46ページ)
- 再生、録画を停止します。
- タイムシフト視聴中：現在の場面（ライブ）に戻ります。

⑱テレビ操作部
- テレビ電源ボタン：テレビの電源を入/切します。
- テレビ選局（∧順/∨逆）ボタン：テレビのチャンネルを選局します。
- テレビ音量（大/小）ボタン：テレビの音量を調節します。
- テレビ入力切換ボタン：テレビの入力切換をします。

⑲字幕ボタン(29・81・125ページ)
- デジタル放送視聴中：字幕表示を入/切します。
- DVD-VIDEO再生中：字幕表示を切り換えます。

⑳音声ボタン(29・82ページ)
主音声/副音声を切り換えます。
DVD：複数の音声が記録されているディスクを再生したときの音声を切り換えます。
CD　：L/Rを切り換えます。

㉑チャンネル/数字ボタン(27・33・35・129ページ)
- 登録されたチャンネルをワンタッチで選局します。
- 数字入力に使います。

㉒データボタン(27ページ)
デジタル放送視聴中：データ放送に切り換えます。

㉓ラジオボタン(27ページ)
デジタル放送視聴中：ラジオ放送に切り換えます。

㉔放送切換ボタン(27ページ)
ネットワーク（BS/CS1/CS2/地上放送（VHF/UHF/CATV））を切り換えます。

㉕番組表ボタン(39ページ)
電子番組表（EPG）を表示したり、消したりします。

㉖スタートメニューボタン(23ページ)
スタートメニューを表示したり、消したりします。

㉗スキップボタン(カラーボタン：緑)(38・69・78・80・105ページ)
- DVD、ビデオCD、CD再生中：次のチャプター（トラック）に進みます。
- ビデオCD再生中：PBC（プレイバックコントロール）再生中は、「次（NEXT）」ボタンとして働きます。
- デジタル放送視聴時：表示画面でカラーボタン緑に設定されている動作を実行します。

㉘DVDメニューボタン(カラーボタン：黄)(38・64・69・88ページ)
- DVD-VIDEO再生中：メニュー画面を表示します。
- デジタル放送視聴時：表示画面でカラーボタン黄に設定されている動作を実行します。

㉙初めから再生/スローボタン(74・80・89ページ)
- ハードディスク：再生、録画中に、そのタイトルの初めから再生します。
- DVD、ビデオCD再生中：スロー再生をします。

㉚決定ボタン(23・39ページ)
選択した項目の決定、設定内容の確定、いろいろな動作の実行をします。

㉛カーソルボタン(23・38ページ)
様々な設定を行うときやメニュー画面で操作するときに項目の選択をします。

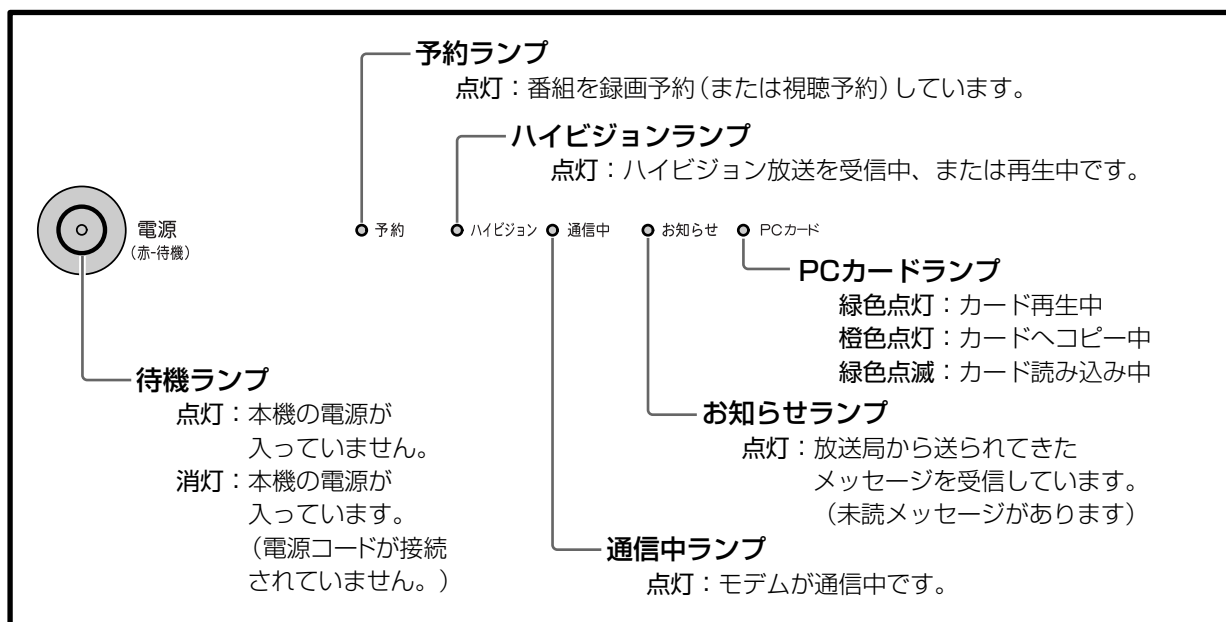
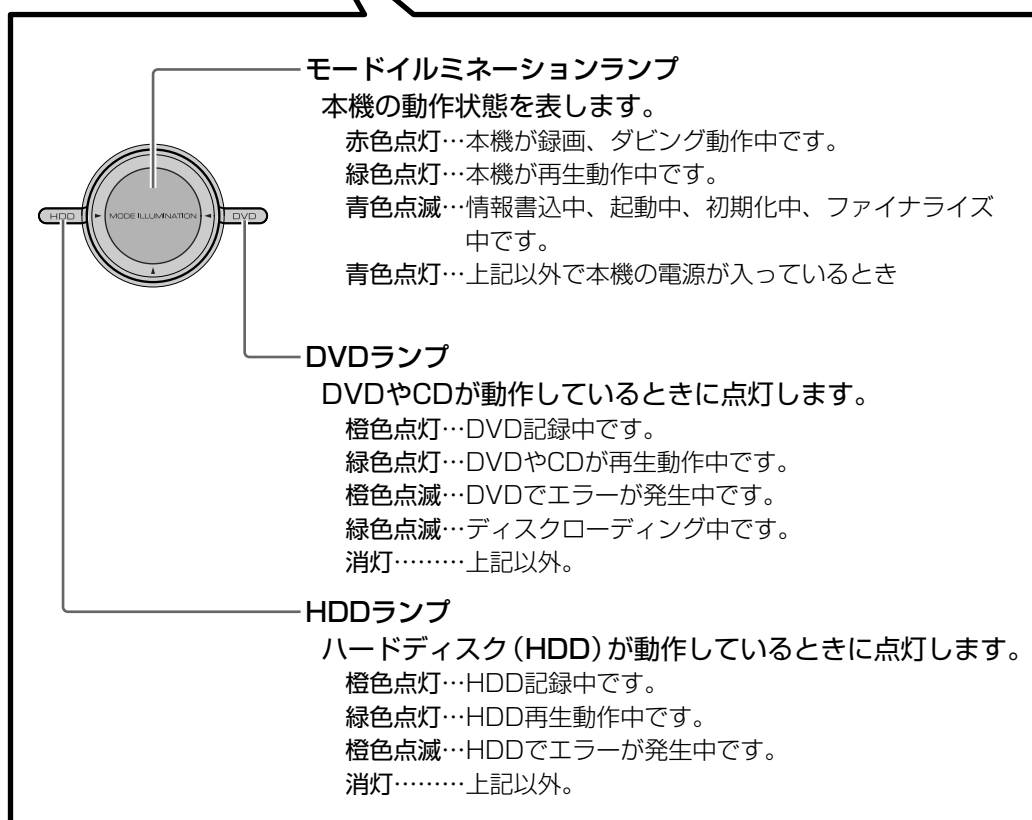
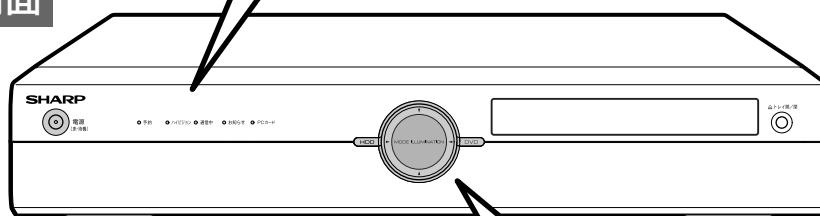
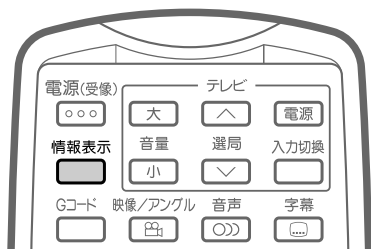
㉜戻るボタン(23ページ)
1つ前の画面に戻ります。

㉝再生ボタン(37・75ページ)
再生をします。

㉞早送りボタン(37・74・79ページ)
早送りします。

㉟一時停止/タイムシフトボタン(37・46・74・80ページ)
- ディスクの再生中、録画中は一時停止します。
- タイムシフト視聴を開始（見ている番組を一時停止）します。
- ハードディスクの再生中、録画中は、タイムシフト視聴になります。

ランプの動作表示について

本体前面のランプ表示で本機の動作状態がわかります。

テレビ画面の表示について

テレビ画面の表示内容

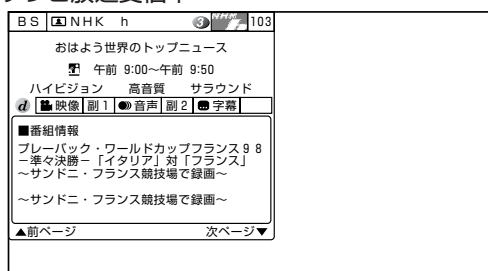
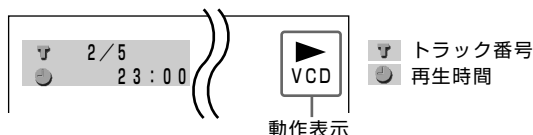
テレビ画面

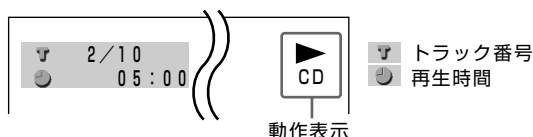
テレビ放送受信中

HDD

HDD残時間
HD ０４時間３４分
SD ０９時間０９分
○○○○○○○○○○
録画先：HDD

※残時間表示はタイムシフトの設定などで変化します。

動作表示（DVDビデオ再生時）

ビデオCD

動作表示

音楽用CD

動作表示

おしらせ

- レターボックスサイズの信号を入力したときは、画面に表示される文字の一部が欠けて見える場合があります。
- 静止画（JPEGファイル）では、テレビ画面の表示はありません。

情報を表示する

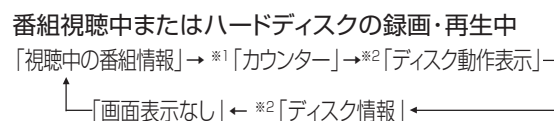
画面に情報を表示をする

テレビの画面に表示される動作表示を常に表示させたり、表示させないようにすることができます。

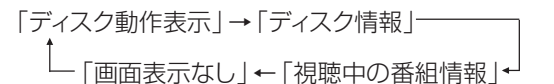
1 情報表示 を押す

情報表示 を押すたびに表示が下記のように切り換わります。

番組視聴中またはハードディスクの録画・再生中

「視聴中の番組情報」→ ※1「カウンター」→※2「ディスク動作表示」→※2「ディスク情報」→「画面表示なし」→（「視聴中の番組情報」に戻る）

※1　ハードディスクの録画･再生中に表示されます。
※2　本機にディスクがセットされているときに表示します。

DVD録画中

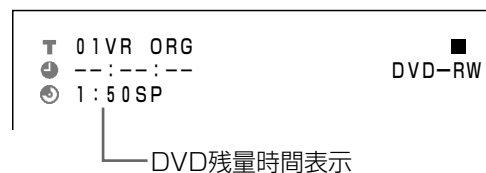
「ディスク動作表示」→「ディスク情報」→「視聴中の番組情報」→「画面表示なし」→（「ディスク動作表示」に戻る）

ディスク動作表示：ディスクの種別、カウンターや（残量）などを示します。
ディスク情報　　：ディスクのタイトル、チャプター、ディスクモードなどを示します。

DVD再生中

「オート」→「入」→「ディスク情報」→「切」→（「オート」に戻る）

オート：動作表示を数秒間出します。
入　　：常に動作表示を出します。
切　　：動作表示およびディスク情報は表示されません。

■ 動作表示画面

例）DVD-RW（VR）時

■ディスク情報画面

ディスクタイプ：DVD－RW（VR）
タイトル数　　：006ORG／---PL
チャプター数　：006ORG／---PL
ディスク残量　：1時間00分　SP
ディスク保護　：切
ファイナライズ：未

DVDを再生しているときは、再生中のタイトル、チャプター、カウンターを表示します。

スタートメニュー画面について

本機は、暗証番号の設定や予約録画の設定など、各種設定および設定内容の変更・確認、また受信した各種データの表示などをスタートメニュー画面で選択して行います。操作手順の詳細については、各項目の説明ページをご覧ください。(**24**ページ)

おしらせ

- 何も操作しないと、スタートメニュー画面は約1分後に消えます。

下記のときは(スタートメニュー)は働きません。

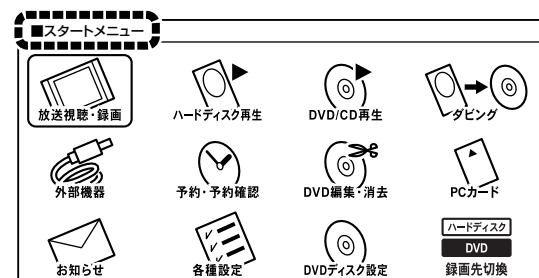
- DVDの再生／録画中
- メモリーカードから静止画(JPEGファイル)を再生中
- 「DVDディスク設定」を実行中(**145**ページ)
- リスト(HDD録画番組一覧)を表示中
- 消去画面
- ダビング実行中

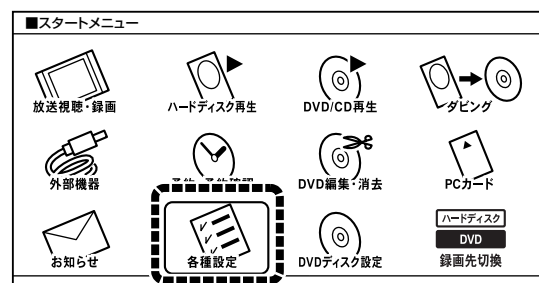
操作を誤ったときや、やりなおしたいときは.....

- (戻る) ボタンを押します。
  1つ前の画面に戻ることができます。

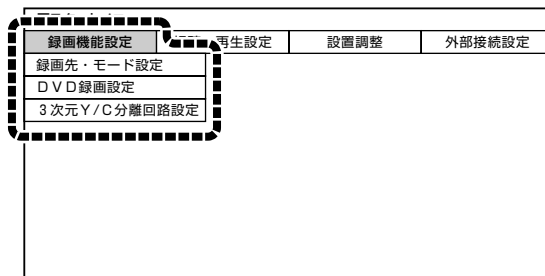
スタートメニューの基本操作

スタートメニュー画面を表示する

1 (スタートメニュー)を押します

項目を選ぶ

1 (▲)(▼)(◀)(▶)で選びます

選んだ項目を決定する

1 (決定) を押します

- 選んだ項目の画面になります。

- (▲)(▼)(◀)(▶)と (決定) で操作します。

スタートメニューを終了する

1 (スタートメニュー)または (終了) を押します

- スタートメニュー画面が終了し、通常画面に戻ります。

次ページへつづく ▶▶▶

画面表示

①放送視聴・録画

②ハードディスク再生

③DVD/CD再生

④ダビング

⑤外部機器

⑥予約・予約確認

⑦DVD編集・消去

⑧PCカード

⑨お知らせ

⑩各種設定

⑪DVDディスク設定

⑫録画先切換 121ページ

この項目で（決定）を押すと録画先がハードディスクまたはDVDに切り換わり、スタートメニュー画面が自動的に解除されます。

放送を楽しむ

本機は、BS･110度CSデジタル放送や、VHF/UHF（地上）放送などの番組を楽しめます。

ネットワーク、放送の種類、番組の選択手順

1 ネットワークを選ぶ

● 4種類のネットワークから選びます。

●BS(BSデジタル放送)
●CS1(プラットワン)
●CS2(スカイパーフェクTV!2)
●VHF/UHF(地上放送)

BS・110度CSデジタル放送受信時

2 放送の種類を選ぶ

● 3種類の放送から選びます。

●テレビ放送
●ラジオ放送
●データ放送

3 チャンネルを選ぶ

● 3種類の選局方法があります。
(27~28ページをご覧ください。)

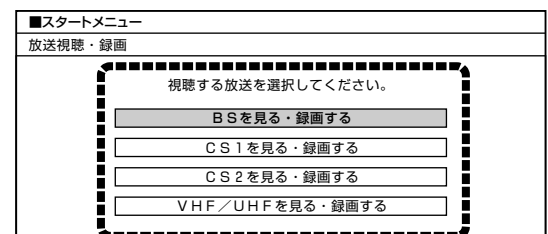
●チャンネルボタンで選ぶ
●3桁入力で選ぶ(BS・110度CSデジタル放送受信時)
●選局(∧順/∨逆)ボタンで選ぶ

スタートメニューからネットワークを選ぶ

1 スタートメニュー を押し、スタートメニュー画面を表示する

2 ▲ ▼ ◀ ▶ で「放送視聴・録画」を選び、決定 を押します

3 ▲ ▼ で視聴する放送を選び、決定 を押す

■スタートメニュー
放送視聴・録画
視聴する放送を選択してください。
BSを見る・録画する
CS1を見る・録画する
CS2を見る・録画する
VHF/UHFを見る・録画する

• 放送切換 を押して視聴する放送を選択することもできます。

BS・110度CSデジタル放送受信時は電子番組表(EPG)を使って番組を選ぶこともできます

■ 27ページ手順1、2の後に、電子番組表を表示して、放送中の番組を選びます。

電子番組表(EPG)の表示のしかた、機能、操作方法については、38~41ページをご覧ください。

チャンネルボタンで選ぶ

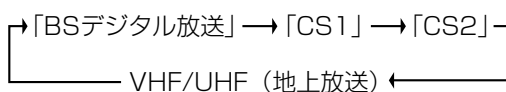
BS・110度CSデジタル放送を視聴するとき

リモコンのチャンネルボタンには、各放送局（ネットワーク）のチャンネルが登録（設定）されており、ワンタッチで選局できます。（登録されているチャンネルについては、**34**ページをご覧ください。）

また、CH確認／登録 を押すと、チャンネルボタンに登録されている放送局の一覧が画面に表示されます。（**33・34**ページ）

1 放送切換 で視聴したい放送を選ぶ

- 押すたびに

「BSデジタル放送」→「CS1」→「CS2」→ VHF/UHF（地上放送）→（「BSデジタル放送」へ戻る）

の順序で切り換わります。

■**地上放送（VHF/UHF）に切り換えたときは手順3にすすみます。**

2

デジタル放送のテレビ放送を選ぶとき

テレビ を押す

BS | NHK BS1 | 1 | 101

デジタル放送のラジオ放送を選ぶとき

ラジオ を押す

BS | BS－iラジオ | 7 | 461

デジタル放送のデータ放送を選ぶとき

データ を押す

BS | 日本データ放送940 | 4 | 940

3 見たい放送局のチャンネル番号をチャンネルボタンで選ぶ

おしらせ

- タイムシフト視聴中および保存録画中、番組再生中の選局操作はできません。停止／ライブ を押してから操作してください。
- データ放送の使いかたは、各放送局の番組の作りかたによって異なります。基本的には ▲ ▼ ◀ ▶、決定、カラーボタンなどで操作します。
- ラジオ放送、データ放送はタイムシフト視聴ができません。
- i.LINK中は、VHF/UHFの選局ができません。
- ラジオ放送やデータ放送を視聴しているとき、地上放送には切り換わりません。地上放送に切り換えたいときは、テレビ を押してから切り換えてください。

選局（∧順／∨逆）ボタンで選ぶ

選局∧ 選局∨ を押すたびに、視聴中のネットワーク（BS、CS1、CS2、VHF/UHF）内かつ放送（テレビ、ラジオ、データ）内で、順／逆にチャンネル選局ができます。

1 ① 放送切換 **でネットワークを選ぶ**

② テレビ ／ ラジオ ／ データ **で放送の種類を選ぶ**

- 「VHF/UHF」を選択したときは、手順**1**-②の操作は必要ありません。手順**2**に進んでください。

2 選局∧ 選局∨ **を押す**

- 視聴したい番組が表示されるまで、選局∧ 選局∨ を押してください。

本機のチューナーで地上放送を視聴しているとき

- 録画先が「ハードディスク」に設定されている状態で、地上放送を受信したときは、実際に録画される録画モードの画質となります。通常は録画モードを「FINE」に設定しておくことをおすすめします。
- 録画モードを「FINE」以外に設定しているとき、再度電源を入れると録画モードは「FINE」になります。

次ページへつづく ▶▶▶

BS・110度CSデジタル放送を3桁入力で選ぶ

視聴したい番組のチャンネル番号（3桁）を入力して選局できます。
チャンネル番号表（**31**ページ）を参照してください。

1
① 放送切換 でネットワークを選ぶ
② テレビ ／ ラジオ ／ データ で放送の種類を選ぶ

［例］BSデジタル放送のテレビ放送で、101チャンネル（NHK BS1）を選ぶとき

2
① 3桁入力/ダイレクト を押す

- 画面に3桁入力欄が表示されます。

ＢＳ－－－

② 数字ボタン 1 0/10 1 を押す

ＢＳ１０－

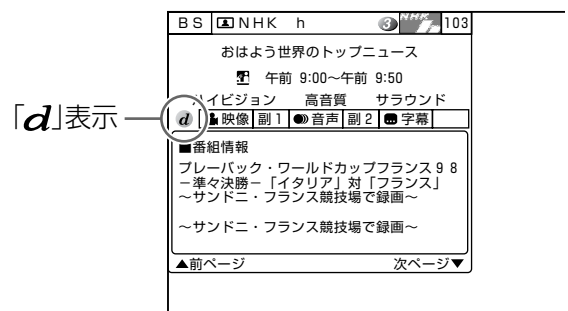
- 間違った番号を入力した場合は、再度 3桁入力/ダイレクト を押すと、入力した番号がクリアされます。

おしらせ

- VHF/UHF（地上放送）を視聴しているときは、この操作ができません。

デジタルテレビ放送に連動したデータ放送を視聴する

テレビ放送に連動したデータ放送がある場合は、情報表示ボタンを押すと、チャンネル表示の中に「*d*」が表示されています。

1
① 情報表示 を押し、チャンネル表示内の「*d*」表示を確認する
② データ連動 を押す

（連動データ放送の画面例）

- テレビ放送に戻すときは、データ連動 を押します。
  データ連動 を押してもテレビ放送に戻らないときは、画面の指示に従って操作してください。
- 放送によってはデータ放送だけの番組があります。

おしらせ

- 電源を入れた直後やチャンネル切換えをした直後は、データ連動 を押しても連動データ放送画面が表示されないことがあります。この場合は、テレビ放送受信後しばらく（約20秒）待ってから操作してください。（表示されるまでの時間は、放送内容によって異なります。）

映像・字幕・音声の切り換えかた

放送を視聴しているときやハードディスクに録画した番組を再生して楽しむとき

BSデジタル放送や110度CSデジタル放送には主映像と副映像（最大3つ）や主音声と副音声（最大7つ）のある番組があります。そのような番組をご覧のとき、主・副の映像および音声を切り換えて楽しむことができます。

また、字幕のある放送では、字幕を切り換えることができます。

また、VHF/UHF（地上放送）時、2カ国語番組をご覧のときは主音声/副音声の切り換えができます。

おしらせ

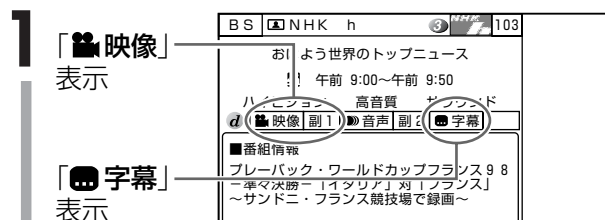
- 外部機器からハードディスクに録画した場合は、音声切換ができません。

主・副映像を楽しむ

主・副映像のある番組や字幕のある番組をご覧のとき、情報表示 を押すと、チャンネル表示の中に「映像」や「字幕」が表示されています。

1

「映像」表示

「字幕」表示

BS/110度CSデジタル放送を視聴中に 映像/アングル を押し、映像を切り換える

- ボタンを押すたびに、つぎのように映像が切り換わります。

例: →主映像 → 副映像1～3※

※番組によって副映像の数は異なります。

おしらせ

- 副映像視聴中は、タイムシフト視聴できません。

字幕を切り換える

1

BS・110度CSデジタル放送を受信中に 字幕 を押し字幕を切り換えます。

- ボタンを押すたびに、つぎのように映像が切り換わります。

例: →「日本語」→「英語」→「切」

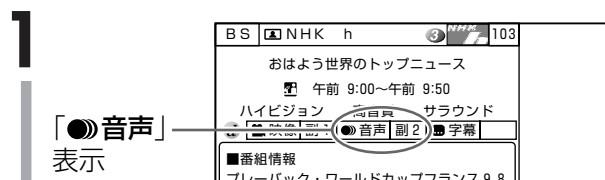
※番組によって言語は異なります。

- 各種設定の視聴・再生設定にある「字幕表示設定」（**125**ページ）を「する」に設定しているときは、字幕は「切」になりません。

主・副音声を楽しむ

主・副音声のある番組をご覧のとき、情報表示 を押すと、チャンネル表示の中に「音声」が表示されています。

1

「音声」表示

音声 を押し、音声を切り換える

- ボタンを押すたびに、つぎのように音声が切り換わります。

マルチ音声番組のとき	→主音声 → 副音声1～7※

※番組によって副音声の数は異なります。

二重音声番組のとき	→主音声→副音声→主+副音声

おしらせ

- マルチ音声番組を受信したときは、前回の選択にかかわらず、主音声が選択されます。
- 地上放送の2カ国語番組視聴中は、主音声/副音声、主+副音声の切り換えができます。

BS・110度CSデジタル放送について

BS・110度CSデジタル放送の特長

情報を圧縮して多くのデータを送ることができるため、限られた電波の範囲でつぎのようなたくさんの放送やサービスが提供されます。

テレビ放送 .... 従来のアナログBS･CS放送に比べ、より高画質で多チャンネルの放送を楽しむことができます。BSデジタル放送ではデジタルハイビジョン放送が7チャンネルあります。（2002年11月現在）

データ放送 .... 静止画像や文字によって必要な情報をいつでも取り出せる新しい放送です。テレビ放送等と連動したデータ放送と、独立したデータ放送の2種類のデータ放送があります。

おしらせ

- 本機ではデータ放送番組を表示する際、データ放送事業者が提供する番組の表示画面と一部異なる場合があります。
- 本機の動作状態によっては、データ放送等の表示が遅くなる場合があります。

ラジオ放送 .... CD並みの高音質の音楽を含むラジオ放送です。

電子番組表（EPG） .... BS･110度CSデジタル放送では、送られてくるデータの中に番組の情報が含まれています。その番組情報をもとにテレビ画面に番組表を表示したものが電子番組表（EPG）です。
この電子番組表を使って、番組を探したり、番組の内容を確認したり、番組を予約したりすることができます。

臨時編成サービス .... 野球中継などが延長になった場合、野球中継は継続しながら、別のチャンネルで予定の番組を放送する場合があります。このようなサービスを「臨時編成サービス」といいます。

※ タイムシフト視聴中に臨時編成サービスが開始した場合は、ライブ放送に戻してからチャンネルを切り換えてください。

マルチビューサービス .... 1つの番組の中で、カメラアングルを変えて3つの場面に分けて放送されるサービスなどを「マルチビューサービス」といいます。例えば、野球中継で、レフト側観客席から見た映像、ライト側観客席から見た映像、バックネット裏から見た映像の3つの映像が1つのチャンネルで放送されるといった場合です。

※ 主映像以外の映像は、タイムシフト視聴や特殊再生ができません。

おしらせ

- 臨時編成サービス、マルチビューサービスは、放送局側でサービスを行っているときのみ視聴可能です。

BSデジタル放送について

BSデジタル放送のチャンネル番号表

	放送事業者	チャンネル番号		
		テレビ放送	ラジオ放送	独立データ放送
統合（テレビ／ラジオ／データ）	NHK BS1	101	なし	700～709
	NHK BS2	102		
	NHK ハイビジョン	103（臨時編成サービス時：104、105）※		
	BS日テレ	140～143、145～149（臨時編成サービス時：144）※	440～449	740～749
	BS朝日	150～157（臨時編成サービス時：158、159）※	450～459	750～759
	BS-i	160～168（臨時編成サービス時：169）※	460～469	760～769
	BSジャパン	170～179（臨時編成サービス時：未定）※	470～479	770～779
	BSフジ	180～187（臨時編成サービス時：188、189）※	488、489	780～789
	WOWOW	191、192、193（臨時編成サービス時：198、199）※	491、492	790～799
	スターチャンネル	200～209	なし	800～809
ラジオ／データ	BSC	なし	300、301	なし
	ミュージックバード	なし	310～319	610～619
	JFNサテライト	なし	320～329	620～629
	セント・ギガ	なし	330～339	630～639
データのみ	メガポート放送	なし	なし	900～909
	ウェザーニュース	なし	なし	910～919
	DCI	なし	なし	930～939
	日本データ放送	なし	なし	940～949
	メディアサーブ	なし	なし	950～959
	日本メディアーク	なし	なし	960～969
	日本ビーエス放送	なし	なし	990～999

※臨時編成サービス：**30**ページをご覧ください。　（2002年11月現在）

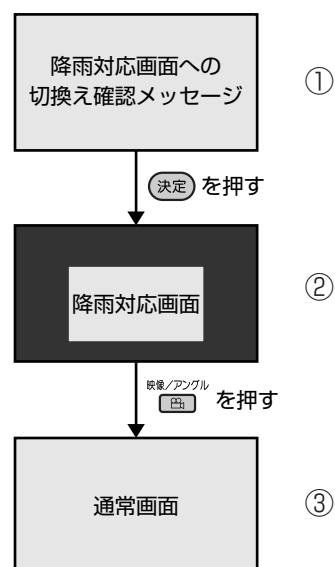
BSデジタル放送の降雨対応放送について

BSデジタル放送衛星から送られてくる電波が、激しい降雨によって弱められ、放送を受信できなくなることがあります。これに対応するため、送るデータを少なくすることで映像･音声の内容を途切れなく提供するサービスが「降雨対応放送」です。

- 降雨対応の番組が放送されている場合、その旨を画面に表示してお知らせします。（右図①）
- リモコンの 決定 を押すと、降雨対応の画面に切り換わりますので、途切れることなく番組を視聴できます。（右図②）
- 通常画面に戻すには、リモコンの 映像／アングル を押してください。（右図③）

おしらせ

- 降雨対応放送は、放送局側でサービスを行っているときのみ視聴可能です。
- 降雨等によって受信しにくくなった場合、自動的に録画が停止することがあります。

次ページへつづく ▶▶▶

110度CSデジタル放送について

■ 従来のCS放送とは別の、新しいデジタル放送です。BSデジタル放送と同じ東経110度の軌道上にある通信衛星（CS）を利用した放送です。

■ 110度CSデジタル放送を受信するには、BS・110度CSデジタル放送共用のアンテナ（市販品）が必要です。**従来のCSアンテナ、BSアンテナでは受信できません。また、ブースターや分配器等をご使用になっている場合は、110度CS帯域（2150MHz）まで対応した機器に交換する必要があります。**

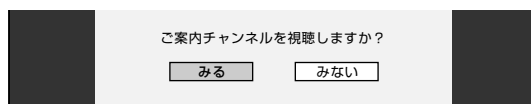
■ 110度CSデジタル放送は有料です。視聴するためには、各プラットフォーム（プラットワン、スカイパーフェクTV!2）※との個別受信契約が必要となります。（一部、無料の放送もあります。）
※ 各プラットフォームの社名は、変更される場合があります。

110度CSデジタル放送の専用サービス

110度CSデジタル放送では、つぎの専用サービスが行われます。

■ ご案内チャンネルの表示

お客さまが、未契約の有料放送事業者の放送番組を選局したとき、「視聴するには契約登録が必要」である旨の案内表示に加え、代替番組の視聴案内が表示されます。

（画面例）

■ ブックマーク

コンテンツ画面にブックマークアイコンが表示されているときは、その情報を登録しておき、後でブックマークを一覧表示・選択して、関連チャンネルを呼び出したりすることができます。

■ ボード（掲示板）

プラットフォーム（プラットワン［CS1］、スカイパーフェクTV!2［CS2］）単位で、いろいろなサービス情報の案内がボード（掲示板）に表示されます。メニューの「お知らせ」からボード画面を呼び出し、サービス情報を見ることができます。
詳しくは**116**ページをご覧ください。

（画面例）

■スタートメニュー
お知らせ
ボード　SKYPerfecTV!2 CS2
ワールドカップ独占放送
新規契約特典のお知らせ
新規契約特典のお知らせ
新規契約特典のお知らせ
新規契約特典のお知らせ
新規契約特典のお知らせ
新規契約特典のお知らせ
新規契約特典のお知らせ

チャンネルボタンに登録されているチャンネルを確認する

- BS・110度CSデジタル放送を視聴しているときに、チャンネル（数字）ボタンでワンタッチ選局できるチャンネルの内容が確認できます。

おしらせ

- 地上放送受信中は表示されません。

1 BS・110度CSデジタル放送を視聴中に CH確認／登録 を押す

- 登録されているチャンネル内容の一覧が表示されます。

［例］BSデジタル放送の、テレビ放送の一覧

- 確認後、画面表示を消すには、CH確認／登録 か 終了 を押します。

おしらせ

- 各放送のチャンネル登録画面は、それぞれ放送を視聴しているときに、CH確認／登録 を押すと表示されます。
- チャンネル確認／登録画面を表示中に、放送切換 または テレビ ラジオ データ を押すと、ネットワーク・放送の種類が切り換わり、そのチャンネル登録画面が表示されます。

次ページへつづく ▶▶▶

工場出荷時に設定されているチャンネル一覧

BS(BSデジタル放送)チャンネル

チャンネルボタン	テレビボタンを押したとき		ラジオボタンを押したとき		データボタンを押したとき	
	チャンネル名	チャンネル番号	チャンネル名	チャンネル番号	チャンネル名	チャンネル番号
1	NHK BS1	101	BSC	300	メガポート放送	900
2	NHK BS2	102	ミュージックバード	316	ウェザーニューズ	910
3	NHK ハイビジョン	103	JFN衛星放送	320	デジキャス933	933
4	BS 日テレ	141	セントギガ	333	日本データ放送	940
5	BS 朝日	151	BS 日テレラジオ	444	BS955	955
6	BS-i	161	BSAラジオ	455	日本メディアーク	963
7	BS ジャパン	171	BS-iラジオ	461	日本ビーエス放送	999
8	BS　フジ	181	BS ジャパンラジオ	471	−	−
9	WOWOW	191	LFX488	488	−	−
10/0	スターチャンネル	200	BS QR489	489	−	−
11	−	−	WOWOW WAVE1	491	−	−
12	−	−	−	−	−	−

CS1(プラットワン)チャンネル

チャンネルボタン	テレビボタンを押したとき		ラジオボタンを押したとき		データボタンを押したとき	
	チャンネル名	チャンネル番号	チャンネル名	チャンネル番号	チャンネル名	チャンネル番号
1	プラットワン・プロモチャンネル	001	サウンドスケープテリア	700	データーカレッジ	010
2	G+SPORTS&NEWS	004	ヒーリングテリア	701	CS日本	011
3	NNN24	005	ライトクラシックテリア	702	WOWOW PPV NAVI	090
4	電波少年的放送局	006	スクリーンテリア	703	お一当たりch	900
5	ブルームバーグテレビジョン	007	ストリング・アンサンブルテリア	704	お！宝ch	901
6	ミュージックジャパンTVプラス	008	カフェ・ミュージックテリア	705	CS教育テレビ	902
7	サイエンス教育チャンネル	009	スウィングテリア	706	ゲーちゃん	909
8	epプラザ	055	フュージョンテリア	707	ハロ一Tivi	963
9	ep056	056	カントリー&ウェスタンテリア	708	スポーツTivi	966
10/0	BBTV	085	ラテン&ブラジリアンテリア	709	ニュースTivi	967
11	ベルメゾンTV	088	ボーダーレス・ミュージックテリア	710	ショッピングTV	998
12	WOWOW PPV1	091	R&B・ソウルテリア	711	カルチャーTV	999

CS2(スカイパーフェクTV！2)チャンネル

チャンネルボタン	テレビボタンを押したとき		ラジオボタンを押したとき		データボタンを押したとき	
	チャンネル名	チャンネル番号	チャンネル名	チャンネル番号	チャンネル名	チャンネル番号
1	スカパー2プロモ	100	−	−	ワンテンポータル	110
2	C-TBSウェルカムチャンネル	160	−	−	CS映画	123
3	ショップチャンネル	177	−	−	たまごとじ	168
4	フジテレビ739	182	−	−	たまごとじ	169
5	AQステーション	194	−	−	タカラヅカ・スカイ・ステージ	190
6	ザ・ゴルフチャンネル	211	−	−	AQデータ放送	196
7	日本映画+時代劇TV	220	−	−	ム・一ハ	501
8	スーパーチャンネル	230	−	−	ム・一ハ	512
9	AXN	234	−	−	−	−
10/0	アクティブ！スポーツチャンネル	250	−	−	−	−
11	タカラヅカ・スカイ・ステージ	290	−	−	−	−
12	−	−	−	−	−	−

※CS2(スカイパーフェクTV！2)のラジオ放送は、現在放送予定がありません。
※チャンネルプランは2002年11月現在のもので、変更されることもあります。

お好みのチャンネルを登録する

BS・110度CSデジタル放送のテレビ放送・ラジオ放送・独立データ放送それぞれにつき、お好みのチャンネルを12局まで登録できます。登録できるチャンネルボタンは、①～⑫です。

1

① 登録したい放送のチャンネルを選局する

② CH確認／登録 を押す

③ ◀ で「する」を選び、決定 を押す

［例］BSデジタル放送のテレビ放送を選択したとき

2

登録したいチャンネルボタンを押す

［例］「BSジャパン2」（172チャンネル）を⑪に登録する場合は、チャンネルボタン⑪を押します

■チャンネル登録
テレビ　ラジオ　データ
BS　172 BSジャパン2
101　102　103
141　151　161
171　181　191
200
登録先の数字ボタンを押してください。

3

◀ で「登録する」を選び、決定 を押す

■チャンネル登録
テレビ　ラジオ　データ
BS　172 BSジャパン2
101　102　103
141　151　161
171　181　191
200　172
…すか？
登録する　初期設定

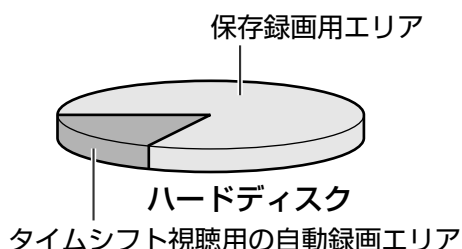
- 設定を工場出荷時の状態に戻したいときは、▶で「初期設定」を選び、決定 を押します。

おしらせ

- 登録内容を間違えたときは、同じ手順で登録しなおしてください。
- VHF/UHF（地上放送）を選局しているときは、この操作はできません。

タイムシフト視聴について

タイムシフト視聴とは

- 本機は、初期設定で「タイムシフト」が「する」に設定してあるときに、電源を入れているあいだ中、放送中の番組をハードディスクに自動録画するしくみになっています。自動録画された番組は、いろいろな再生のしかたで視聴することができます。
- ハードディスクの記録領域の中に、一定の領域（エリア）をタイムシフト視聴の自動録画用として確保することにより、タイムシフト視聴が可能となります。
なお、タイムシフト視聴の自動録画部分は、保存のための録画を開始したり、電源を切ったり、選局操作をしたときには消去されます。

ご注意

- タイムシフト視聴は、初期設定の「タイムシフトの設定」（別冊の取扱説明書「1.接続・準備編」**32**ページ）で「する」を選んでいないと働きません。
- 「タイムシフトの設定」を再度行うには、スタートメニュー画面から「各種設定」→「設置調整」の「システム初期化」（**139**ページ）で初期化を実行してください。初期化終了後、初期設定を行ってください。

おしらせ

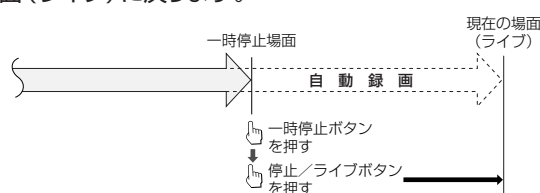
- タイムシフト視聴をするためには、初期設定で「タイムシフト する／しない」（別冊の取扱説明書「1.接続・準備編」**32**ページ）を「する」に設定してください。ただし、「する」に設定しても、番組によっては著作権保護上、タイムシフト視聴できない場合があります。
- 選んだタイムシフト時間（30分／60分／90分）の範囲内でしかタイムシフトできません。タイムシフトできる時間について詳しくは、別冊の取扱説明書「1.接続・準備編」の「タイムシフトの設定」をご覧ください。
- タイムシフトでの自動録画は「各種設定」→「録画機能設定」メニュー内の「録画先・モード設定」の「録画モード設定」（**120**ページ）で設定された録画モードで行われます。（BS・110度CSデジタル放送をタイムシフト録画しているときは、放送に合わせ自動的に録画モードを設定します。）
- 録画先（**120**ページ）が「DVD」になっている場合、タイムシフトは働きません。

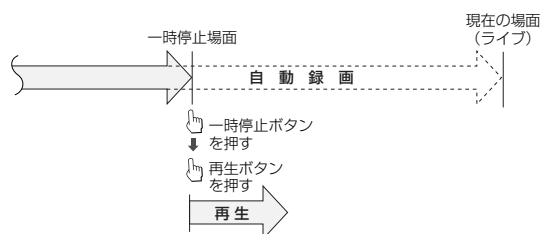
タイムシフト視聴の種類

■ **通常の番組視聴**

電源を入れて番組を視聴中、電源オフまでのあいだ、自動録画しています。

■ **ちょっと待って視聴（一時停止）（37ページ）**

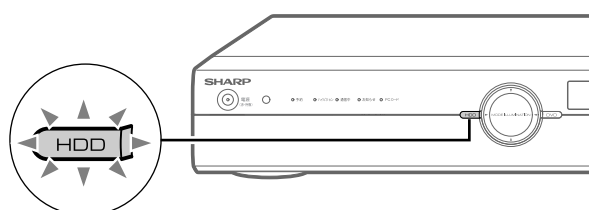
見ている場面を一時停止してメモを取りたいときなどに、一時停止 で再生を一時停止。停止／ライブ を押すと、現在の場面（ライブ）に戻ります。

■ **ずらし・追いかけ視聴（一時停止→再生）（37ページ）**

見ている場面を一時停止していた後、再生 を押すと、現在放送中の場面を追いかけて視聴できます。

■ **早戻し／早送り（37ページ）**

タイムシフト再生状態から 早戻し または 早送り を押すたびに、つぎのように早戻し／早送りのスピードが切り換わります。早戻し／早送り中の音声は出ません。

→ 通常再生 → 2倍速 → 10倍速 → 30倍速

おしらせ

- タイムシフト視聴中に予約などの保存録画が開始されると、録画されるチャンネルのオンエア放送（ライブ）画面になります。
- ライブ視聴している場合でも、実際の放送より出力（映像、音声）が若干遅れます。
- ラジオ放送、データ放送はタイムシフト視聴ができません。
- タイムシフト視聴中、予約録画があったときは、タイムシフト視聴が解除され予約録画が実行されます。
- ハードディスク（HDD）の動作中は、本機前面のHDDランプが橙色点灯します。

いろいろなタイムシフト視聴のしかた

ちょっと待って視聴（一時停止）

タイムシフト視聴を行うにはすべてこの操作が必要です。

1 放送を視聴中に [一時停止／タイムシフト] を押す

- 一時停止画面になります。

- 放送中（ライブ）の画面に戻したいときは、[停止／ライブ] を押します。

おしらせ

- 一時停止状態が約15分間続くと、画面焼きつき防止のため、自動的に再生を開始します。

ずらし・追いかけ視聴（一時停止→再生）

1 放送を視聴中に [一時停止／タイムシフト] を押す

- 一時停止画面になります。

2 [再生] を押す

- 一時停止で再生を止めていた時間ぶんを追いかけて再生します。
- 放送中（ライブ）の画面に戻したいときは、[停止／ライブ] を押します。

おしらせ

- リモコンの [リピート] は、タイムシフト視聴中は働きません。

早戻し／早送り

1 タイムシフト視聴中に [早戻し] または [早送り] を押す

［例］早送りを1回押したとき

- ボタンを押すたびに、2倍速→10倍速→30倍速→通常再生…‥と切り換わります。
- 早戻し／早送り中に [再生] を押すと通常再生になります。
- 放送中（ライブ）の場面に戻したいときは、[停止／ライブ] を押します。
- 早送りを行い、現在の放送に追いついたときは、放送中（ライブ）の画面に戻ります。

電子番組表（EPG）の使いかた

BS・110度CSデジタル放送では、電子番組表（EPG）の情報が送信されています。見たい番組を探したり、番組情報を見たり、番組を予約したりするのに、この電子番組表を使います。
（VHF/UHF放送受信中は電子番組表（EPG）は表示されません。）

（電子番組表の画面例）

選択されている放送の種類

選択されている日にち

選択されているチャンネル

登録されているチャンネルボタンの番号

■番組表　テレビ　ラジオ　データ

今日　18［金］　19［土］　20［日］　21［月］　22［火］　23［水］　24［木］

BS　午後　4時　5時　6時

101　1　日本列島ふ…　ＢＳ

102　2　大相撲初場所　－五日目－　～両国…　お…　ふ…

103　3　大相撲初場所　－五日目－　～両国…　プレ…バ…

141　4　ＨＡＮ－ＳＡＭＩＩ…　ＷＲＣ２００２～ＴＨＥ…　アフタヌーンワイドＮｅｗｓ

142

143

151　5　メディアアプライス…　ポップス黄金伝説　Ｈａｒａｊｕｋｕロンチャーズ

152

153

101　ＮＨＫ　ＢＳ１　日本列島ふるさと発
午後　4:00～午後　4:50

番組情報をみる　ジャンル検索　日時検索　予約リスト

番組タイトル

チャンネルロゴ

チャンネル番号

カラーボタンに対応

選択されている時間帯

選択されている番組

ヒント

- 現在カーソルのある番組がオレンジ色で表示されます。
- 現在選ばれているチャンネルがグレーで表示されます。
- 縦方向にカーソルを動かすときは、を使います。
- 横方向にカーソルを動かすときは、◀▶を使います。

おしらせ

- 予約リストについては**56**ページをご覧ください。
- 番組表を表示中に（放送切換）を押すと、ネットワークが切り換わり、その放送の番組表が表示されます。
（番組表（EPG）を表示中は、VHF/UHF（地上放送）は選択されません。）
- 受信状態によっては、番組情報を取得できないことがあります。

カラーボタンについて

- カラーボタンの機能は、表示されている画面によって変わります。画面の表示内容を見てボタンを使い分けてください。
- 画面上に機能表示がないカラーボタンは、押しても働きません。

電子番組表（EPG）表示中のカラーボタン機能について

・（番組情報をみる）
（青）　番組情報が表示されます。

・・（ジャンル検索）
（赤）　ニュース・報道、映画、音楽、バラエティーなど、番組をジャンル別に探すことができます。

・・・（日時検索）
（緑）　日時を指定して番組表が表示できるので、番組を早く探すことができます。

・・・・（予約リスト）
（黄）　予約した番組を一覧表示することができます。予約リストは予約の取消しや変更に使います。

見たい番組を探す

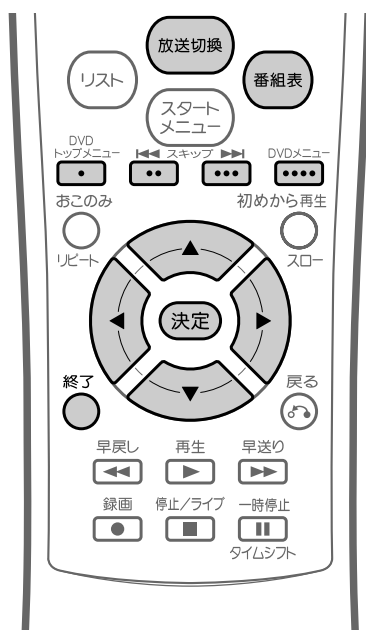
1 BS・110度CSデジタル放送番組を視聴中に 番組表 を押す

（電子番組表の画面例）

2 見たい番組を ▲ ▼ ◀ ▶ で選び、決定 を押す

放送中の番組を選んだとき⇨選んだ番組が選局されます。

放送予定（未放送）の番組を選んだとき
⇨予約選択画面になります。
（**48**ページ）

電子番組表(EPG)画面を消すときは
 または 終了 を押します。

電子番組表の表示内容

- テレビ放送……8日分
- ラジオ放送……3日分
- データ放送……最低1日分

※ 電源を入れてからすぐに番組表(EPG)を表示させたときは、表示されるまでに時間のかかる場合があります。

アイコン一覧

BS・110度CSデジタル放送の電子番組表（EPG）や予約リストなどには、いろいろなアイコン（絵記号）が使われています。各アイコンの意味はつぎのとおりです。

放送の種類を示すアイコン

アイコン	放送の種類
	テレビ放送
	ラジオ放送
	独立データ放送

番組情報を示すアイコン

アイコン	内　容
	視聴予約している番組
	録画予約(本体（HDD)）している番組
	録画予約（i.LINK予約）している番組
	録画予約(DVD-R/RW)している番組
	有料放送、またはPPV(ペイパービュー)番組
	デジタルコピーが禁止の番組
	デジタルコピーが1回のみ可能な番組

ジャンルを示すアイコン

アイコン	ジャンル	アイコン	ジャンル
	ニュース・報道		映画
	スポーツ		アニメ・特撮
	情報・ワイドショー		教養・ドキュメンタリー
	ドラマ		劇場・講演
	音楽		趣味・教育
	バラエティー		福祉

電子番組表（EPG）で選ぶ

ジャンルで番組を探す

番組をジャンル別に表示させて、見たい番組を選ぶ方法です。

1 ① BS・110度CSデジタル放送を視聴中に （番組表）を押し、電子番組表を表示する
② （赤:ジャンル検索）を押す

2 見たいジャンルを ◀ ▶ で選ぶ

ジャンル検索　◀▶でジャンルの切換えができます。
BS　ニュース・報道

101	①	BSニュース50	1/17［木］午後 4:50~午後 5:00
101	①	海洋情報	1/17［木］午後 5:28~午後 5:30
101	①	アメリカ・ABCニュース…	1/17［木］午後 5:30~午後 5:50
101	①	BSニュース50	1/17［木］午後 5:50~午後 6:00
101	①	アメリカ・CNNヘッドラ…	1/17［木］午後 6:00~午後 6:10
101	①	世界の天気	1/17［木］午後 6:10~午後 6:15
101	①	BSニュース50	1/17［木］午後 6:50~午後 7:00
141	④	アフタヌーンワイドNews	1/17［木］午後 5:00~午後 7:00
161	⑥	i－NEWS	1/17［木］午後 4:55~午後 5:00

1/17［木］午後 4:00~午後 7:00までの番組です。
戻る

3 見たい番組を ▲ ▼ で選び、（決定）を押す

101	①	日本列島ふるさと発	1/17［木］午後 4:00~午後 4:50
101	①	BSニュース50	1/17［木］午後 4:50~午後 5:00
101	①	海洋情報	1/17［木］午後 5:28~午後 5:30
101	①	アメリカ・ABCニュース…	1/17［木］午後 5:30~午後 5:50
101	①	BSニュース50	1/17［木］午後 5:50~午後 6:00
101	①	アメリカ・CNNヘッドラ…	1/17［木］午後 6:00~午後 6:10
101	①	世界の天気	1/17［木］午後 6:10~午後 6:15
101	①	BSニュース50	1/17［木］午後 6:50~午後 7:00
141	④	アフタヌーンワイドNews	1/17［木］午後 5:00~午後 7:00
161	⑥	i－NEWS	1/17［木］午後 4:55~午後 5:00

戻る

放送中の番組を選んだとき
⇨選んだ番組が選局されます。

未放送の番組を選んだとき
⇨予約選択画面になります。（**48**ページ）

日時を指定して番組を探す

日付と時間を指定して電子番組表を表示させることができます。

1 ① BS・110度CSデジタル放送を視聴中に （番組表）を押し、電子番組表を表示する
② （緑:日時検索）を押す

2 ◀ ▶ で日にちを選び、（黄:時間を選ぶ）を押す

次ページの手順3へつづく

3 ◀▶で時間を選び、(決定)を押す

- 指定された日時の電子番組表が表示されます。

放送中の番組を選んだとき
　➪選んだ番組が選局されます。

未放送の番組を選んだとき
　➪予約選択画面になります。（**48**ページ）

番組の内容を確認する

未放送の番組の内容を知りたいとき、電子番組表で、番組の詳しい情報を見ることができます。

1 ① BS・110度CSデジタル放送を視聴中に(番組表)を押し、電子番組表を表示する
② 内容を確認したい番組を

で選ぶ

2 (青:番組情報をみる）を押す

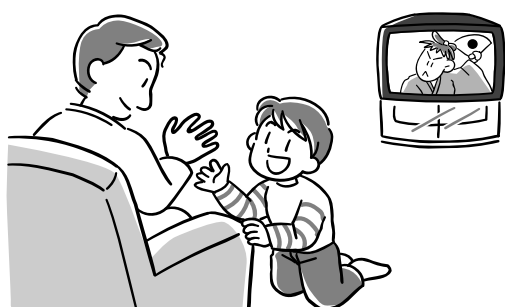
- 番組情報が表示されます。

- (黄ボタン）を押すと、つぎのページを見ることができます。前のページに戻るときは、(緑ボタン）を押します。

視聴中の番組の内容を見るには

- (情報表示)を押してください。
（電子番組表を表示する必要はありません。）
（特殊再生中は表示されません。）

録画する

ここではハードディスク、DVD-RW/DVD-Rを使った録画のしかたを説明しています。
DVD-RWでは、「VRモード」と「ビデオモード」で録画ができます。DVD-Rでは、「ビデオモード」で録画ができます。

おしらせ

- ハードディスクには独自フォーマットで録画されます。
- DVDにデジタル放送を直接録画することはできません。

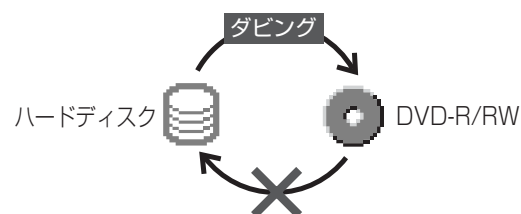
ハードディスクまたはDVD-R/RWに直接録画できる放送について

	地上放送	※BS/CSデジタル放送	外部機器
ハードディスク	○	○	○
DVD-R/RW	○	×	○

※BS/CSデジタル放送のうち、ラジオ放送やデータ放送はハードディスクへ録画することができません。

ダビングについて

- 本機は、ハードディスク内に録画したタイトル（番組）をDVD-R/RWにダビングすることができます。

HDDに録画の前に必ずお読みください

ハードディスクの残り録画可能時間

番組を視聴中またはHDDの録画再生中に、情報表示 を押します。
ハードディスクに記録できる残り時間が表示されます。

- 番組視聴中、ハードディスク再生中は、その時点で選択（再生）されている録画モードの残量表示となります。ハードディスク録画中は、実際に録画されている録画モードの残量表示となります。

デジタル放送のとき

HDD残時間
HD XX時間XX分
SD XX時間XX分
○○○○○○○○○○
録画先：HDD

HD：視聴中映像がハイビジョンのときのハードディスクの残量時間
SD：視聴中映像が標準画質のときのハードディスクの残量時間
※残時間表示はタイムシフトの設定などで変化します。

VHF/UHF放送、外部入力、DV入力のとき

HDD残時間
FINE XX時間XX分
SP XX時間XX分
LP XX時間XX分
EP XX時間XX分
○○○○○○○○○○
録画先：HDD

録画モードが「FINE」「SP」「LP」「EP」のときのハードディスクの残量時間

■ HDDでは効率よく録画を行うために可変ビットレート方式で録画を行います。可変ビットレート方式では以下のようなことがおこる場合があります。

可変ビットレート方式では、HDDの残量の表示に比べて、録画できる残量が増減することがあります。

- HDDの残量表示が少ないときはあらかじめ不要な番組を消去し、残量に余裕がある状態で録画してください。
- 番組を消去しても、消去した時間分の残量が増えないことがあります。新しく録画するときには、残量に余裕のある状態で録画してください。

DVDに録画の前に必ずお読みください

ディスクに録画を始める前に

- 「DVDディスクの録画について」（**10**ページ）もご覧ください。

おしらせ

本機は、高精度な記録を行っております。ディスクに正確なデータが記録されるように次の点にご注意ください。
- 衝撃を与えないでください
- 振動する場所や不安定な場所では使用しないでください。
- 録画中、情報書き込み中、編集中、初期化中、ファイナライズ中など、本機動作中はコンセントを抜いたりしないでください。電源を「切」にしてからコンセントを抜き差ししてください。なおデータが消失した場合または録画されなかった場合の、データ内容の補償についてはご容赦ください。
- ディスクの傷や汚れ等により録画が途中で終了したタイトルは、ディスクナビ画面等を表示したときタイトル名の頭に「!」マークが表示されます。

※CD-R/CD-RWは、本機では録音できません。

ディスクの初期化

DVD-RWディスクを使って録画するにはフォーマット（初期化）が必要です。（DVD-Rディスクは初期化する必要がないので、すぐにビデオモード録画が行えます。）

VRモードでの初期化

未使用のディスクを本機にセットすると、自動的にVRモードの初期化が始まります。

ビデオモードの初期化

VRモードで初期化したディスクをビデオモードでご使用になるときは、DVDディスク設定画面でビデオモードの初期化を選びます。
- 未使用のディスクを本機にセットしたとき、自動的にビデオモードで初期化するように設定を変えることもできます。（**123**ページ）

ディスクの録画方式と録画モードについて

録画方式（VRモードとビデオモード）によって、設定できる録画モードは異なります。

録画方式	録画モード			
	FINE	SP	LP	EP
VRモード	○ 約60分 （約90分）	○ 約120分 （約180分）	○ 約240分 （約300分）	○ 約360分
ビデオモード	○ 約60分 （約90分）	○ 約120分 （約180分）	○ 約240分	×

- 録画時間は、4.7GBのDVD-RWディスクを使用したときの録画可能な時間の目安です。
- （　）内の録画時間は、ジャスト録画を「入」にして「日時指定予約」で録画したときの録画可能な時間の目安です。

ディスク情報

ディスクタイプ：DVD−RW（VR）
タイトル数　　：006ORG／−−−PL
チャプター数　：006ORG／−−−PL
ディスク残量　：1時間00分　SP
ディスク保護　：切
ファイナライズ：未

ディスク情報では、ディスクの空き時間や録画したタイトル数などを知ることができます。
録画を行う前に確認しておくことをおすすめします。

- 情報表示 を押して表示することができます。（**22**ページ）
- VRモードのディスクでは、オリジナルタイトルを「99」まで作成できます。ビデオモードのディスクでは「99」タイトルまで作成できます。
- 1枚のディスクに作成できるチャプター数は、メモリー空き容量により増減しますが、目安として200です。ただし、消去できないチャプターマーク（シーンの追加やシーンの消去を行ったときに自動的に作成されるチャプターマーク）は1タイトルあたり「50」までしか作成できません。
- 録画できないディスクがセットされたときは、ディスク残量表示部に「録画不可ディスク」と表示されます。

ディスク空き容量の確認方法

- 情報表示 を2度押して、残量を確認してください。

- ディスク残量表示は、ディスク空き容量の目安です。録画終了時点でディスク空き容量が残る場合があります。（録画中の残量表示と録画を停止した時点での残量表示は一致しません。）
- 録画モードが「EP」のとき、DVD-R、ビデオモードで初期化されたDVD-RWの空き容量は表示されません。

予約録画について

- 本機は、予約録画中でも、タイムシフト視聴や同時録画・再生機能が楽しめます。そのため、予約録画中に本機を操作したときは、予約録画が終了しても電源が切れません。
- 予約録画終了後に自動的に電源を切れるようにしたいときは、予約を設定した後に電源を切るか、予約録画中に 電源(受像) を1回押してください。

おしらせ

- 予約録画中に 停止/ライブ を2度押しすると録画が中断します。
- 予約録画終了後、自動的に電源が切れる状態にしたあと別の操作を行うと、予約録画が終了しても電源が切れません。

視聴中の番組を録画する（ダイレクト録画）

- 視聴中の放送をハードディスク、DVDに録画することができます。
- テレビ番組をDVD-RW/Rディスクに録画すると、1回の録画（録画開始〜停止まで）が、1つの「タイトル」として記録されます。
- デジタル放送はDVDへのダイレクト録画はできません。
- 1度のダイレクト録画で録画できるのは最長24時間です。ハードディスクに録画中は24時間をすぎると録画が停止します。
- **他の機器からの映像を録画するときは**
  「デジタルビデオカメラとDV入力端子を接続して録画する」（**147**ページ）/「外部機器の映像を録画する」（**153**ページ）

おしらせ

- 視聴中の番組をハードディスクに録画するときは、あらかじめスタートメニュー→「録画先切換」で録画先をハードディスクに設定しておいてください。（**121**ページ）
- 視聴中のVHF/UHF放送の番組をDVDに録画するときは、あらかじめスタートメニュー→「録画先切換」で録画先をDVDに設定しておいてください。（**121**ページ）
- 電源を入れなおしたときは、録画先はハードディスクになります。
- ハードディスクの録画では、録画一時停止は働きません。また、録画した番組をチャプターで区切ることはできません。
- 外部機器からハードディスクに二重音声放送を録画するときは、あらかじめ外部機器の音声を録画したい音声に切り換えてから録画してください。再生時に音声切換ができません。

ハードディスクに録画する

HDD

1 放送を視聴中に 録画 を押す

ヒント

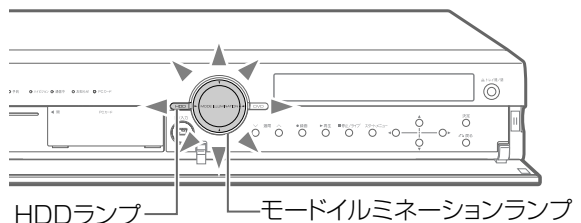
- 録画モードを設定し直したいときは、録画の前に録画モードを設定し直してください。（**120**・**124**ページ）
  デジタル放送を録画するときは、録画モードは自動的に選択されます。

- 録画が開始されます。
- ハードディスクに記録できる残り時間を確認するときやカウンター表示を確認したいときは、再度 情報表示 を押します。（**22**·**42**ページ）。
- 録画を終了するときは、停止/ライブ を押します。

ヒント

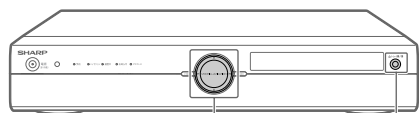
- 録画中の番組についてもタイムシフト視聴が可能です。一時停止、早戻しなどの操作で、見たい場面から見ることができます。（録画先を「DVD」に設定しているときは、タイムシフト視聴はできません。）

おしらせ

- デジタル放送をハードディスクに録画したときは、デジタル放送の音声がそのまま記録されます。
- 記録時間が1分以下の録画番組は、再生時に再生ができません。
- タイムシフト視聴中に録画を終了するときは、停止/ライブ を押してライブ視聴に戻した後、もう一度 停止/ライブ を押します。
- ハードディスクにダイレクト録画中に録画予約や視聴予約の時間がくると、ダイレクト録画を中止して録画予約や視聴予約が実行されます。
- ハードディスクの残り時間がなくなったとき、録画禁止の番組が始まったときなど、録画中の番組が何らかの原因で録画できなくなった場合は、自動的に録画が停止します。タイムシフト視聴をしていた場合は、ライブ視聴に戻ります。
- 本機で録画（保存）できる番組数は、最大99番組までです。
- 録画が禁止されている番組は録画できません。
- 録画中は、本体のHDDランプ（橙）とモードイルミネーションランプ（赤）が点灯します。

DVDに録画する

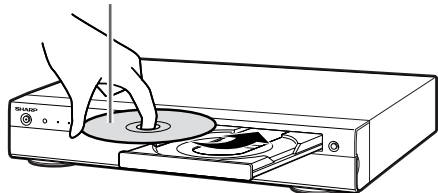
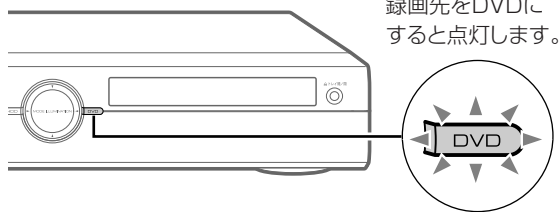
DVD RW VRモード　DVD RW ビデオモード　DVD R

1 放送を視聴中に本体の ◎（トレイ開/閉）を押す

- ディスクトレイの開/閉操作は電源を入れ、モードイルミネーションランプが点灯してから行ってください。電源が切れているとき、ディスクトレイの開/閉操作ができません。

モードイルミネーションランプ　トレイ開／閉ボタン

2 ディスクトレイに録画用ディスクを置く

- ラベル印刷面を上にして置きます。

3 本体の ◎（トレイ開/閉）を押す

- ディスクトレイが閉まります。
  ディスク判別中はDVDランプが点滅し、判別が終了するとDVDランプは消灯します。
- 開封後、はじめてDVD-RWをセットした場合は、VRフォーマットで自動的に初期化が行われますので、しばらくお待ちください。（初期化には、約1分から1分30秒かかります。）

録画先をDVDにすると点灯します。

4 （放送切換）を押し、VHF/UHF放送を選ぶ

5 （選局 ∧）または（選局 ∨）を押し、録画したいチャンネルにする

- 録画したいチャンネルの映像であるかをテレビ画面で確認しながら操作します。

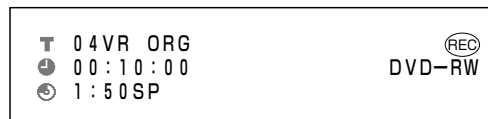
6 録画先と録画モードを設定する

- （スタートメニュー）を押し、「録画先切換」で「DVD」に設定します。（**121**ページ）
- 「各種設定」の「録画機能設定」項目にある「録画先・モード設定」でも設定することができます。（**120**・**124**ページ）

7 ■DVD-RWの場合

（録画 ●）を押す

- テレビ画面に「REC」録画マークが表示され、録画がはじまります。
- 録画中は、本体前面のモードイルミネーションランプが赤点灯します。

```
T 04VR ORG                 REC
  00:10:00              DVD−RW
  1:50SP
```

■DVD-Rの場合

① （録画 ●）を押す

- 「各種設定」→「録画機能設定」→「DVD録画設定」の「録画開始設定」（**122**ページ）が「2回」に設定されている場合は、録画一時停止になります。

② もう一度（録画 ●）を押す

- 録画が始まります。

ヒント

- ビデオモードで二カ国語放送を録画するとき、主音声を記録するか副音声を記録するかを選びます。（「ビデオモード音声設定」（**123**ページ））
- DVD-Rで録画開始するときの操作を、「録画開始設定」→「2回」から「1回」に変更することができます。（「録画開始設定」**122**ページ）

おしらせ

- DVD-RW/DVD-Rへ録画、ダビングするとき、音声は2chの記録となります。
- DVDにダイレクト録画中に録画予約や視聴予約の時間がくると、ダイレクト録画を中止して録画予約や視聴予約が実行されます。
- 電波状態の悪い放送を受信したときは、映像の動きがおかしくなります。故障ではありません。
  「3次元 Y/C分離回路設定」を「切」に設定し直すことで改善される場合があります。（**121**ページ）
- 他のDVD レコーダーで編集したディスクにチャプターマークが201以上あるときは、本機で編集（録画）の操作はできません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去を1タイトルあたり51回以上行ったディスクや、ディスク保護が設定されているディスクでは、編集（録画）の操作ができません。
- ディスクの傷や汚れ等により録画が途中で終了したタイトルは、ディスクナビ画面等を表示したとき、タイトル名の頭に「!」マークが表示されます。

録画用ディスクに傷や汚れ等があったときは

- ディスクに傷や汚れなどがあり録画ができない部分では、録画が一時中断される場合があります。再度録画が開始されると、その開始部分が別のタイトルとして録画されます。ディスクが録画できない状態のときは、「規定外のディスクです ディスクを取り出してください」の表示が出てトレイ開/閉以外の操作ができなくなります。このような場合は、ディスクを取り出してください。
- ビデオモードで録画している場合、録画が中断された地点より前の部分の内容が最大で約60秒ぶん損なわれることがあります。

次ページへつづく ▶▶▶

録画を一時停止／停止する

録画を一時停止する

DVD RW VRモード　DVD RW ビデオモード　DVD R

ヒント
- VRモードのディスクの場合、録画中に一時停止すると、その場所に自動的にチャプターマーク（区切り）が入ります。

1 録画中に 一時停止 を押す
- テレビ画面に「❚❚REC」が表示されます。
- 予約録画中は、録画一時停止が働きません。

2 録画 または 一時停止 を押す
- 一時停止が解除され、ふたたび録画がはじまります。

ヒント
- ハードディスクに録画中、一時停止を押したときは、タイムシフト視聴（**37**ページ）が楽しめます。

録画を停止する

DVD RW VRモード　DVD RW ビデオモード　DVD R

1 録画中に 停止/ライブ を押す
- テレビ画面に「ディスクに情報を記録しています」が表示され停止します。

```
T 02VR ORG        ■
  --:--:--
   0:30 SP
```

- ディスクを取り出すときは、録画を停止させてから行ってください。

おしらせ
- ビデオモードの場合、30秒（LPモード時は1分）単位で録画を行うため、録画を停止した後の映像が録画される場合があります。この場合、録画を一時停止してから停止すると30秒（LPモード時は1分）以下の黒い映像が録画されます。
- VRモードで録画を一時停止してから停止したときは、最後が黒い映像になる場合があります。
- 録画したタイトルが不要になったときは、タイトルを消去してください（**101**ページ）。VRモードで録画した場合、消去したオリジナルタイトルの分だけディスクに空き時間が増えます。ビデオモードで録画した場合、タイトルは見えなくなりますが、空き時間は増えません。（DVD-RWディスクで、最後のタイトルを消去したときに限り空き時間が増えます。）
- 録画開始から5秒間は 停止/ライブ が働きません。（録画は5秒以上行ってください。）

録画に便利な機能

■ 録画中に裏番組を見るときは
- テレビのチャンネルボタンを押し、テレビのチャンネルを変えます。また、テレビの電源を切ることもできます。

■ 録画開始したい場面から正確に録画を開始したいときは

DVD-Rに録画するときは、録画開始までに時間がかかります。（約10秒）
正確に録画したいときは、つぎの操作を行い録画を始めてください。

●DVD-Rに録画するときは
- 「DVD録画設定」項目の「録画開始設定」（**122**ページ）を「2回」に設定してください。 録画 を1回押すと約10秒後に録画一時停止状態になります。この状態から 録画 を押すと、正確に録画したい場面から録画開始することができます。
- 「DVD録画設定」項目の「録画開始設定」を「1回」に設定している場合は、 録画 を押すと約10秒後に自動的に録画が始まります。（ 一時停止 は働きません。）

電子番組表（EPG）から番組を予約する

- 本機は、BS･110度CSデジタル放送の番組を電子番組表（EPG）から予約することができます。
- 予約には「視聴予約」と「録画予約」の2種類があります。
- BS･110度CSデジタル放送は、DVDに録画予約できません。

おしらせ

- 有料放送を視聴･予約する場合は、有料放送を行う放送局とあらかじめ受信契約を済ませてください。
- 番組が開始する2分前までに予約を完了してください。開始2分前になると、予約ができません。
- 契約していない有料放送、視聴年齢が制限されている番組等は、番組表から予約しても予約どおりに視聴や録画ができません。
- 本機のハードディスク（HDD）に録画（保存）できる番組数は、最大99番組までです。なお、すでに99番組を録画（保存）している状態のときも録画予約をすることはできますが録画は行なわれません。

次ページへつづく ▶▶▶

視聴予約か録画予約かを選ぶ

電子番組表から、放送予定の番組を選択して、視聴予約や録画予約ができます。

おしらせ

- 有料放送を予約する場合は、有料放送の放送局とあらかじめ契約をしておく必要があります。契約をしていないと、予約どおりの視聴や録画はできません。
- 前に入れた予約と日時が重なっている場合は、お知らせが表示されます。
- 最大30番組まで予約できます。（日時指定予約、Gコード予約、ダビング予約含む）すでに30番組を予約していて、新たな予約をしたい場合は、他の予約の取消し（**56**ページ）が必要です。

1 **BS・110度CSデジタル放送を視聴中に（番組表）を押し、電子番組表を表示する**

- 翌日以降の番組を予約したいときは、日時検索（**40**ページ）で番組表を表示させると便利です。

2 **予約したい番組を ▲ ▼ ◀ ▶ で選び、（決定）を押す**

- 予約選択画面になります。

3 **◀ ▶ で「録画予約」または「視聴予約」を選び、（決定）を押す**

「録画予約」を選択 ････ **50**ページに進みます。録画方法の選択になります。
「視聴予約」を選択 ････ **49**ページに進みます。視聴のみの予約となります。
「予約しない」･･･ 予約をしないで番組表に戻ります。

視聴予約

電子番組表から、放送予定の番組を選択して、視聴の予約ができます。

ご注意

- 未契約・PPV（ペイパービュー）番組などで、視聴ができない場合でも予約することはできますが、選局のみ行われ視聴はできません。

「視聴予約」を選択、決定したあとの手順です。

1 ◀で「予約する」を選び、(決定)を押す

「予約する」・・・・・ 選択した放送番組の予約をします。

「予約しない」・・・ 予約をしないで番組表に戻ります。

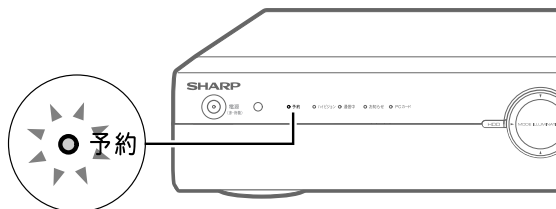
2 「確認」で(決定)を押す

- 視聴予約が設定されました。

おしらせ

- 静止画(JPEGファイル)再生中やハードディスク内に録画したタイトルをDVD-R/RWにダビングしているときは、視聴予約が実行されません。

予約ランプについて

- 番組を予約すると、本機前面の予約ランプが赤色に点灯します。

PPV番組を予約したとき

- 予約が実行されたときに購入手続きを行ってください。

視聴年齢制限のある番組を予約したとき

- 「この番組は年齢制限で視聴制限されています。暗証番号を入力してください。」のメッセージが表示されます。
  数字ボタンで暗証番号を入力してください。（**125**・**129**ページ）

次ページへつづく ▶▶▶

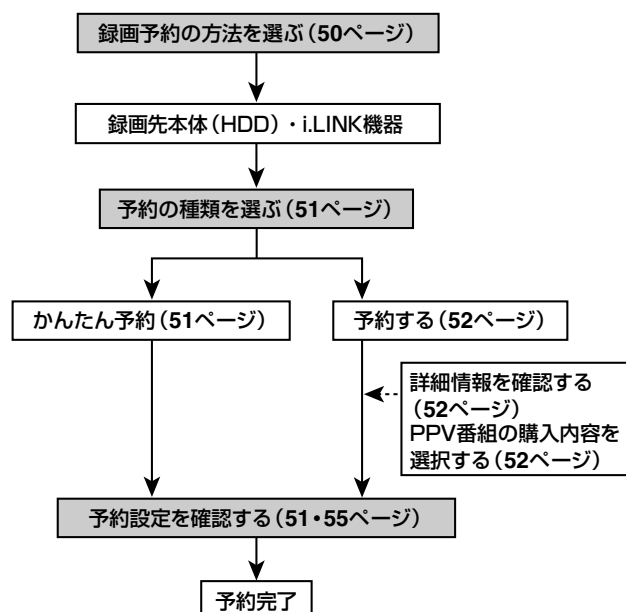
録画予約

HDD

電子番組表（EPG）から、放送予定の番組を選択して、録画の予約ができます。

おしらせ

- あなたが録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 電子番組表（EPG）からDVDへ録画予約することはできません。

録画予約の操作手順

※上記の操作手順は一例です。選んだ番組によっては、必要のない手順もあります。

録画予約の方法は、お好みの方法を複数選ぶことができます。

おしらせ

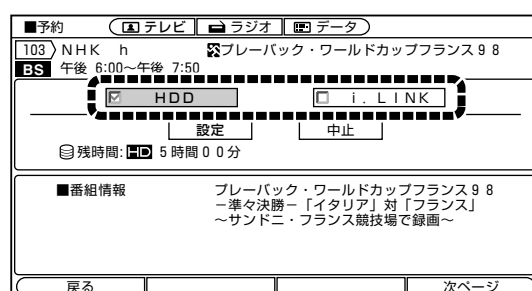
- 「i.LINK機器」で録画予約するときは、あらかじめD-VHSビデオデッキの接続（**154**ページ）とi.LINK設定（**155**ページ）をしておいてください。

録画予約の方法を選ぶ

48ページで「録画予約」を選択、決定したあとの手順です。

1

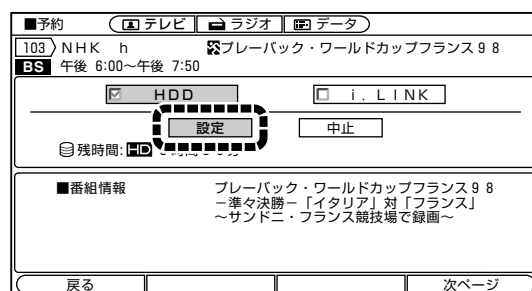
- 録画方法の「本体（HDD）」は、初めから選択されています。「本体（HDD）」のみに録画予約するときは、手順**2**に進んでください。
- 他の録画方法を選択するときは、▲を押してカーソルを録画方法に移動させます。

① ◀ ▶で録画方法を選び、決定を押す

「HDD」………　内蔵ハードディスクを使って録画します。

「i.LINK」………　i.LINK連動予約です。本機後面のi.LINK端子に接続したD-VHSビデオデッキに録画します。

- 選択した録画方法には、チェックマーク（☑）が入ります。決定を押すたびに入／消します。

② 選択が終わったら▼を押す

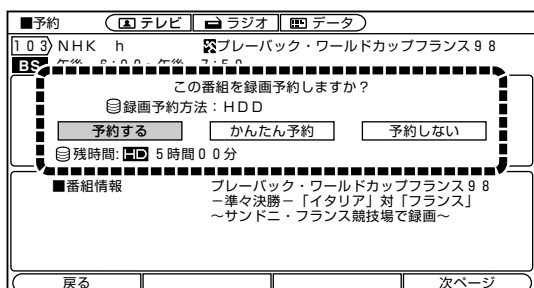
2 「設定」で決定を押す

- 設定を変えるときは、▶で「中止」を選び、決定を押します。

おしらせ

視聴年齢制限のある番組を予約したとき

- 「この番組は年齢制限で視聴制限されています。暗証番号を入力してください。」のメッセージが表示されます。
  数字ボタンで暗証番号を入力してください。（**125・129**ページ）

予約の種類を選ぶ

1 で予約の種類を選び、(決定)を押す

「予約する」……予約に必要な情報を取得したうえで予約を設定します。また、予約の方法に応じて、予約内容の選択、設定ができます。（**52**ページ）

「かんたん予約」‥情報の取得をしないで予約を設定します。無料放送や契約している有料放送が予約録画できます。

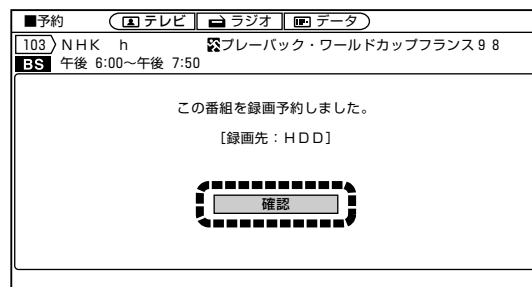
「予約しない」……予約をしないで番組表に戻ります。

おしらせ

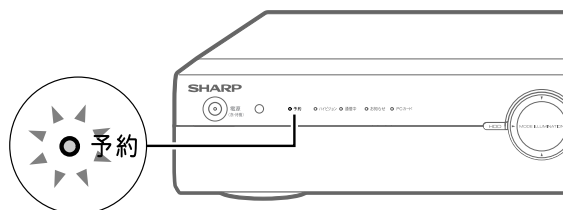
PPV番組を録画予約した場合
- 「予約する」では、予約録画が可能です。予約時に購入予約ができます。
- 「かんたん予約」では、予約はできますが予約実行時に視聴、録画が不可となります。購入予約はできません。

契約していない有料放送を録画予約した場合
- 「予約する」では、予約できません。
- 「かんたん予約」では、予約はできますが予約実行時に視聴、録画が不可となります。

かんたん予約

1 画面内容を確認し、「確認」で(決定)を押す

- 録画予約が完了し、番組表に戻ります。

おしらせ

予約ランプについて
- 番組を予約すると、本機前面の予約ランプが赤色に点灯します。

- PPV番組や契約していない有料放送、視聴年齢が制限されている番組等は、番組表から予約しても予約どおりに視聴や録画ができません。
- 予約内容の選択、設定（映像･音声などの指定）はできません。
- かんたん予約では、ハードディスクの残時間が予約した番組より少ない場合の警告メッセージは表示されません。予約の種類を選ぶ画面でハードディスクの残時間を確認して予約してください。

録画予約実行中に、録画を停止するときは
- 停止/ライブ(■)を2回押してください。
- 予約録画終了後に自動的に電源を切れるようにしたいときは、予約を設定した後に電源を切るか、予約録画中に電源(受像)を1回押してください。

次ページへつづく ▶▶▶

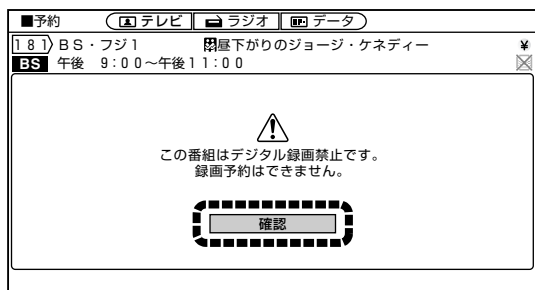
予約する

選択した予約番組の詳細情報を取得、自動判定してメッセージを表示します。必要な設定を済ませてから予約ができます。

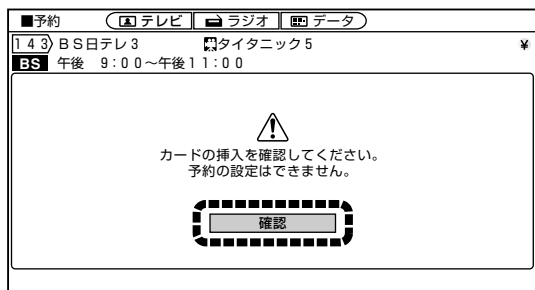
おしらせ

- 選択した予約番組の詳細情報を取得するのに、多少時間がかかる場合があります。

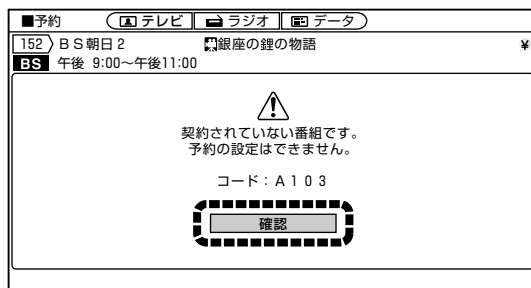
デジタル録画禁止の番組を予約したとき

- 「この番組はデジタル録画禁止です。録画予約はできません。」のメッセージが表示されます。

- 「確認」で 決定 を押してください。

B-CASカード未挿入で有料番組を予約したとき

- 「カード挿入を確認してください。予約の設定はできません。」のメッセージが表示されます。

- 「確認」で 決定 を押してください。

非契約の有料番組を予約したとき

- 「契約されていない番組です。予約の設定はできません。」のメッセージが表示されます。

- 「確認」で 決定 を押してください。

PPV番組を予約したとき

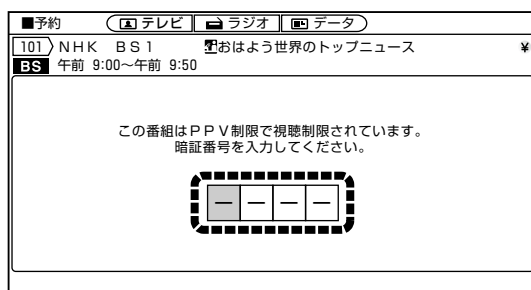
選択した予約番組がPPV番組のときは、予約時に購入予約を行うことができます。

おしらせ

PPV（ペイパービュー）とは

- 番組単位で購入契約が必要な有料番組です。画面上で購入手続きを行うことにより、視聴できるようになります。録画料金と視聴料金とで異なる場合がありますので、ご注意ください。

■PPV制限判定

- 「この番組はPPV制限で視聴制限されています。暗証番号を入力してください。」のメッセージが表示されます。

- 数字ボタンで暗証番号を入力してください。（**125·129** ページ）

■PPV番組の購入予約設定

で「購入する」を選び、決定を押す

（購入予約設定の画面例）

• ▶で「購入しない」を選んだときは、予約の設定はできません。

■PPV購入金額制限判定

• 「この番組はPPV購入金額制限で視聴制限されています。暗証番号を入力してください。」のメッセージが表示されます。

• 数字ボタンで暗証番号を入力してください。（**125・129** ページ）

選択した録画方法に応じて、予約内容の設定を行います。予約内容はつぎのとおりです。それぞれ、表示があるときのみ選択できます。

「追加購入グループ」
「録画連動機器の確認」
「おこのみ番組登録」

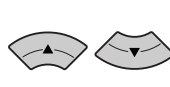
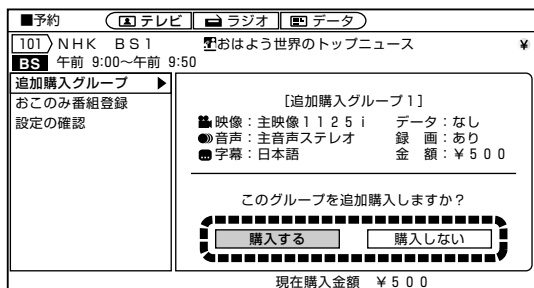
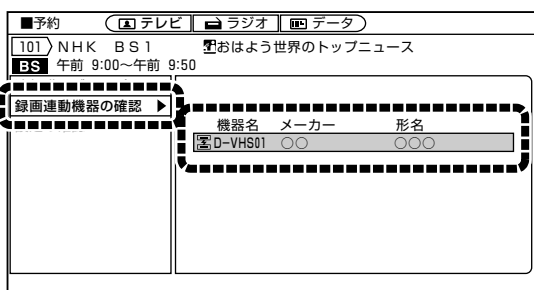
購入グループを選択する

• 録画する場合、番組内に追加購入できる課金グループがあるときに選択できます。

追加購入グループについて
• 選択した番組に複数の映像、音声、字幕などが含まれている場合、その情報が「追加購入グループ」（最大7つ）として表示されます。追加購入グループとは、映像・音声・字幕の種類の組合せで、この中からお好みのグループを選び、購入することができます。

1 「追加購入グループ」で 決定 を押す

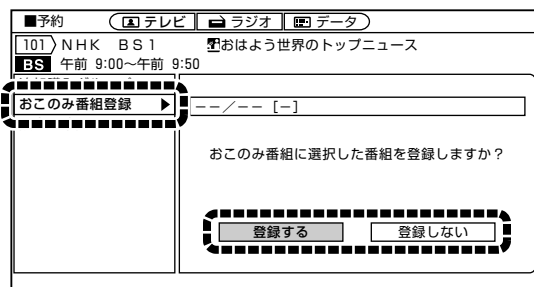
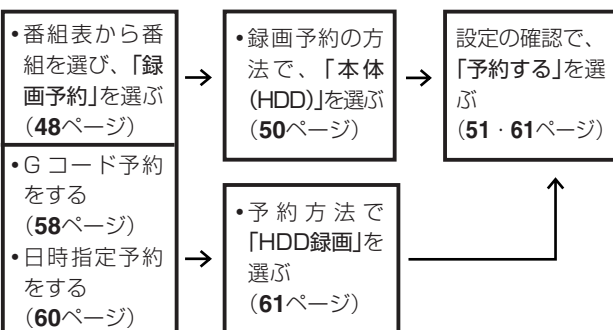
2 ▲▼◀▶で購入グループを選び、決定 を押す

次ページへつづく ▶▶▶

3 ◀▶で「購入する」または「購入しない」を選び、決定を押す

i.LINK機器を確認する

- i.LINK機器に録画する場合、録画予約する接続機器を確認できます。

1 ① ▲▼で「録画連動機器の確認」を選び、決定を押す
② 録画予約するi.LINK機器を確認する

おこのみ番組の登録

- 毎日、毎週など同じ時間に放送しているお気に入りの番組を「おこのみ番組」として登録しておくと、その時間帯、チャンネルの番組を、指定したくり返し周期でハードディスク（HDD）上に上書き録画予約し、自動的に記録する機能です。
- 「おこのみ番組」として登録できる番組数は1つだけです。
- 登録、記録された番組は、リモコンの おこのみ を押すだけで、ワンボタン再生できます。（**114**ページ）
- 「おこのみ番組登録」は、つぎの予約手順を行ったときに設定できます。操作について詳しくは参照ページをご覧ください。

ご注意

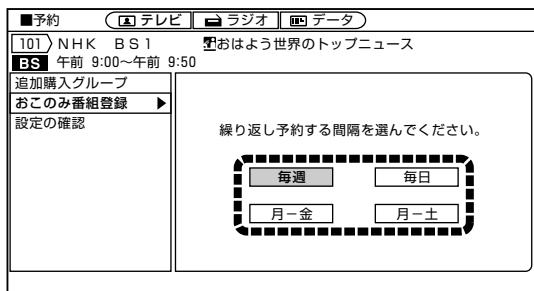
- 「おこのみ番組登録」は、内蔵ハードディスク（HDD）への設定です。録画予約の方法で、同時にi.LINK機器を選択しているときは設定できません。

1
- 予約番組を「おこのみ番組登録」するか、しないかを選択します。

① ▲▼で「おこのみ番組登録」を選び、決定を押す
② ◀▶で「登録する」または「登録しない」を選び、決定を押す

2

- 手順**1**で「登録する」を選んだときに表示されます。

繰り返す間隔を   **で選び、決定を押す**

ご 注 意

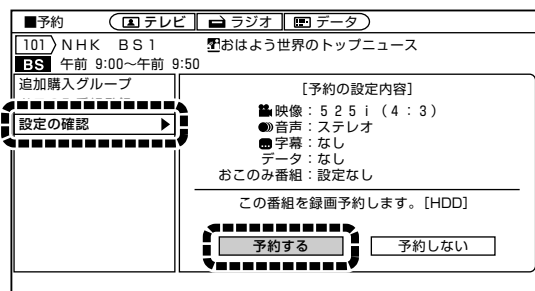
- 「おこのみ番組登録」の繰り返す間隔は、お間違いのないよう番組表などで確認をしてから設定してください。
- おこのみ番組を登録後、2回目以降の録画のとき、番組編成などで最初に登録した番組と違う番組が設定時間に放送されても、その番組を録画します。

おしらせ

- おこのみ番組の変更や取消しについては、**114**ページをご覧ください。

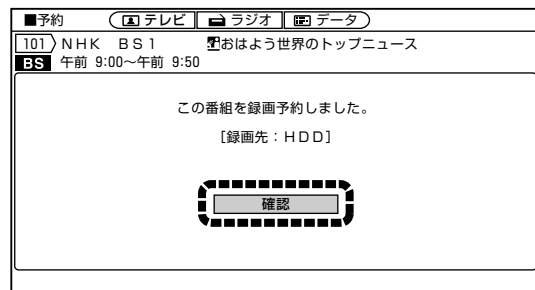
予約設定を確認する

1

① で「設定の確認」を選び、決定を押す
② 画面に表示された設定内容を確認する
③ 「予約する」で決定を押す

（設定確認の画面例）

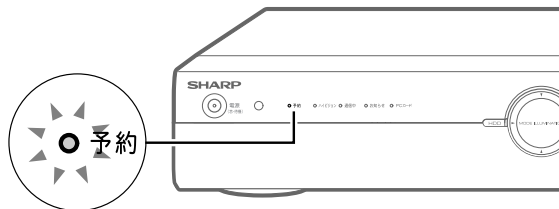
- 「予約しない」を選んで決定を押すと、予約を中止して番組表に戻ります。

2

「確認」で決定を押す

- 録画予約が設定され、番組表に戻ります。

おしらせ

予約ランプについて

- 番組を予約すると、本機前面の予約ランプが赤色に点灯します。
- 予約録画終了後に自動的に電源を切れるようにしたいときは、予約を設定した後に電源を切るか、予約録画中に電源(受像)を1回押してください。

- ハードディスク内に録画したタイトルをDVD-R/RWにダビング中は、予約録画が実行されません。

次ページへつづく ▶▶▶

予約の確認・取り消し・変更

HDD

番組表から予約リストを表示させ、予約の確認、取り消しや変更をすることができます。

予約を確認したいとき

1 ① 番組表を押し、電子番組表を表示する

② ••••（黄：予約リスト）を押し、予約リストを表示する

▼予約リストの画面例

- 予約リストで現在の予約内容を確認します。
- リストを上下にスクロールしたいときは、▲▼を使います。
- 予約した番組の設定内容を確認したいときは、▲▼で番組を選び、決定を押します。つぎのような画面が表示されます。

予約を取り消したいとき

1 予約を取り消したい番組を   で選び、決定を押す

2 ◀で「取り消す」を選び、決定を押す

3 ◀で「する」を選び、決定を押す

予約録画実行中に、録画を停止するときは

- 停止/ライブ■を2回押してください。

視聴予約実行中に、視聴をやめたいときは

- 停止/ライブ■を押した後、電源(受像)を押して電源を「切」にしてください。

予約を変更したいとき

1 予約を変更したい番組をで選び、(決定)を押す

■予約

■予約リスト　　予約内容の確認・変更・取消ができます

		放送日時	CH	番組名
視聴		2/26［月］午前 9:00〜午前 9:50	BS 102	ＮＮＮモーニングライフ
録画		2/26［月］午前10:00〜午前10:30	BS 103	ＢＳニュース５０
録画		2/26［月］午前11:00〜午前11:30	BS 141	ＢＳニュース５０
視聴		2/26［月］午前11:45〜午前11:55	BS 142	ＮＮＮニュースダッシュ
録画		2/26［月］午後12:00〜午後12:30	BS 143	ニュース
録画		2/26［月］午後 1:00〜午後 1:15	BS 101	午後のニュース
録画		2/26［月］午後 1:30〜午後 2:00	BS 152	ニュース
視聴		2/26［月］午後 3:00〜午後 3:45	BS 153	ニュース

前へ　次へ

2 (◀)(▶)で「変更する」を選び、(決定)を押す

3 **48ページ（手順3）〜55ページの予約の手順にしたがって、再度、予約操作を行う**

おしらせ

- 「スタートメニュー」→「予約･予約確認」→「予約リスト表示」と選択しても、同様に操作できます。

Gコード®システムを使って地上放送を予約録画する

- Gコード予約機能は、新聞、雑誌などのテレビ番組欄に載っている9桁までのGコード番号を使って予約録画する機能です。
- 番組の予約は最大で30までできます。（電子番組表（EPG）予約、日時指定予約、ダビング予約含む）
- Gコード予約では、1カ月先までのVHF/UHF放送の番組予約ができます。

G-CODE®

- Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。
- Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

Gコードで予約する

HDD　DVD RW（VRモード）　DVD RW（ビデオモード）　DVD R

ご注意

- 時計が合っていないとき、およびチャンネル設定がされていないときは、予約録画ができません。
- ダビング予約が設定されている時間帯は、予約録画の設定ができません。

おしらせ

- Gコードシステムを使って録画予約を正しく行うため、時計が合っていることを確認し、地域コードを使ったチャンネル設定を行ってください。一局ずつ個別にチャンネル設定をしたときは、手順**3**で正しいチャンネルを設定してください。

DVDディスクに録画するとき

- あらかじめ録画用のディスクを本機にセットしてください。

［例］11月14日のテレビ欄に載っているGコード番号［5128］の番号を予約するとき

1 Gコード を押す

- Gコード入力表示になります。

2 数字ボタンを押して番組表のGコード番号を入力する（例 5→1→2→8を入力）

- Gコード番号を間違えたときは、◀ ▶を押して「入力修正」を選び、決定を押して前の桁に戻り、正しい数字を入力しなおします。
- 全ての番号を取り消したいときは、Gコード を押します。
- 開始時刻2分前を過ぎてしまった番組は、正しく録画予約することができません。

次ページの手順3へつづく

3 ◀ ▶ で「入力決定」を選び、(決定) を押す

- 予約した内容（チャンネル、日付、開始時刻、終了時刻）が表示されます。

ヒント

- 一局ずつ個別にチャンネル設定した場合などチャンネル表示が「－－」または「違うチャンネル」表示となります。◀を押しチャンネルに合わせ、▲ ▼で正しいチャンネル（個別設定したときの表示チャンネル）を設定してください。（一度設定すると、次回の予約より正しいチャンネルが表示されます。）

- 録画先は本体（HDD）が指定された状態になっています。
- 録画先や、録画モードを変更したいときは、◀ ▶で「設定変更」を選び (決定) を押します。
  「予約の詳細を設定する」（**61**ページ）をご覧ください。
- 予約内容の確認や取り消しをするときは、◀ ▶で「設定変更」を選び、(決定) を押します。**60**～**61**ページの手順**2**～**8**を行い、設定を変更してください。

おしらせ

- ビデオモードのDVD-RW、DVD-Rディスクをセットしているときは、EPモードでの録画ができません。EPモードに設定したときはLPモードで録画されます。

■CATVなど、外部機器をGコードで予約するときは

- 手順**3**のあと、◀を押し、「UV」を選び ▲ ▼で「外部」にした後、チャンネルを外部機器を接続している外部チャンネルL1/L2に合わせ、(決定) を押します。
- あらかじめ外部機器の電源を入れ、希望のチャンネルに合わせておいてください。

■毎日、毎週予約を行うときは

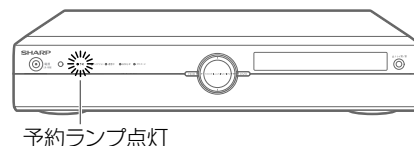
- 手順**3**のあと、◀を押して日付を選び、▼を押して設定します。「毎週月→火………土→日」→「毎日」→「月～土」→「月～金」の順番で切り換わります。

4 ◀ ▶ で「完了」を選び、(決定) を押す

- 確認画面が表示されます。

5 (決定) を押す

- 本体の予約ランプが点灯し、予約が完了します。

予約ランプ点灯

- 引き続き、他の番組を予約したいときは、手順**1**～**5**をくり返します。

おしらせ

- DVD-R/RWに予約録画したときディスク再生中、ダビング中は予約録画が実行されません。
- 予約に失敗するときは、次のことが考えられます。
  - 時計が設定されていない
  - HDDまたはディスクの空き容量がない

  ディスクを確かめてセットし直してください。
  くわしくは、「予約録画のこんなときは」（**67**ページ）をご覧ください。
- 開始時刻2分前を過ぎてしまった番組は、正しく録画予約することができません。
- 前に入れた予約と日時が重なっている場合は、お知らせが表示されます。
- 画面にエラー表示が出たときは、もう一度Gコード番号を確認し、正しい番号を入力し直してください。

録画予約実行中に、録画を停止するときは

- 停止/ライブ (■) を2回押してください。
- 予約録画終了後に自動的に電源を切れるようにしたいときは、予約を設定した後に電源を切るか、予約録画中に 電源(受像) を1回押してください。

日時を指定して地上放送を予約録画する

- テレビ番組などを日時とチャンネルを指定して予約録画します。
- 予約した日時になると自動的に録画を開始します。留守中に放送される番組や深夜の番組を録画するときにも便利です。
- 1年以内の番組を最大30まで予約できます。（電子番組表（EPG）予約、Gコード予約、ダビング予約含む）
- VHF/UHF放送の番組予約ができます。
- 日時指定予約で設定できる録画時間は、最長23時間59分です。

ご 注 意

- 時計が合っていないとき、およびチャンネル設定がされていないときは、予約録画ができません。
- ダビング予約が設定されている時間帯は、予約録画の設定ができません。
- 予約チャンネルに「DV」「i.LINK」は設定できません。

日付とチャンネルを指定して予約録画する

HDD　DVD RW（VRモード）　DVD RW（ビデオモード）　DVD R

おしらせ

DVDディスクに録画するとき

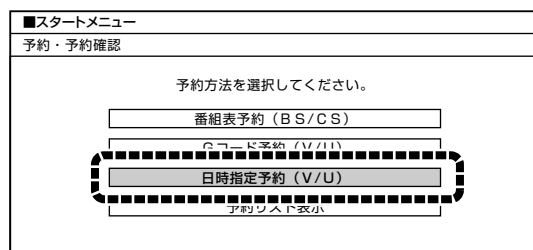
- あらかじめ録画用のディスクを本機にセットしてください。
- 録画できないディスクがセットされたときは、ディスク残量表示部に「録画不可ディスク」と表示されます。
- 予約録画時間は、2分以上設定してください。1分間の予約録画は設定できません。

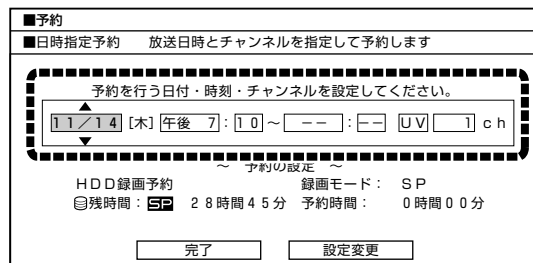
[例]　11月14日の10チャンネルを午後7時30分（PM）から午後8時00分（PM）までFINEモードで予約するとき

1

① （スタートメニュー）を押し、スタートメニュー画面を表示する

② （▲）（▼）（◀）（▶）で「予約・予約確認」を選び、（決定）を押す

③ （▲）（▼）で「日時指定予約（V/U）」を選び、（決定）を押す

2

（▲）（▼）で予約したい「月日」を選び、（▶）を押す

- 毎週、毎日の予約を行いたいときは（▼）を押します。「毎週月→火………土→日」→「毎日」→「月〜土」→「月〜金」の順番で切り換わります。

次ページの手順3へつづく

3 同様の手順で、「開始時刻」「終了時刻」「チャンネル」を指定し、最後に 決定 を押す

- 表示されている内容でよろしければ手順**7**に進みます。
- 予約設定を変更するときは、手順**4**に進みます。

おしらせ

- 予約できる最大番組数（30）を超えているときは、「予約・予約確認」で、予約の取り消しを行ってください。（**62**ページ）

予約の詳細を設定する

4 ◀ ▶ で「設定変更」を選んで 決定 を押し、予約詳細設定画面を表示した後、◀ ▶ で予約方法を「HDD録画」「DVD録画」または「視聴予約」から選び、決定 を押す

5 ▲ ▼ で「録画モード」を選んで 決定 を押し、◀ ▶ で録画モードを「FINE」「SP」「LP」または「EP」から選び、決定 を押す

- 手順**3**の画面が表示されます。

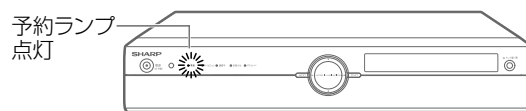
6 ▲ ▼ で「設定の確認」を選んで 決定 を押し、◀ ▶ で「予約する」を選び、決定 を押す

- 「予約しない」を選んで 決定 を押したときは、予約はされずに手順**1**の画面に戻ります。

7 ◀ ▶ で「完了」を選び、決定 を押す

- 予約が完了し、予約確認画面が表示されます。

8 決定 を押す

- 予約ランプが点灯し、予約が完了します。

- 引き続き他の番組を予約したいときは、手順**2**～**8**をくり返し操作してください。

ヒント

- 予約の確認や取り消しをしたいときは**62**ページをご覧ください。

おしらせ

- DVD-R/RWに予約録画したときディスク再生中、ダビング中は予約録画が実行されません。
- 予約に失敗するときは、次のことが考えられます。
  - 時計が設定されていない
  - 録画時間が2分以下の予約を設定している
  - HDDまたはディスクの空き容量がない
  - ディスクが保護されている
  - ディスクがセットされていない

  録画時間やディスクを確かめてセットし直してください。くわしくは、「予約録画のこんなときは」（**67**ページ）をご覧ください。
- 前に入れた予約と日時が重なっている場合は、お知らせが表示されます。
- CATVなど、外部機器を使って予約するときは、外部機器を接続している外部チャンネルL1/L2に合わせます。
- ビデオモードのディスクをセットしているときは、手順**5**で「EP」を選んでも「LP」で録画されます。

録画予約実行中に、録画を停止するときは

- 停止/ライブ ■ を2回押してください。
- 予約録画終了後に自動的に電源を切れるようにしたいときは、予約を設定した後に電源を切るか、予約録画中に 電源(受像) を1回押してください。

予約内容の確認や取り消しをする

予約の内容を、テレビ画面で確認することができます。

予約の確認/取り消しをする

HDD　DVD RW VRモード　DVD RW ビデオモード　DVD R

1

① (スタートメニュー)を押し、スタートメニュー画面を表示する

② (▲)(▼)(◀)(▶)で「予約・予約確認」を選び、(決定)を押す

③ (▲)(▼)で「予約リスト表示」を選び、(決定)を押す

- 予約番組リストが表示されます。
- 予約内容を確認します。

予約内容を変更する(EPG予約の場合)

1 予約を変更したい番組を(▲)(▼)で選び、(決定)を押す

2 (◀)(▶)で「変更する」を選び、(決定)を押す

3 48(手順3)～55ページの予約の手順にしたがって、再度、予約操作を行う

予約内容を変更する(日時指定予約の場合)

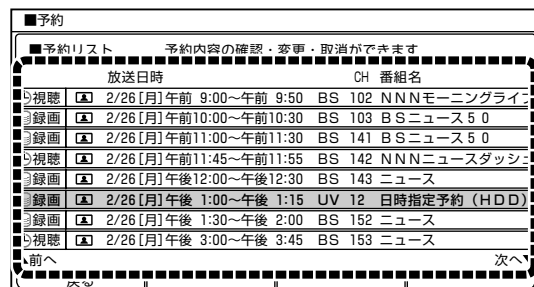
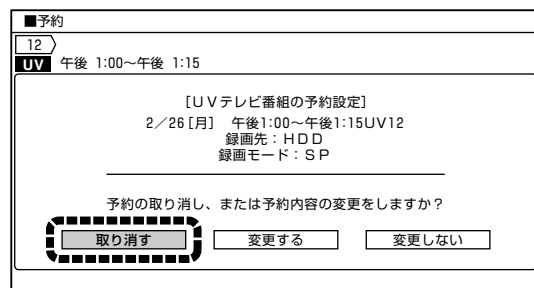
1 変更したい予約を予約番組リストから

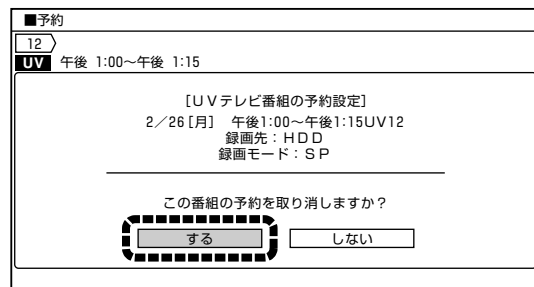
で選び、(決定)を押す

2 ◀ ▶ で「変更する」を選び、(決定)を押す

3 60〜61ページ手順2〜手順3の予約の手順にしたがって「月日」「開始時刻」「終了時刻」「チャンネル」を設定しなおす

4 61ページ手順4〜手順6の予約の手順にしたがって予約詳細を設定し、最後に「予約する」を選んで(決定)を押す

- 詳細を変更しないときは、手順**3**の後に「完了」を選び、(決定)を押します

5 ◀ ▶ で「完了」を選び、(決定)を押す

6 「確認」で(決定)を押す

予約を取り消す

1 予約を取り消したい番組を ▲ ▼ で選び、(決定)を押す

2 ◀ で「取り消す」を選び、(決定)を押す

3 ◀ で「する」を選び、(決定)を押す

- 予約番組リストに戻ります。

- ハードディスク（HDD）に録画されているタイトルをDVDにダビングすることができます。大切な録画タイトルは、DVDにダビングしておくことをおすすめします。
- 録画可能なDVDディスクは、DVD-RW（VRモード/ビデオモード※）、DVD-R（ビデオモード）※です。

※ビデオモードでファイナライズされたディスクは録画できません。
（ダビングできる映像とディスクについては**12**ページをご参照ください。）

おしらせ

- 1度のダビングで録画できるタイトル数は、5つまでです。
- ダビング予約が設定できるのは1つです。同時に複数のダビング予約は設定できません。
- 番組予約の合計が30（電子番組表（EPG）予約、日時指定予約、Gコード予約含む）になっているときは、ダビング予約ができません。
- 予約できる最大番組数（30）を超えているときは、「予約・予約確認」で、予約の取り消しを行ってください。（**62**ページ）
- 1回のみコピー可能な番組は移動（ハードディスクの番組は消去）となります。（DVD-RW ver1.1 CPRM対応のディスクでも、ビデオモードでは録画できません。）
- 再生シーンを設定（**72**ページ）した番組は設定されたシーンのみダビングされます。
- 1回のみコピー可能な番組に再生シーンを設定したときはダビングできません。
- 正常に録画されていない番組はダビングできません。
- ハードディスクに記録したデジタル放送のマルチチャンネル音声の番組をダビングしたとき、マルチチャンネル音声は2chの音声にダウンコンバートされた音声でダビングされます。

ダビング予約する

DVD RW（VRモード） DVD RW（ビデオモード） DVD R

おしらせ

- ダビングの操作を行う前に、本機に録画用のDVDディスクを入れてください。

1 ① （スタートメニュー）を押し、スタートメニュー画面を表示する

② で「ダビング」を選び、（決定）を押す

- ダビング画面が表示されます。

■ダビング
HDD→DVD
BS　101　NHK　BSニュース50
NHK　BS1
12／30［日］午後10:00　10分

[新しい順]	記録日	時間	モード
BSニュース50	12／30［日］	10分	SD
NNNニュースダッシュ	12／30［日］	30分	HD
ニュース	12／30［日］	60分	SD
ニュース	12／30［日］	45分	HD
ニュース	12／30［日］	20分	SD
ニュース	12／30［日］	90分	SD

▲前へ　［　1／全30番組］　次へ▼
新しい順　古い順　取消　ダビングリスト

2 （▲）（▼）でダビングしたいタイトルを選び、（決定）を押す

■ダビング
HDD→DVD
BS　101　NHK　BSニュース50
NHK　BS1

[新しい順]	記録日	時間	モード
BSニュース50	12／30［日］	10分	SD
NNNニュースダッシュ	12／30［日］	30分	HD
ニュース	12／30［日］	60分	SD
ニュース	12／30［日］	45分	HD
ニュース	12／30［日］	20分	SD
ニュース	12／30［日］	90分	SD

前へ　［　1／全30番組］　次へ

- ダビング設定番組がすでに5つあるときは、エラーメッセージが表示されます。

3 （黄）を押す

■ダビング
HDD→DVD
BS　101　NHK　BSニュース50
NHK　BS1
12／30［日］午後10:00　10分

	[新しい順]	記録日	時間	モード
	BSニュース50	12／30［日］	10分	SD
❶	NNNニュースダッシュ	12／30［日］	30分	HD
❷	ニュース	12／30［日］	60分	SD
	ニュース	12／30［日］	45分	HD
❸	ニュース	12／30［日］	20分	SD
	ニュース	12／30［日］	90分	SD

▲前へ　［　1／全30番組］
新しい順　古い順　取消　ダビングリスト

- ダビングリスト画面が表示されます。

次ページの手順4へつづく

4 ［黄］を押す

■ダビング

HDD→DVD

SKY 101 BSニュース50

NHK BS1

12／30［日］午後10:00　1200分

［新しい順］		記録日	時間	モード
❶	NNNニュースダッシュ	12／30［日］	30分	HD
❷	ニュース	12／30［日］	60分	SD
❸	ニュース	12／30［日］	20分	SD
❹	ニュース	12／30［日］	10分	SD
		ダビング総時間	120分	SD

戻る　次へ

5 ◀ ▶ で「録画モード」を選び、（決定）を押す

- 「FINE」・高画質な映像で録画したいときに選びます。
- 「SP」・・・標準的な録画モードです。
- 「LP」・・・多少画質が落ちても長く記録したいときに選びます。
- 「EP」・・・録画時間を優先したいときに選びます。

おしらせ

- ビデオモードのDVD-RW、DVD-Rディスクをセットしているときは、EPモードでの録画ができません。EPモードに設定したときはLPモードで録画されます。

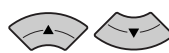
6 ◀ ▶ で「予約」を選び、（決定）を押す

- 「開始」・・・すぐにダビングを開始します。（**66**ページ）
- 「予約」・・・ダビングを何時間後に開始するか設定します。夜中など、本機を使用していないときにダビングを行うようダビング開始までの時間を設定することができます。

おしらせ

■以下のときはエラーメッセージが表示され、ダビングすることができません。

- DVDディスクが本機に入っていないとき。
- 本機で録画ができないディスク、空き容量がないディスク、タイトル/チャプター数が制限を越えているディスク、ディスク保護が設定されているディスク、傷や汚れのあるディスクが本機に入っているとき。
- 「1回録画可」映像をCPRM※非対応のディスクに録画しようとしたとき。

※「1回録画可」映像を録画するためには、CPRM（Content Protection for Recordable Media）対応のディスクが必要です。
（ダビングできる映像とディスクについては**12**ページをご参照ください。）

7 ▲ ▼ で予約開始までの時間を選ぶ

- 押すたびに

の順番で表示が切り替わります。
- 1時間単位で指定可能です。

8 ◀ ▶ で「設定」を選び、（決定）を押す

- 「取消」を選ぶと手順**1**に戻ります。

9 確認画面で（決定）を押す

- ダビング予約が設定されます。

- ダビング予約録画終了後に自動的に電源を切れるようにしたいときは、予約を設定した後に電源を切るか、ダビング予約録画中に［電源(受像)］を1回押してください。

録画する

ダビングする

おしらせ

- ダビング中は、本機の操作ができません。
- ダビング中は録画ができません。
- ダビング予約実行中にダビングを中止するときは、停止/ライブ［■］を2回押してください。
- ジャスト録画が「入」の場合は、ダビング選択したタイトル（番組順）に指定された録画モードで録画していき、番組単位でディスク空き容量を確認します。次の番組が設定された録画モードでは、録画しきれないときにジャスト録画機能が働きます。
- 「ジャスト録画」の設定が「切」の場合で、ダビング録画中にディスクの容量が一杯になったときは、ハードディスクの再生が一時停止し、画面にディスク交換メッセージが表示されます。画面のメッセージに従いディスクを交換してダビング録画を続行するか、ダビング録画を終了してください。
  ディスク交換メッセージ表示中、15分以上本機の操作を行わないと、ダビングは終了します。
- ダビングしたとき、ダビングした番組の開始部分が約1秒程度ダビングされない場合があります。
- ダビング予約が設定されている時間帯は、番組予約の設定ができません。（**58**·**60**ページ）
- 予約できる最大番組数（30）を超えているときは、ダビング予約はできません。「予約·予約確認」で予約の取り消しを行ってください。（**62**ページ）
- ダビング予約が設定された録画番組タイトルは、ダビング予約を取り消すか、ダビングが終わるまで消去ができません。
- 予約録画中、ダイレクト録画中、ハードディスク再生中、ディスク再生中はダビング予約が実行されません。

ダビング予約を取り消すときは

63ページ「予約を取り消す」の手順1〜3を行い、ダビング予約を取り消す

おしらせ

- 予約の取り消しのみできます。予約の変更はできません。

ダビングを途中で止めたとき

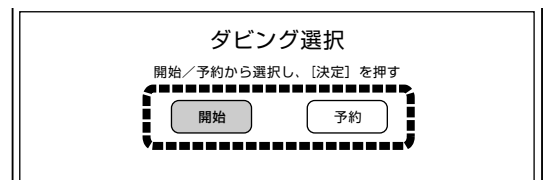
- 1回録画可能な番組をダビング中、途中で中断したときはダビングした部分までが、ハードディスクから消去されます。
  中断した番組を再度ダビングすると、残っている部分を別のタイトルとしてダビングできますが、中断した地点と再開した地点が多少ずれる場合があります。

すぐにダビングする

DVD RW（VRモード）　DVD RW（ビデオモード）　DVD R

1　64〜65ページの手順1〜5を行う

2　◀ ▶で「開始」を選び、（決定）を押す

- 「開始」 ･･･ すぐにダビングを開始します。
- 「予約」 ･･･ ダビングを何時間後に開始するか設定します。夜中など、本機を使用していないときにダビングを行うようダビング開始時刻を設定することができます。

おしらせ

■以下のときはエラーメッセージが表示され、ダビングすることができません。

- DVDディスクが本機に入っていないとき。
- 本機で録画ができないディスク、空き容量がないディスク、タイトル/チャプター数が制限を越えているディスク、ディスク保護が設定されているディスク、傷や汚れのあるディスクが本機に入っているとき。
- 「1回録画可」映像をCPRM※非対応のディスクに録画しようとしたとき。

※「1回録画可」映像を録画するためには、CPRM（Content Protection for Recordable Media）対応のディスクが必要です。
（ダビングできる映像とディスクについては**12**ページをご参照ください。）

3　確認画面で（決定）を押す

- ダビングを開始します。

予約録画・ダビング予約録画のこんなときは

予約・ダビング予約に失敗するときは

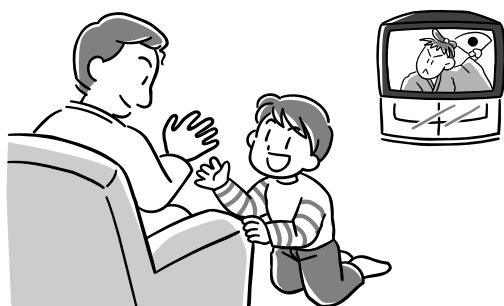
次のようなときは予約録画失敗となります。原因を確認し、対応してください。

	原因	対応
予約録画ができない	• ディスクが入っていない	• 録画用ディスクをセットしてください。
	• 録画できないディスクが入っている • ディスクの空き容量がない • ディスクが判別されない	• 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
	• ディスクが保護されている	• ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
	• ハードディスクの空き容量がない	• ハードディスクに録画された不要な番組をリストから消去して、録画に必要な空き容量を確保してください。
	• 予約がいっぱいのとき	• 予約を取り消してください。
	• 時計が合っていない • 時計が設定されていない	• 時計を合わせてください。（デジタル放送を受信すると自動的に日付・時刻が設定されます。）
	• 録画時間が2分未満のとき	• 録画時間を2分以上に設定してください。
	• 有料放送が録画できない	• B－CASカードの挿入を確認してください。 • 契約されている有料放送であることを確認してください。
	• ハードディスク内に録画したタイトルをDVD-R/RWにダビングしている	• ダビング中は、予約録画が実行されません。ダビングを中止してから予約録画を行ってください。
	• ディスクを再生している • カードを再生している	• ディスクを録画予約開始2分前まで再生していたとき、ディスクへの録画予約が実行されません。録画予約の2分前までにディスクの再生を停止してください。予約開始の5分前になると、予約ランプとお知らせランプが同時に点滅し、予約があることをお知らせします。 • カードを録画予約開始2分前まで再生していたとき、録画予約が実行されません。録画予約の2分前までにカードの再生を停止してください。
ダビング予約録画ができない	• 予約録画中、ダイレクト録画中、ハードディスク再生中、ディスク再生中のとき	• 予約録画中、ダイレクト録画中、ハードディスク再生中、ディスク再生中のときは、ダビング予約が実行されません。予約録画、ダイレクト録画、ハードディスク再生、ディスク再生を停止してからダビング予約を行ってください。
	• 1回録画可のタイトル（番組）に再生シーンや消去ロックが設定されている。	• 再生シーンの設定されている1回録画可のタイトル（番組）は、ダビング予約できません。
	• ディスクが入っていない	• 録画用ディスクをセットしてください。
	• 録画できないディスクが入っている • ディスクの空き容量がない • ディスクが判別されない	• 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
	• ディスクが保護されている	• ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
	• 時計が合っていない • 時計が設定されていない	• 時計を合わせてください。（デジタル放送を受信すると自動的に日付・時刻が設定されます。）
	• ディスクを再生している • カードを再生している	• ディスクを録画予約開始2分前まで再生していたとき、ディスクへの録画予約が実行されません。録画予約の2分前までにディスクの再生を停止してください。予約開始の5分前になると、予約ランプとお知らせランプが同時に点滅し、予約があることをお知らせします。 • カードを録画予約開始2分前まで再生していたとき、録画予約が実行されません。録画予約の2分前までにカードの再生を停止してください。

おしらせ

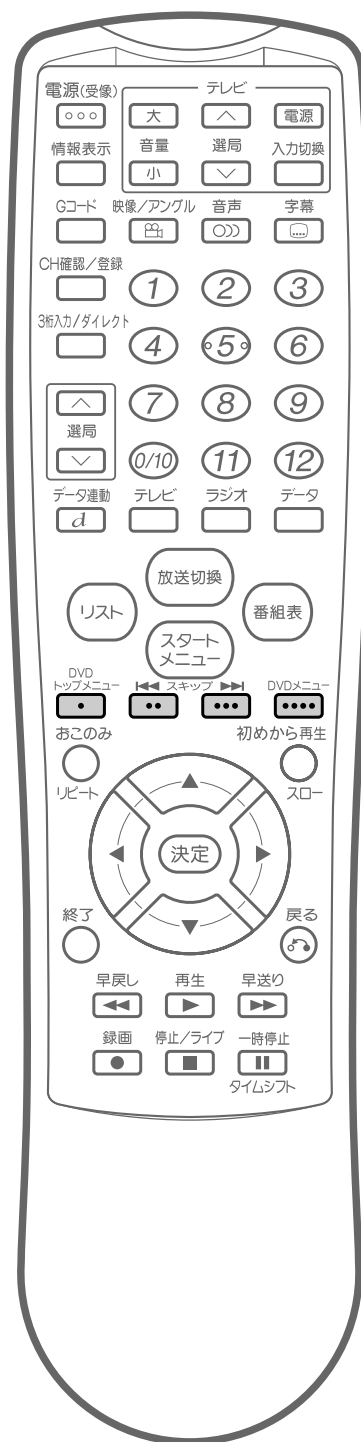
- DVD-RW/Rディスクに録画予約した番組の終了時刻とつぎに録画予約した番組の開始時刻が同じ場合、つぎの予約録画の準備のために、前の番組の最後が、約1分録画されません。
- JPEGファイルの記録されたディスク再生中や、PCカードモードのときは、予約録画、視聴予約が実行されません。
- スタートメニューのDVDディスク設定を行っているときは、ディスクへの予約録画、視聴予約が実行されません。

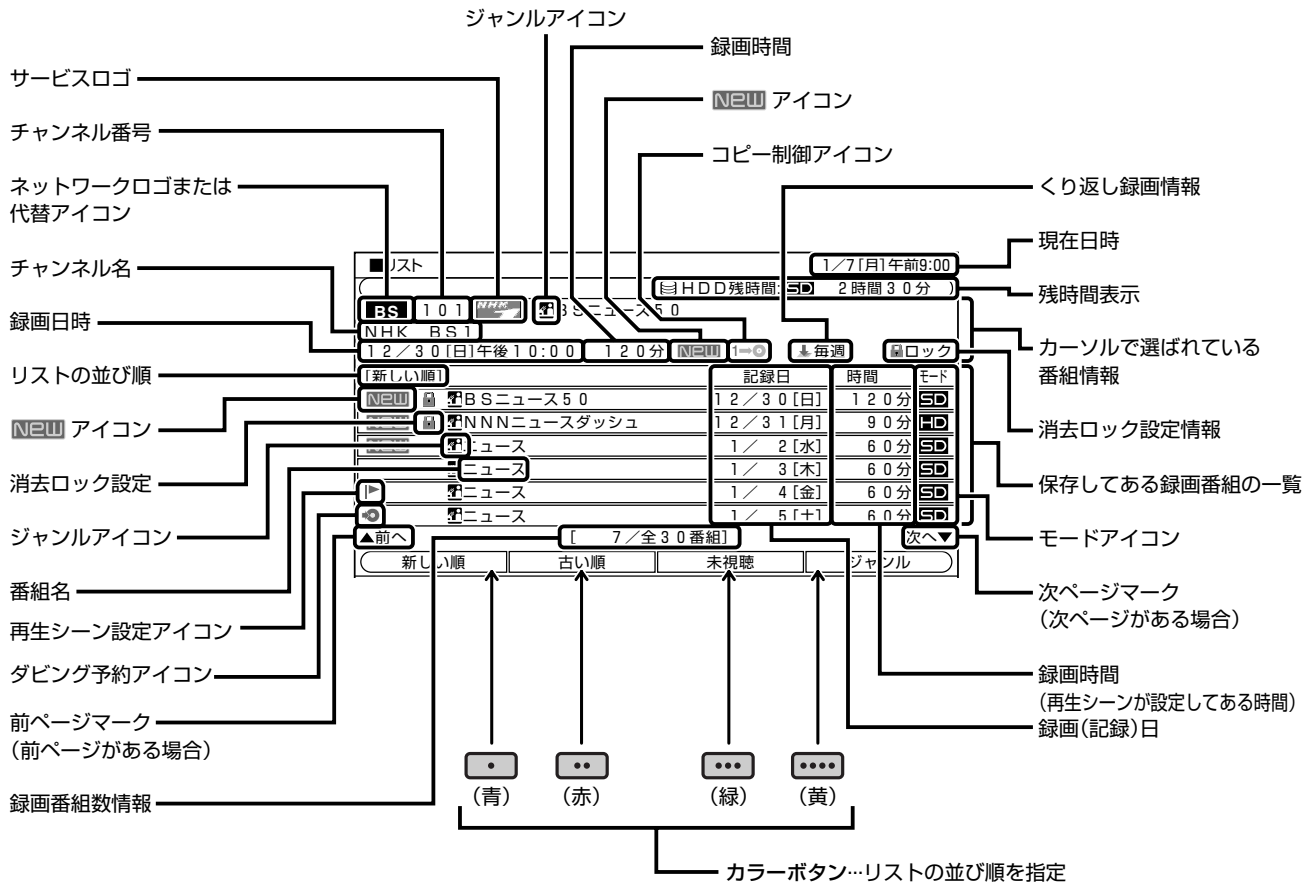
再生する

- ここでは、ハードディスク、DVD、CDの再生のしかたを説明します。（静止画の再生については「静止画を楽しむ」（**102**ページ）をご覧ください。）
- この取扱説明書は、本機の基本的な操作のしかたを説明しています。DVDビデオを再生する場合、ディスクによっては、いろいろな機能や操作を行えるものがありますので、取扱説明書に記載してある内容と異なる場合があります。このようなときは、画面に表示される内容にしたがって操作してください。
- タイトルや各機能の説明に表示されている HDD DVD VIDEO DVD RW（VRモード） DVD RW（ビデオモード） DVD R ビデオCD 音楽用CD CD R CD RW のマークは機能ごとに使えるディスクの種類を表しています。

•操作中、テレビ画面に「⦸」マークが表示される場合があります。これは、取扱説明書に記載されている操作をディスク側で禁止しているときなどを表しています。

リスト（HDD録画番組一覧）について

リスト(HDD録画番組一覧)の機能

本機のハードディスクに保存してある録画番組の一覧表示、詳細内容の表示、再生手順の指定、消去ロック設定などに使います。

リスト(HDD録画番組一覧)の見かた

カラーボタン…リストの並び順を指定
「青：新しい順」…録画日時が新しい順に並べる。
「赤：古 い 順」…録画日時が古い順に並べる。
「緑：未 視 聴」…未視聴の録画番組（NEW アイコン付き）と既視聴の録画番組に分け、その中で新しい順に並べる。
「黄：ジャンル」…ジャンルごとに並べる。

おしらせ

- ダイレクト録画などで、複数の番組を続けて録画した場合でも、リストでは1つの番組として表示されます。

NEW アイコン………未視聴の録画番組であることを示します。
録画番組数情報………[リスト表示されている録画番組数／全録画番組数]を示します。
モードアイコン………HD：テレビ放送(ハイビジョン)、SD：テレビ放送(標準画質)
コピー制御アイコン………1➡◎：コピー禁止（1回だけ録画可能な番組）であることを示します。
ハードディスクからDVD-R/RWへダビングする場合は、移動（ハードディスクの録画内容消去）となります。
消去ロック設定情報………消去ロックが設定されているときは「ロック」を表示します。
おこのみ番組に設定されているときは「★おこのみ」を表示します。
くり返し録画情報………おこのみ番組のとき、設定されている、録画予約をくり返す間隔を表示します。
番組が正常に(予約)録画されなかった場合の情報（⚠が表示されます。）…[残時間不足のため、録画(予約)を中断しました](途中終了)
[コピー制限のため、録画(予約)を中断しました](途中終了)
[録画(予約)を中断しました](途中終了)
[この予約は実行できませんでした](何も録画されていない)
[正常に録画できませんでした](録画番組の一部に異常あり)
再生シーン設定アイコン…… ：再生シーンを設定したタイトルであることを示します。
ダビング予約アイコン…… ：ダビング予約が設定されているタイトルであることを示します。

リスト（HDD録画番組一覧）を使う

リスト(HDD録画番組一覧)を表示する

HDD

1 (リスト)を押し、リスト（HDD録画番組一覧）を表示する

■リスト

HDD残時間: SD　２時間３０分

BS　１０１　NHK　BSニュース５０
NHK　BS１
１２／３０[日]午後１０:００　１２０分　NEW

[新しい順]		記録日	時間	モード
NEW	BSニュース５０	１２／３０[日]	１２０分	SD
NEW	NNNニュースダッシュ	１２／３１[月]	９０分	HD
NEW	ニュース	１／　２[水]	６０分	SD
	ニュース	１／　３[木]	６０分	SD
	ニュース	１／　４[金]	６０分	SD
	ニュース	１／　５[土]	６０分	SD

▲前へ　[　６／全９９番組]　次へ▼

新しい順｜古い順｜未視聴｜ジャンル

- カラーボタン（青／赤／緑／黄）で、リストの並び順を変えることができます。

おしらせ

- スタートメニュー画面から「ハードディスク再生」を選んでも表示できます。

再生する

HDD

1 ① (リスト)を押し、リスト（HDD録画番組一覧）を表示する

② 再生したい番組を(▲)(▼)で選び、(決定)を押す

■リスト

HDD残時間: SD　２時間３０分

BS　１０１　NHK　BSニュース５０
NHK　BS１

[新しい順]		記録日	時間	モード
NEW	BSニュース５０	１２／３０[日]	１２０分	SD
NEW	NNNニュースダッシュ	１２／３１[月]	９０分	HD
NEW	ニュース	１／　２[水]	６０分	SD
	ニュース	１／　３[木]	６０分	SD
	ニュース	１／　４[金]	６０分	SD
	ニュース	１／　５[土]	６０分	SD

▲前へ　[　６／全９９番組]　次へ▼

- 詳細設定画面が表示されます。

2 ① 「再生」で(決定)を押す

② (▲)(▼)で「最初から」または「つづきから」を選び、(決定)を押す

「最初から」‥‥‥ 番組の最初から再生します。
「つづきから」‥‥ 以前に再生、停止した位置から再生します。

おしらせ

- 記録時間が1分以下の録画番組は再生ができません。
- 再生した録画番組の終了位置が、録画時に録画を停止した位置と異なる場合があります。
- 再生中にカウンター表示を消したいときは、(情報表示)を押します。再度カウンターを表示するときは、**22**ページの手順で行ってください。

かんたん再生の方法

- 手順**1**の②で番組を選んだ後、(決定)を押さずに、(再生 ▶)を押します。
（再生を途中で停止した番組は、続きから再生されます。）

再生を止めるには

- 再生中に(停止/ライブ ■)（または本体の停止/ライブ）を押します。

内容説明を見る

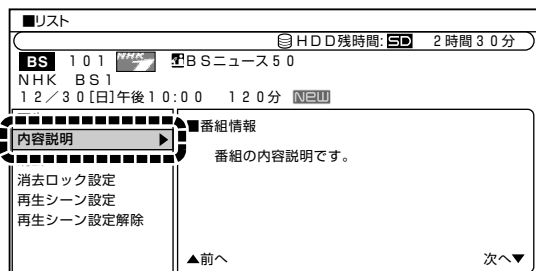
HDD

録画されている番組の内容を見ることができます。

1 ① (リスト)を押し、リスト（HDD録画番組一覧）を表示する

② 見たい番組を ▲ ▼ で選び、(決定)を押す

③ ▲ ▼ で「内容説明」を選び、(決定)を押す

• 内容説明が表示されます。

• 次ページがあるときは、▲ ▼ でページ送りをします。

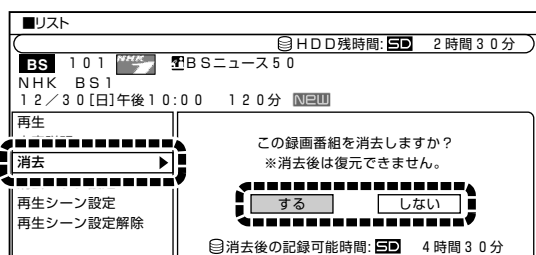
消去する

HDD

録画した番組を消去します。
なお、**消去後の復元はできません**のでご注意ください。

1 ① (リスト)を押し、リスト（HDD録画番組一覧）を表示する

② 消去する番組を ▲ ▼ で選び、(決定)を押す

③ ▲ ▼ で「消去」を選び、(決定)を押す

2 ◀ ▶ で「する」または「しない」を選び、(決定)を押す

「する」‥‥‥ 選んだ番組が消去され、リストに戻ります。
「しない」‥‥ 消去しません。

おしらせ

- 消去ロック設定が「ロックする」になっている場合は消去できません。設定を「ロックしない」にしてから再度行ってください。
- ダビング予約設定されている番組は消去できません。

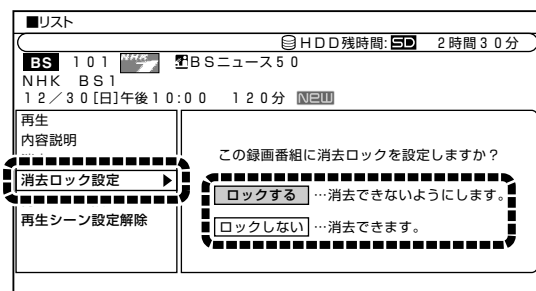
消去ロック設定をする

HDD

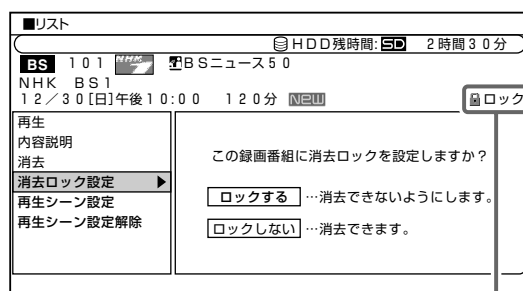
録画した番組に消去ロックを設定する機能です。

1 ① (リスト)を押し、リスト（HDD録画番組一覧）を表示する

② 設定する番組を ▲ ▼ で選び、(決定)を押す

③ ▲ ▼ で「消去ロック設定」を選び、(決定)を押す

2 ▲ ▼ で「ロックする」または「ロックしない」を選び、(決定)を押す

「ロックする」‥‥‥ ロックを解除するまで消去できないようにします。
「ロックしない」‥‥ 手動で消去するまで保存します。

[例]「ロックする」を選んで、決定したとき

アイコンと「ロック」が表示されます。

おしらせ

- 「おこのみ番組」に設定している録画番組は、消去ロックすることはできません。

ヒント

- ハードディスク再生中に字幕や音声などを切り換えたいときは、**29**ページの操作を行ってください。
- BSデジタル放送や110度CSデジタル放送をハードディスクに録画したときは、番組の内容がそのまま録画されますので字幕や音声などを切り換えてお楽しみいただけます。
- 外部機器からハードディスクに録画したときは、音声の切り換えができません。

再生シーンを設定する

再生するシーンの開始点と終了点を指定して、指定したシーンだけを再生します。
この機能を利用して、お気に入りのシーンだけを再生したり、CM部分を飛ばして再生することができます。
再生シーン設定した番組をダビングすると、再生シーン設定したシーンのみダビングできます。
- 再生シーンを設定しても、ハードディスクの残容量は減りません。

おしらせ
- 1つのタイトル内で設定できる再生シーンは最大20区間です。

再生シーン設定

HDD

1 ① (リスト)を押し、リスト(HDD録画番組一覧)を表示する
② 設定したい番組を ▲ ▼ で選び、(決定)を押す

- 詳細設定画面が表示されます。

2 ① ▲ ▼ で「再生シーン設定」を選び、(決定)を押す
② で「する」を選び、(決定)を押す

おしらせ
- 記録時間が1分以下の録画番組は再生ができません。

3 (決定)を押し、再生シーン開始点を指定する

- 再生シーン開始点が指定されます。再生が継続されます。
- すでに設定されている再生シーン区間内では、再生シーン開始点の指定はできません。

次ページの手順4へつづく

4 （決定）を押し、再生シーン終了点を指定する

- 再生シーン終了点が指定されます。再生が継続されます。
- 手順**3**で指定した開始点から5秒後までの区間は、再生シーン終了点に指定できません。
- 次の再生シーン開始点まで再生が進むと、現在指定中の再生シーン開始点の設定が解除されます。
- 引き続き再生シーンの設定をしたいときは、手順**3**～**4**をくり返します。

5 （終了）を押す。

- ライブ画面に戻ります。

おしらせ

- ダビング予約を設定した番組（タイトル）は、再生シーンの設定ができません。
- 録画番組の先頭から5秒後までの区間で再生シーン開始点を指定したときは、録画番組の先頭が再生シーン開始点として設定されます。
- 録画番組の最後から10秒前までの区間で再生シーン終了点を指定したときは、録画番組の最後が再生シーン終了点として設定されます。
- 録画番組の最後から8秒前までの区間は再生シーン開始点として指定できません。
- 再生シーン終了点から5秒後までの区間は再生シーン開始点として指定できません。
- 再生シーン設定済み区間の前後5秒の区間では、再生シーン開始点、再生シーン終了点は設定できません。
- 再生のしかたにより録画番組の終了位置が、録画時に録画を停止した位置と異なる場合があります。

再生シーン設定を解除する

HDD

- 再生シーンの設定を解除します。
- タイトル全体への一括解除のみ可能です。

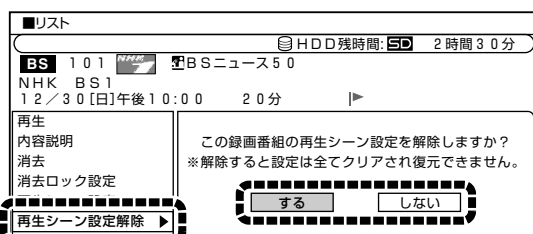
おしらせ

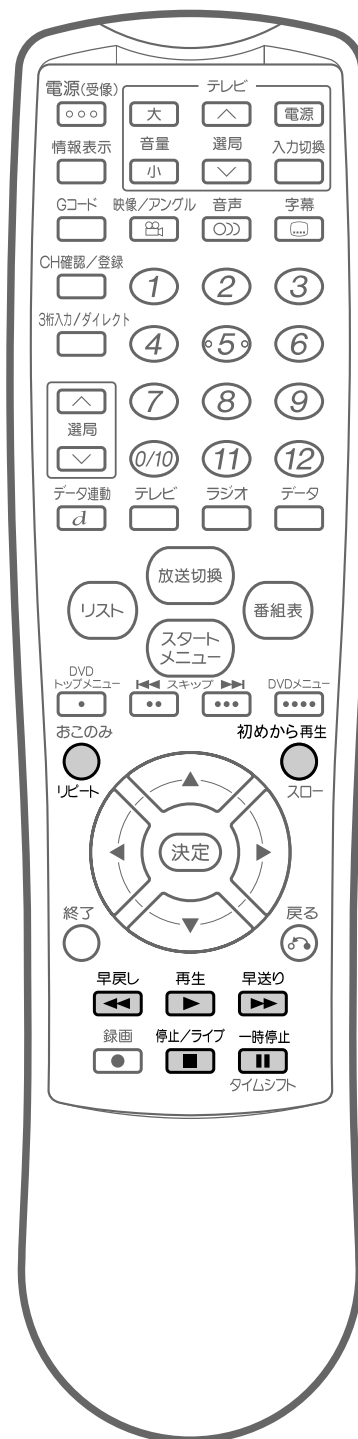
- 再生シーンとして指定をしなかった区間は、再生シーンの設定を解除しないと再生されません。

1 72ページの手順1を行い、再生シーン設定を解除する番組を選ぶ

- 再生シーンが設定されている番組は、番組リストに「|▶」マークが付いています。

2 ① で「再生シーン設定解除」を選び（決定）を押す

② （◀）（▶）で「する」を選び、（決定）を押す

- 番組に設定された再生シーンが一括解除されます。

次ページへつづく ▶▶▶

特殊再生を楽しむ（早戻し／早送り・一時停止・初めから再生）

HDD

再生中の番組をいろいろな再生モードで楽しむことができます。

早戻し／早送り

1 再生中に 早戻し（◀◀） または 早送り（▶▶） を押す

[例]早戻しを2回押したとき

- ボタンを押すたびに、2倍速→10倍速→30倍速→通常再生.....と切り換わります。
- 早戻し／早送り中に 再生（▶） を押すと通常再生になります。

おしらせ

- 早戻し／早送り中の音声はでません。
- 早戻しで録画番組の始まり位置に到達したときは、録画番組の始めから再生します。また早送りで録画番組の終わり位置に到達したときは、自動的にライブ視聴の画面に切り換わります。
- 放送番組の切り換え部分を特殊再生すると、一時的に画面が黒くなったり、ノイズが出る場合があります。
- 録画番組に何らかの異常がある場合、特殊再生が一部制限されることがあります。

一時停止

1 再生中に 一時停止（❚❚） を押す

- もう一度 一時停止（❚❚） を押すと、一時停止解除になります。

おしらせ

- 一時停止状態が約15分間続くと、画面焼きつき防止のため、自動的に再生を開始します。

初めから再生

1 再生中に 初めから再生 を押す

- 視聴している録画番組の初めから再生します。

番組をくり返し見る（リピート再生）

HDD

ハードディスクに録画された番組をくり返し視聴することができます。

1 くり返し見たい番組を再生する

2 リピート を押す

- リピートアイコンが表示されます。

- 番組を最後まで再生すると、自動的に番組の最初に戻り再生をくり返します。
- リピート再生を止めるときは、もう一度 リピート を押します。

ご注意

- リピート を押してリピート再生をやめるまで、同じ番組の再生がくり返されます。
- ハードディスクの再生においては番組単位でのリピートしかできません。

DVDを再生する

再生専用DVDの再生のしかたと、本機で録画したDVD-R/DVD-RWの再生のしかたを説明します。

ご注意

録画先をDVDに設定した録画予約があるとき

- 録画予約開始5分前になったときは、「DVDへの予約開始まで5分を切りました。2分前までにディスクの準備をしてください。」と表示されます。
  プログレッシブ再生中は表示されません。
  DVDの再生を停止して、録画用ディスクをセットしてください。
- DVD再生中に録画予約開始2分前になったときは、「ディスク再生中のため、予約を開始できません。予約を取り消します。」と表示され、録画予約が解除されます。
- DVD再生中に視聴予約があったときは再生が停止し、視聴予約が実行されます。

再生専用のDVDを再生する

DVD VIDEO

1 テレビの電源を入れる

- オーディオ機器をつないだときは、それらの電源も入れます。

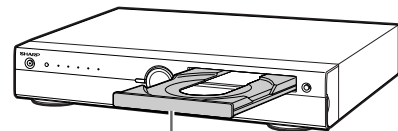
2 テレビを「ビデオ入力」に切り換える

- 本機を接続した入力端子の番号に切り換えます。

3 電源(受像) を押し、本機の電源を入れる

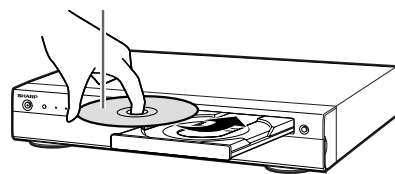
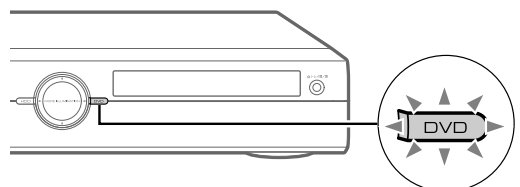
- 電源を「入」にしないとディスクトレイが開きません。

4 本体の トレイ開/閉 を押す

- ディスクトレイの開/閉操作は電源を入れ、モードイルミネーションランプが点灯してから行ってください。電源が切れているとき、ディスクトレイの開/閉操作ができません。

ディスクトレイが出てきます。

5 ディスクトレイにディスクを置く

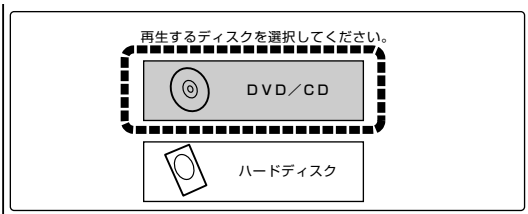
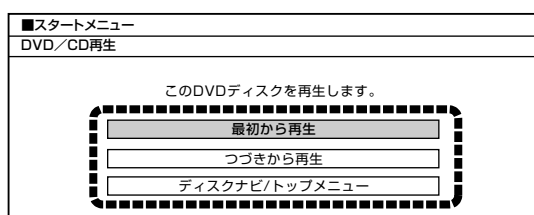
- ラベル印刷面を上にして置きます。
- ディスクの両面に記録されている場合、見たい面を下にして置きます。

6 トレイ開/閉 を押す

- ディスクトレイが閉まります。

- ディスク判別中はDVDランプが点滅し、判別が終了するとDVDランプは消灯します。
- ディスクによっては、自動的に再生が始まることがあります。(再生するとDVDランプは点灯します。)

7 再生 を押す

- メディア選択画面が表示されます。

次ページの手順8へつづく

8 で「DVD/CD」を選び、を押す

9 で「最初から再生」を選び、を押す

- 再生が始まります。
- DVDビデオの場合、ディスクによっては、はじめにメニューが表示されることがあります。(「ディスクガイドを選んで再生する(ディスクメニュー)」(**88**ページ)をご覧ください。)

10 再生を止めるときは 停止/ライブ ■ を押す

つづきから再生をするときは

再生を止めると、停止した場所を本機が記憶します。次回再生するとき、前回停止した場所から続きを見ることができます。(つづき再生)

手順**9**で「つづきから再生」を選び、を押す

おしらせ

次のような場合は、つづき再生が解除されます。

- オート再生中に 停止/ライブ ■ を押したとき
- ディスクトレイを開/閉したとき

おしらせ

- ディスクを取り出すときは、停止/ライブ ■ を押してから取り出してください。再生中に ⏏ を押したときは、トレイが出てくるまでに多少時間がかかります。
- 規定外のディスクが挿入されたり、ディスクの傷等により再生できなくなった場合などは、「規定外ディスクですディスクを取り出してください」の表示が出てトレイ開閉以外の操作ができなくなります。このような場合はディスクを取り出してください。
- スタートメニューから「DVD/CD」再生を選択しても同様に操作できます。

録画したDVDを再生する

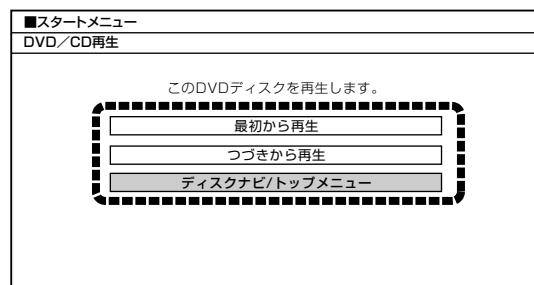
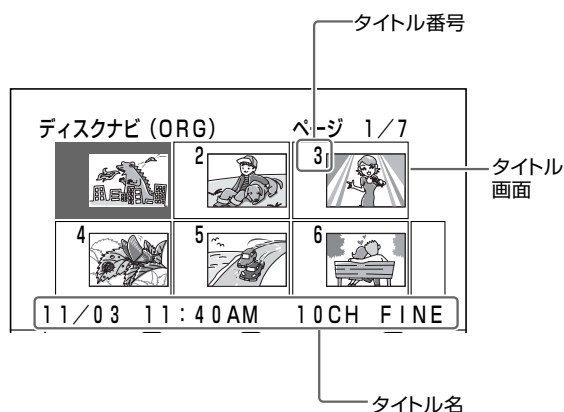
DVD RW (VRモード) DVD RW (ビデオモード) DVD R

- 本機で録画したDVD-R/DVD-RWを再生するときは、再生を始めたいタイトルを選んで再生します。
- タイトルごとに、はじめの映像を一覧表示させてタイトルを選びます。(ディスクナビ)

ディスクナビで映像を確認してから再生する

ディスクナビでは、各タイトルの最初の映像が一覧表示されます。

1 75〜76ページの手順1〜8を行う

2 ▲ ▼ で「ディスクナビ/トップメニュー」を選び、(決定)を押す

3 ディスクナビ画面になります

- 他機で録画したディスクを再生するとき、プレイリストがあるときは手順**2**で「プレイリスト再生」を選ぶとプレイリストが再生できます。

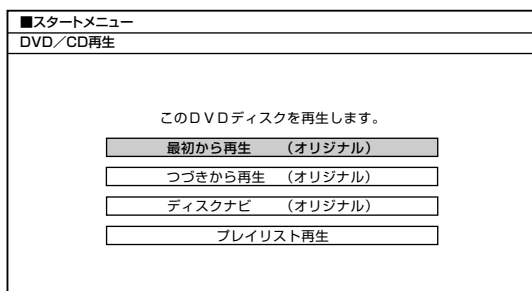
次ページの手順4へつづく

4 で見たいタイトル画面を選ぶ

5 決定 を押す

- 選んだタイトルから再生がはじまります。

おしらせ

- 編集作業で消去（**91**ページ）したシーンでは、再生が一瞬停止したように見えます。
- 他のDVDレコーダーで付けたタイトルが本機で表示できない文字（漢字など）の場合は、「****・・・・」（最大24文字分）の表示となります。
- ディスクの傷や汚れ等により録画が途中で終了したタイトルは、ディスクナビ画面等を表示したときタイトル名の頭に「!」マークが表示されます。
- 他のDVD レコーダーで編集したディスクのプレイリストを再生したとき、1タイトルが12時間以上ある場合は、そのタイトルは12時間までしか再生できません。
- 他のDVDレコーダーで編集したディスクにチャプターマークが201以上あるときは、再生操作しか行えません。
- 再生中に DVDトップメニュー または DVDメニュー を押してもディスクナビ画面が表示されます。
- 他のDVDレコーダーでプレイリストを作成したディスクを再生しようとした場合、手順**2**の画面は下記のようになります。

■スタートメニュー
DVD／CD再生

このＤＶＤディスクを再生します。

最初から再生　（オリジナル）
つづきから再生　（オリジナル）
ディスクナビ　（オリジナル）
プレイリスト再生

ご注意

録画先をDVDに設定した録画予約があるとき

- 録画予約開始5分前になったときは、「DVDへの予約開始まで5分を切りました。2分前までにディスクの準備をしてください。」と表示されます。
  プログレッシブ再生中は表示されません。
  DVDの再生を停止して、録画用ディスクをセットしてください。
- DVD再生中に録画予約開始2分前になったときは、「ディスク再生中のため、予約を開始できません。予約を取り消します。」と表示され、録画予約が解除されます。
- DVD再生中に視聴予約があったときは再生が停止し、視聴予約が実行されます。

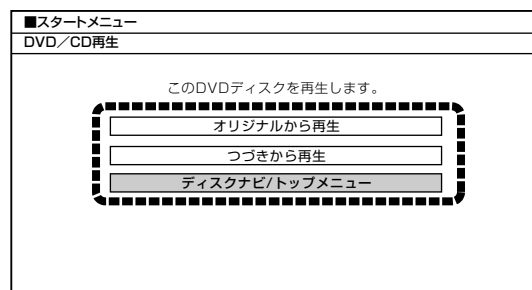
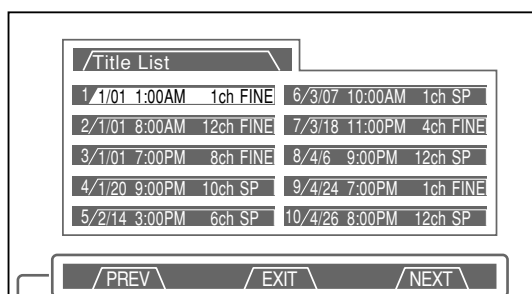
タイトル名を選んで再生する

ビデオモードで録画したディスクをファイナライズして再生するときは、タイトル名を一覧表示させ、タイトル名を選んで再生します。

ヒント

- この機能は、ファイナライズを行ったDVD-R/DVD-RW（ビデオモード）で働きます。

1 75〜76ページの手順1〜8を行う

2 で「ディスクナビ/トップメニュー」を選び、 を押す

3 タイトル一覧画面になります。

前後の画面に移動するとき、
または終了するときに使用します。

- ビデオモードで録画したディスクをファイナライズ（**12**·**145**ページ）すると、他のDVDプレーヤーでも再生できるメニュー画面が自動的に作成されます。そのため、ファイナライズ前とファイナライズ後ではメニュー画面が異なります。
- 他のDVDレコーダーで付けたタイトルが本機で表示できない文字（漢字など）の場合は、「****・・・・」（最大24文字分）の表示となります。

4   でタイトル名を選ぶ

5 決定 を押す

- 選んだタイトルから再生がはじまります。

ビデオCDや音楽用CDを再生する

ビデオCDや音楽用CDを、好きなトラックを選んで再生できます。

ビデオCDや音楽用CDを再生する

ビデオCD | 音楽用CD | CD R | CD RW

1 **75～76ページの手順1～8を行う**
- 再生が始まります。

2 **終了するときは、停止/ライブ(■)を押す**

ビデオCDのPBC(プレイバックコントロール)について

■ **PBC再生中は**
- スキップ(▶▶|)は「NEXT(次へ)」ボタンになります。
- (|◀◀)スキップは「PREVIOUS(前へ)」ボタンになります。

■ **PBC再生でメニュー操作をするとき**

①数字ボタンを押してメニュー操作(選曲など)をします。
② 再生(▶) または 決定 を押します。
- ディスクによっては操作方法が異なる場合があります。詳しくはディスクの説明書をご覧ください。

■ **PBC対応のビデオCDでPBC再生をしたくないとき**
- **76**ページ手順**8**で、決定 を押さず 早送り(▶▶) を押します。

好きなトラックを再生する

ビデオCD | 音楽用CD | CD R | CD RW

1 **再生中に数字ボタンを押し、再生したいトラック番号を選ぶ**

例) 12曲目を選曲するとき
- ①→② を押します。

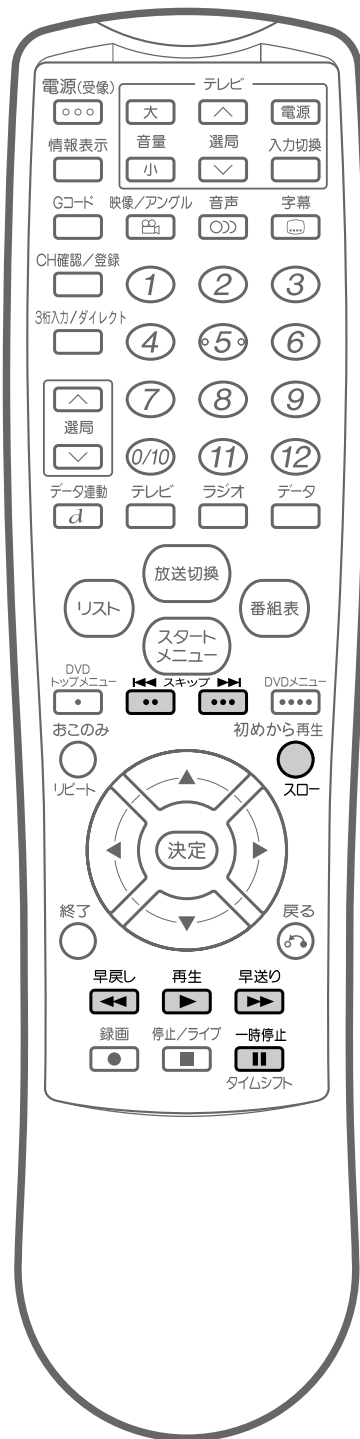
2 **決定 を押す**
- 選んだトラック(曲名)から再生されます。
- 再生(▶) を押しても再生がはじまります。

MDとデジタル接続し、CDを録音して楽しむときは

本機とMDをデジタル接続しCDをMDに録音したときに、MDの曲番(トラック番号)はCDの曲番(トラック番号)と同じ所に記録されますが、次の場合、CDの曲番とMDに記録された曲番が一致しないことがあります。
- CDの曲間が短い場合
- CDをプログラム再生した場合や、再生設定でトラックの指定を行った場合など

ご 注 意

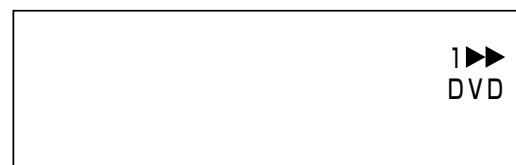
録画先をDVDに設定した録画予約があるとき
- 録画予約開始5分前になったときは、「DVDへの予約開始まで5分を切りました。2分前までにディスクの準備をしてください。」と表示されます。
  プログレッシブ再生中は表示されません。
  DVDの再生を停止して、録画用ディスクをセットしてください。
- DVD再生中に録画予約開始2分前になったときは、「ディスク再生中のため、予約を開始できません。予約を取り消します。」と表示され、録画予約が解除されます。
- DVD再生中に視聴予約があったときは再生が停止し、視聴予約が実行されます。

DVD/CD再生中の早送りと早戻し（**サーチ**）・チャプターの頭出し（**スキップ**）・スローモーション（**スロー再生**）・**静止画再生**と**コマ送り/コマ戻し再生**について説明します。

早送り／早戻しする（サーチ）

DVD VIDEO　DVD RW (VRモード)　DVD RW (ビデオモード)　DVD R
ビデオCD　音楽用CD

1 **再生中に 早送り または 早戻し を押す**

［例］ 早送り を押したとき

1▶▶
DVD

- 押すたびに次のようにサーチスピードが変わります。
  DVDから再生しているとき
  1（約2倍速）→ 2（約8倍速）→ 3（約32倍速）
  ビデオCDまたは音楽用CDを再生しているとき
  1（約2倍速）↔2（約8倍速）
- 早送り で進みます。
  早戻し で戻ります。

2 **サーチを解除するときは 再生 を押す**

おしらせ

- ディスクによっては、早送り／早戻しが禁止されているものがあります。
- DVDディスクではタイトルをまたぐ早戻しサーチができません。タイトルの頭から再生されます。
- 早送り／早戻し中は、音声は再生されません。
- DVDビデオディスクやビデオCDは音声と字幕が再生されません。
- DVDビデオディスクの再生中に早送りサーチをしたとき、ディスクや、再生しているシーンによっては本書に記載のスピードにならない場合があります。

次ページへつづく ▶▶▶

チャプター（トラック）の頭出しをする（スキップ）

DVD VIDEO | DVD RW VRモード | DVD RW ビデオモード | DVD R | ビデオCD | 音楽用CD

1 再生中に ⏮スキップ または スキップ⏭ を押す

- スキップ⏭ を押すと、つぎのチャプター（トラック）を頭出しします。
- ⏮スキップ を1回押すと、現在のチャプター（トラック）の先頭に戻ります。続けて（約5秒以内に）押すと、前のチャプター（トラック）を頭出しします。

スローモーションで見る（スロー再生）

DVD VIDEO | DVD RW VRモード | DVD RW ビデオモード | DVD R | ビデオCD

1 再生中に スロー を押す

- 押すたびに次のようにスロー再生速度が変わります。

→1（約1/2倍速）→2（約1/8倍速）→3（約1/16倍速）

2 通常の再生に戻すときは 再生 を押す

おしらせ

- ディスクによっては頭出し（スキップ）やスロー再生が禁止されているものやチャプター表示をしないものがあります。
- 音楽用CDの再生ではスロー再生できません。
- ハードディスク再生ではスロー再生できません。

静止画／コマ送りで見る（静止画再生／コマ送り再生）

DVD VIDEO | DVD RW VRモード | DVD RW ビデオモード | DVD R | ビデオCD | 音楽用CD

1 再生中に 一時停止 を押す

- 静止画再生になります。
- 音楽用CDを再生しているときは、一時停止になります。

2 ⏮スキップ または スキップ⏭ を押し「コマ送り／コマ戻し」再生する

- スキップ⏭ を押すと、コマ送りされます。
  ⏮スキップ を押すと、コマ戻しされます。
- コマ戻しは、ビデオCDでは働きません。

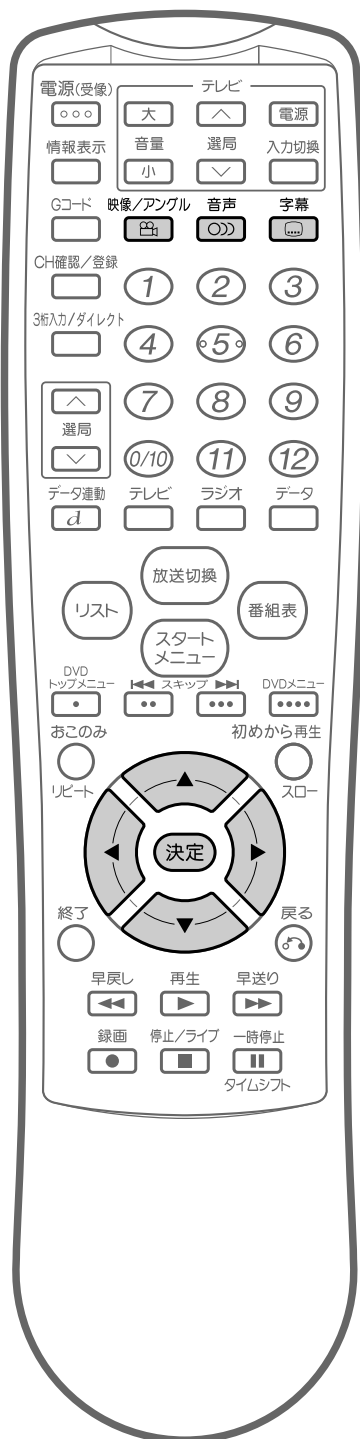
3 通常の再生に戻すときは 再生 を押す

おしらせ

静止画再生/コマ送り再生について

- ディスクによっては、静止画再生/コマ送り再生を禁止しているものがあります。
- コマ送り/コマ戻しは音楽用CDでは働きません。
- DVD-RW（VRモード）以外のディスク（DVDビデオディスクなど）でコマ送りやコマ戻し動作をしたときは映像がずれることがあります。

DVD再生中に表示／音声を切り換える

再生中の映像の**字幕**の切換･**アングル**の切換･**音声切換**について説明します。

字幕を切り換える(字幕)

DVD VIDEO

複数の言語で字幕が記録されているときは、字幕を切り換えることができます。

1 再生中に 字幕 を押す

- 現在再生されている字幕番号が表示され、字幕が出ます。

2 日本語

- 字幕の記録されていないディスクのときは「××」が表示されます。

ヒント

- 画面表示は10秒後に消えます。
- 決定 を押して画面表示を消すこともできます。

2 字幕 を押して見たい字幕を選ぶ

- ▲▼を押して選ぶこともできます。

おしらせ

- ディスクによっては操作が異なりますので、ディスクの取扱説明書をご覧ください。

字幕を消したいときは

1 上の手順2のときに◀▶で「切」を選ぶ

- 字幕 、▲▼を押して選ぶこともできます。

次ページへつづく ▶▶▶

アングルを切り換える(アングル)

DVD VIDEO　メモリーカード

複数のアングルが記録されているディスクの再生中に、アングルを切り換えることができます。

1 再生中に 映像/アングル を押す

- 現在再生されているアングル番号が表示されます。

- アングルが1つしか記録されていないディスクでは、「××」が表示されます。

2 映像/アングル を押して見たいアングル番号を選ぶ

- ▲ ▼ を押して選ぶこともできます。

ヒント

- 画面表示は10秒後に消えます。
- 決定 を押して画面表示を消すこともできます。
- 静止画(JPEGファイル)再生中に 映像/アングル を押すと、静止画(JPEGファイル)は90°単位で時計まわりに回転します。

おしらせ

- ディスクによっては操作が異なりますので、ディスクの取扱説明書をご覧ください。

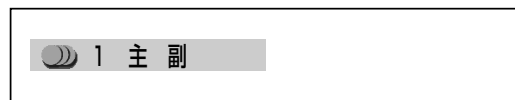
音声を切り換える(音声切換)

DVD VIDEO　DVD RW (VRモード)　ビデオCD　音楽用CD

複数の音声が記録されているディスクの再生中、または二重音声の放送を視聴中に音声を切り換えることができます。

1 二重音声放送受信中または再生中に 音声 を押す

- 現在再生されている音声番号が表示されます。

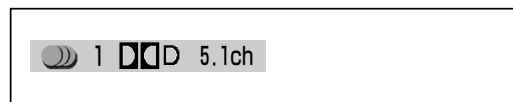
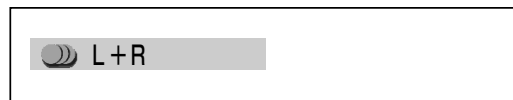
DVD-RW（VRモード）時※

1　主　副

※ 2ヶ国語(二重音声)放送を録画したディスク	「主」または「副」表示となります。
「ステレオ放送」「モノラル放送」を録画したディスク	「ステレオ」表示となります。(音声切換はできません。)

DVDビデオ再生時/DVD-RW（ビデオモード）時

1　DD　5.1ch

ビデオCD/音楽用CD再生時

L+R

2 音声 を押して聞きたい音声を選ぶ

- ▲ ▼ を押して選ぶこともできます。

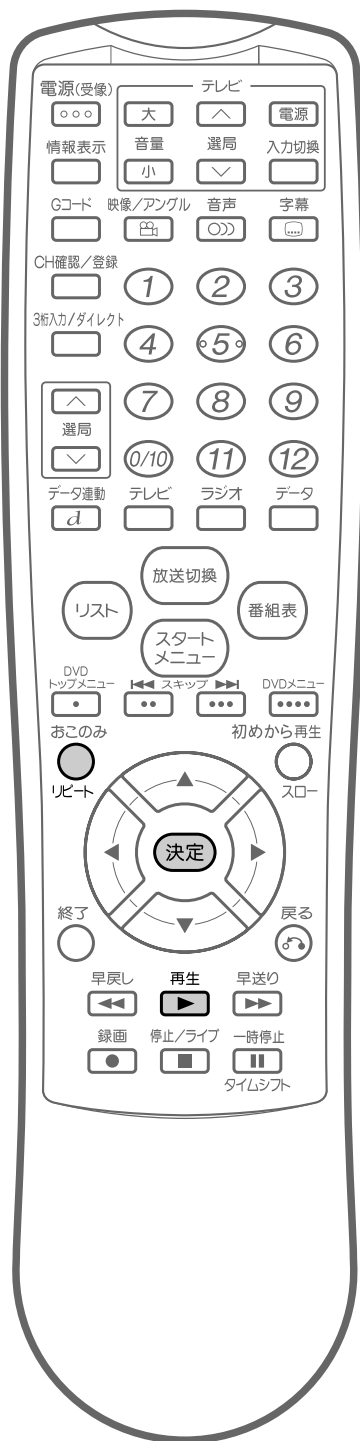
ヒント

- 画面表示は10秒後に消えます。
- 決定 を押して画面表示を消すこともできます。

おしらせ

- ディスクによっては操作が異なりますので、ディスクの取扱説明書をご覧ください。
- 二カ国語放送など二重音声の番組をDVD-RW(ビデオモード)やDVD-Rに録画しているときは、「DVD録画設定」の「外部音声入力設定」(**122**ページ)で設定されている音声のみが記録されています。音声切換は働きません。
- DTS音声が記録されたDVDビデオディスクでDTS音声を楽しみたいときは、手順**2**の操作を画面に「DTS」が表示されるまで行ってください。

DVD／CDをくり返し再生する（リピート再生）

再生中のタイトルやチャプターをくり返し再生することができます。
ハードディスクのリピート再生については、**74**ページをご覧ください。

チャプターやタイトルをくり返し見る(リピート再生)

DVD VIDEO　DVD RW VRモード　DVD RW ビデオモード　DVD R

1 くり返し見たいチャプター（またはタイトル）を選び再生する

2 リピート を押し、リピートの種類を選択する

押す回数	リピート表示	リピートの種類
1回	C	**チャプターリピート再生** •選択されているチャプターをくり返し再生します。
2回	T	**タイトルリピート再生** •選択されているタイトルをくり返し再生します。
3回	A	**A-B間リピート再生** •リピートするシーンを選択してくり返し再生します。「特定の部分をくり返し再生する（A-B間リピート再生）」（**84**ページ）をご覧ください。
4回	−	リピート再生を解除する

3 決定 または 再生 を押す

リピート表示

4 通常の再生に戻すときは、リピート を押す

おしらせ

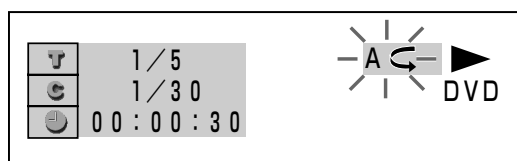
- PBC（プレイバックコントロール）付きビデオCDのPBC再生ではリピート再生が働きません。
- ディスクによっては、リピート再生が禁止されているものがあります。

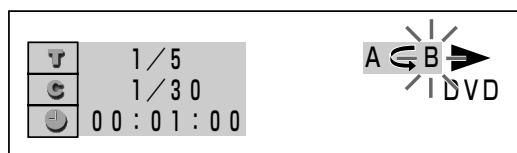
次ページへつづく ▶▶▶

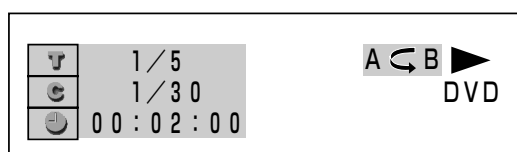
特定の部分をくり返し再生する（A-B間リピート再生）

DVD VIDEO | DVD RW (VRモード) | DVD RW (ビデオモード) | DVD R | ビデオCD | 音楽用CD

[例] タイトル1のチャプター1で、1分～2分間をくり返し見るとき

1 再生中に、リピート を3回押す

2 くり返し見たいシーンの開始部分で 決定 または 再生 を押す

- 開始部分(A)が記憶されます。

3 くり返し見たいシーンの終了部分で 決定 または 再生 を押す

- 終了部分(B)が記憶され「A-B」間がくり返し再生されます。

4 通常の再生に戻すときは、リピート を押す

おしらせ

- A-B間リピート再生は同じタイトルの中で行ってください。
- A-B間リピートはマルチアングル（**82**ページ）の部分では働きません。
- PBC（プレイバックコントロール）付きビデオCDのPBC再生ではリピート再生が働きません。
- ディスクによっては、リピート再生が禁止されているものがあります。

ご注意

- A-B間リピート再生は 停止/ライブ DVDトップメニュー DVDメニュー など他のボタンを押すと解除されます。

トラック／ディスクをくり返し再生する(リピート再生)

ビデオCD | 音楽用CD | CD R | CD RW

1 ディスク再生中に リピート を押し、リピートの種類を選択する

押す回数	リピート表示	リピートの種類
1回	T	**トラックリピート再生** •再生中のトラック（曲）をくり返し再生します。
2回	(ディスク)	**ディスクリピート再生** •再生中のディスク（すべての曲）をくり返し再生します。
3回	A	**A-B間リピート再生** •リピートする部分を選択してくり返し再生します。「特定の部分をくり返し再生する（A-B間リピート再生）」をご覧ください。
4回	－	リピート再生を解除する

2 決定 または 再生 を押す

トラックの場合

3 通常の再生に戻すときは、リピート を押す

おしらせ

- PBC（プレイバックコントロール）付きビデオCDのPBC再生ではリピート再生が働きません。
- ディスクによっては、リピート再生が禁止されているものがあります。

DVD／CDのダイレクト再生をする

指定したタイトル・チャプター、トラックから再生をはじめることができます。操作方法はタイトルもチャプターも同じです。

ディスクの再生中に、リモコンの 3桁入力/ダイレクト を押すと、次のような画面になります。

例：DVDビデオディスクの場合

再生状態表示
- 動作や、ディスクの種類を表示します。

- リモコンの ▼ ▲ で項目を選びます。
- リモコンの 決定 で選択項目や設定内容を決定します。
- リモコンの 戻る で一つ前の画面に戻ります。

タイトル番号表示（86ページ）

- 現在再生されているタイトル（最大99）の番号が表示されます。▲ ▼ で再生したいタイトルが選択できます。
（タイトルのないディスクが入っているときは、「××」表示になります。）

チャプター番号表示（86ページ）

- 現在再生されているチャプター（最大999）の番号が表示されます。▲ ▼ で再生したいチャプターが選択できます。
（チャプターのないディスクが入っているときは、「××」表示になります。）

再生経過時間表示（86ページ）

- ディスクのはじめから現在までの経過時間が表示されます。

で時間を指定し頭出し（タイムサーチ）することができます。
（時間が記録されていないディスクが入っているときは、「××」表示になります。）
DVDディスク……タイトルの経過時間が表示されます。
CD……トラックの経過時間が表示されます。

おしらせ

- DVDメニュー や DVDトップメニュー やダイレクト選択ボタン（字幕 など）を押すとダイレクト再生設定画面が解除されます。
- DVDビデオディスクを再生しているときにダイレクト再生設定画面を表示させていると、DVDビデオディスクから指示される操作ができないことがあります。そのようなときは、ダイレクト再生設定画面を解除してから操作してください。

おしらせ

- ビデオCDのPBC再生時など、ディスクによっては操作を禁止している場合があります。
- ハードディスクの再生ではダイレクト再生はできません。

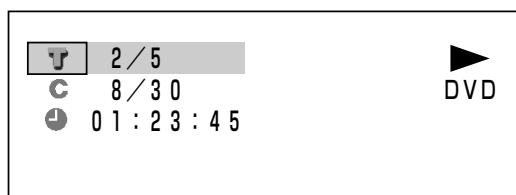
次ページへつづく ▶▶▶

好きなところから再生する

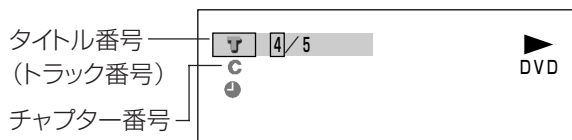
DVD VIDEO | DVD RW VRモード | DVD RW ビデオモード | DVD R | ビデオCD | 音楽用CD

ここでは、例としてタイトルを指定して再生する方法を説明します。
チャプターやトラックを設定するときも、タイトルと同じ手順で設定してください。

1 再生中に [3桁入力/ダイレクト] を押す

- 再生設定画面が表示されます。

2 [▲][▼]で T を選び、[決定]を押す

3 [▲][▼]でタイトル番号を選ぶ

- リモコンの数字ボタンでも操作できます。
- 設定を途中で止めるときは [戻る] を押します。1つ前の画面に戻ります。

4 [決定]を押す

- 指定したタイトルから再生がはじまります。
- 続けて、他の項目を選び設定することができます。

5 [3桁入力/ダイレクト] または [戻る] を押す

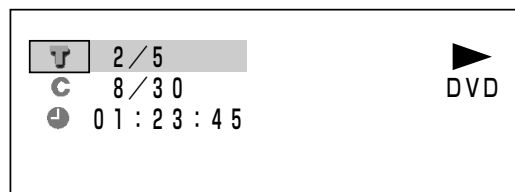
- 通常の再生画面に戻ります。

時間を指定して再生する（タイムサーチ）

DVD VIDEO | DVD RW VRモード | DVD RW ビデオモード | DVD R | ビデオCD | 音楽用CD

時間を指定して、タイトルやチャプターの途中から再生をはじめることができます。

1 再生中に [3桁入力/ダイレクト] を押す

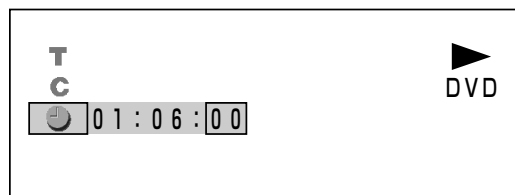
- 再生設定画面が表示されます。

2 [▲][▼]で ◔ を選び、[決定]を押す

3 ① [▲][▼]で「時間」を指定する

② [▶]を押し「分」を選ぶ

③ [▲][▼]で「分」を指定する

- ②～③と同様に操作して「秒」を指定します。
- 間違えて入力したときは、[◀]を押して直したい箇所を選び、指定して直します。
- リモコンの数字ボタンでも操作できます。
- 設定を途中で止めるときは [戻る] を押すと、1つ前の画面に戻ります。

4 [決定]を押す

- 指定した時間から再生がはじまります。
- 続けて、他の項目を選び設定することができます。

5 [3桁入力/ダイレクト] または [戻る] を押す

- 通常の再生画面に戻ります。

おしらせ

- ビデオCD、音楽用CDは、同一トラック内で設定することができます。
- ディスクによっては、タイムサーチを禁止している場合があります。
- ハードディスクの再生ではタイムサーチはできません。

DVD内のメニューで選んで再生する

- トップメニューやディスクメニューが記録されているDVDビデオディスクの再生方法を説明します。
- トップメニューにはタイトルが記録され、ディスクメニューには字幕や音声言語などのディスクガイドが記録されています。

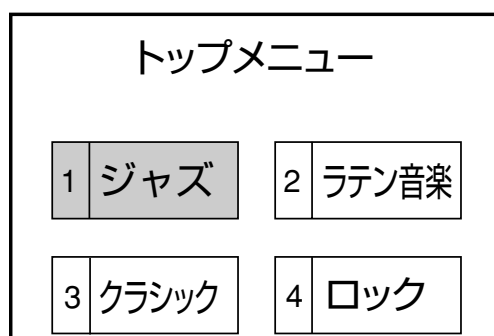
タイトルを選んで再生する(トップメニュー)

DVD VIDEO　DVD RW ビデオモード　DVD R

ご注意

- この機能は、ファイナライズを行ったDVD-R、RW(ビデオモード)で働きます。

1 再生中に DVD トップメニュー を押す

- トップメニュー画面が表示されます。

2 ▲ ▼ ◀ ▶ でタイトルを選ぶ

3 決定 を押す

- 選んだタイトルが再生されます。

ジャズ

おしらせ

- 上の手順は、基本的な操作手順です。DVDビデオディスクによっては手順が異なりますので、DVDビデオディスクの取扱説明書や画面に表示される手順に従って操作してください。

トップメニューについて

- DVDビデオディスクによってはトップメニューを「タイトル」という名称で説明しているものがあります。「タイトルキー」と説明しているボタンは本機の DVD トップメニュー で操作してください。
- トップメニューが記録されていないときは、DVD トップメニュー を押してもトップメニューは表示されません。

次ページへつづく ▶▶▶

ディスクガイドを選んで再生する(ディスクメニュー)

DVD VIDEO

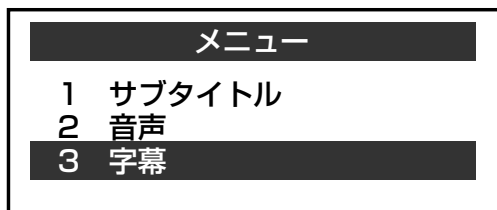
ここでは、例として「字幕」を選択して再生する方法を説明します。

1 再生中に DVDメニュー を押す

- ディスクメニュー画面が表示されます。

メニュー

2 ▲ ▼ で、「字幕」の項目を選ぶ

メニュー
1 サブタイトル
2 音声
3 字幕

3 決定 を押す

- 言語を選ぶ画面が表示されます。

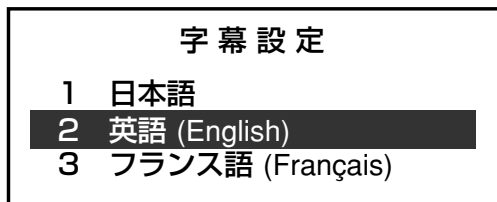
4 ▲ ▼ で言語を選ぶ

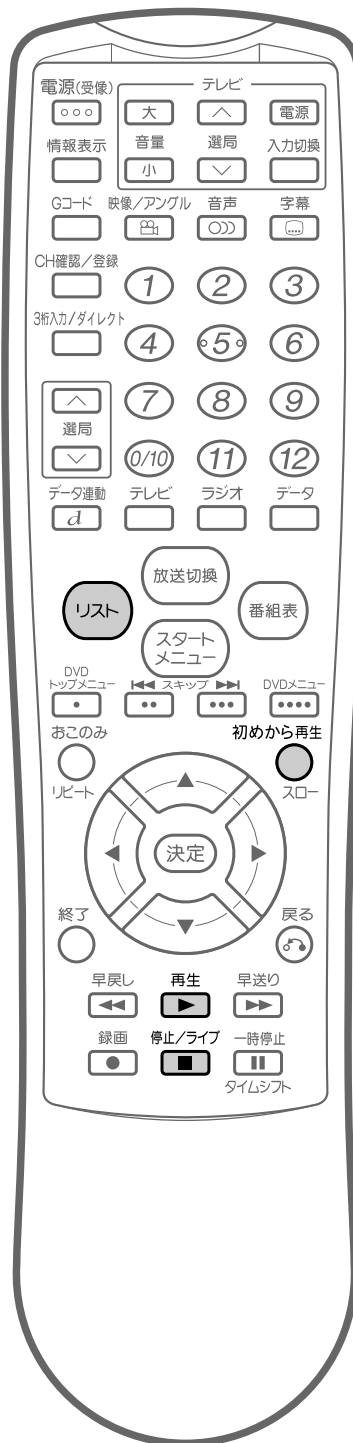
字 幕 設 定
1 日本語
2 英語 (English)
3 フランス語 (Français)

5 決定 を押す

- 設定した字幕の言語で再生されます。

おしらせ

- 上の手順は、基本的な操作手順です。DVDビデオディスクによっては手順が異なりますので、DVDビデオディスクの取扱説明書や画面に表示される手順に従って操作してください。

同時録画再生機能について

ハードディスクに番組を録画中に、ハードディスクやDVD、CD、メモリーカードから番組や静止画を再生することができます。

電源(受像) テレビ 大 電源 情報表示 音量 選局 入力切換 小 Gコード 映像/アングル 音声 字幕 CH確認/登録 1 2 3 3桁入力/ダイレクト 4 5 6 7 8 9 選局 0/10 11 12 データ連動 テレビ ラジオ データ 放送切換 リスト 番組表 スタートメニュー DVDトップメニュー スキップ DVDメニュー おこのみ 初めから再生 リピート スロー 決定 終了 戻る 早戻し 再生 早送り 録画 停止/ライブ 一時停止 タイムシフト

ハードディスク録画中に録画している番組をはじめから見る

HDD

録画中に 初めから再生 を押す

- 停止/ライブ を押すと再生のみが停止されます。もう一度 停止/ライブ を押すと録画が停止します。
- 初めから再生する機能は、初期設定の「タイムシフトの設定」が「する」に設定されているときに働く機能です。
  「しない」に設定しているときは、タイムシフトの設定を再度行う必要があります。「タイムシフトの設定」を再度行うには、スタートメニュー画面から「各種設定」→「設置調整」の「システム初期化」（**139**ページ）で初期化を実行してください。初期化終了後、初期設定を行ってください。

ハードディスク録画中にハードディスクに録画した他の番組を見る

リスト を押し、リスト（HDD録画番組一覧）から再生する（70ページ）

ハードディスク録画中にDVD/CDを再生する

再生 を押し、メディア選択画面で「DVD/CD」を選び、再生する（75～77ページ）

おしらせ

- 他の番組やDVD/CDを再生しているときもハードディスクへの録画は継続されます。
- 録画している番組を再生したり、他の番組やDVD/CDを再生しているときに 停止/ライブ を押すと、再生のみ停止となり、もう一度 停止/ライブ を押すと録画が停止します。
- DVD-RW/Rへ録画中の同時録画再生は働きません。
- ハードディスクやDVD/CD再生中に録画を開始することはできません。